

令和4年度  
第2次赤磐市総合計画（後期基本計画）及び  
第2期赤磐市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組に関する  
市民アンケート調査報告書

令和5年2月

赤 磐 市



# 目次

I 調査の概要及び回答者の属性	1
1. アンケート調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象及び調査方法	1
(3) 配布数及び回収結果	1
(4) 居住地域別回収数	1
(5) 本報告書の見方について	2
(6) アンケート調査結果の概要	3
■回答者の属性	3
■調査結果	3
■赤磐市の取組について	4
2. 回答者の属性	5
(1) 性別構成	5
(2) 年齢別構成	5
(3) 居住地域別構成	6
(4) 職業別構成	7
(5) 就業・就学地域別構成	8
(6) 住居形態別構成	9
(7) 家族別構成	10
(8) 居住年数別構成	11
(9) 転入有無別構成	12
(10) 転入理由別構成	13
(11) 赤磐市を選択した理由別構成	14
(12) 赤磐市を選ぶ際に参考になったり、魅力的に感じた取組	17
(13) 自治会への加入状況	19
(13-1) 自治会への加入状況	19
(13-2) 自治会の活動への参加頻度	21
II 調査結果	23
1. 赤磐市のまちに対する想いについて	23
(1) 広報	23
(1-1) 赤磐市の情報源	23
(1-2) より赤磐市の情報を得るためのルート	25
(2) 愛着	27
(2-1) 赤磐市に対する愛着度	27
(2-2) どのようなところに愛着を感じるか	29

(2-3) どのようなところに愛着を感じないか .....	30
(3) 暮らしやすさ .....	31
(3-1) 赤磐市の暮らしやすさ .....	31
(3-2) 最も暮らしやすいと感じる点 .....	33
(3-3) 最も暮らしにくいと感じる点 .....	34
(3-4) 赤磐市への永住意向 .....	35
(3-5) 住みたくない理由 .....	38
(4) まちづくり .....	41
(4-1) 赤磐市が推進している施策への関心度 .....	41
(4-2) 赤磐市の今後のまちづくりについて .....	43
(4-3) 赤磐市がより暮らしやすくなるために必要な事 .....	46
(4-4) 赤磐市に不足している施設 .....	49
(4-5) 赤磐市の魅力 .....	52
2. 赤磐市の取組について .....	53
(1) 満足度 .....	53
(2) 重要度 .....	63
(3) 満足度と重要度の相関 .....	73
III 資料（アンケート調査票） .....	76

## I 調査の概要及び回答者の属性

---



# I 調査の概要及び回答者の属性

## 1. アンケート調査の概要

### (1) 調査目的

赤磐市では、第2次赤磐市総合計画（後期基本計画）及び第2期赤磐市まち・ひと・しごと創生総合戦略における指標の経過を把握し、市政に対する市民の意識やニーズをとらえて、施策に反映させていく資料とするために本アンケート調査を実施しました。

### (2) 調査対象及び調査方法

調査地域	赤磐市全域
調査対象	18歳以上の市民の方
抽出法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査期間	令和4年10月4日（火）～令和4年10月28日（金）

### (3) 配布数及び回収結果

配布数	3,000票
有効回収数	1,105票
有効回収率	36.8%

### (4) 居住地域別回収数

◆居住地域別回収状況（上段：件数、下段：構成比％）◆

山陽 小学校区	山陽西 小学校区	山陽東 小学校区	山陽北 小学校区	桜が丘 小学校区	赤坂地域 小学校区	熊山地域 小学校区	吉井地域 小学校区	無回答・ 無効	合計
203	109	127	168	180	85	103	82	48	1,105
18.4	9.9	11.5	15.2	16.3	7.7	9.3	7.4	4.3	100.0

## (5) 本報告書の見方について

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。したがって合計が100.0%を上下する場合があります。
- ②数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数(標本数)です。全標本数を示す「全体」を「N」、該当数※を「n」で表記しています。
- ③1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問では、各回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ④本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。
- ⑤「 」は一つの選択肢を、“ ”は複数の選択肢を合わせた表現を示しています。
- ⑥図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者(例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者)を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合があります。
- ⑦図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値(例:0.0%、0.1%など)は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合があります。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合があります。
- ⑧経年比較では、「第2次赤磐市総合計画策定のための市民アンケート調査(令和2年)」の調査結果を比較対象としています。

※(例)問Aで1と回答した人のみが、問Bを答える場合の問Bの基数、あるいはクロス集計における各属性(「男性」や「20歳代」・・・)など、限定された回答者数



## (6) アンケート調査結果の概要

### ■回答者の属性

- 回答者は女性が多く、年代は 60 歳代が最も高い。居住地は、山陽小学校区が最も高い。
- 職業は会社（団体）職員が多く、就業・就学先は赤磐市が 29.8%、岡山市が 25.9%の順になっている。山陽東小学校区、山陽北小学校区、桜が丘小学校区では岡山市が最も高くなっており、桜が丘地区は岡山市のベッドタウンとなっている。
- 家族構成は、二世帯世帯（親と子）が 50.5%と最も高く、一世帯世帯（夫婦のみ）が 29.6%で、特に 60 歳以上が他の年齢層に比べて高い。今後高齢の単身世帯も増えていくことが予想される。
- 転入有無別構成では、「途中から引っ越して来た」が 55.0%と高い。その理由としては「住宅を住み替え」が 43.3%と最も高く、特に選ぶ際に考慮したこととして、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」が 48.4%、「自然災害が少ない」が 33.9%となっている。
- 自治会への加入状況は 81.7%が加入しているが、29 歳以下の加入状況は 42.7%と低い傾向にある。参加頻度は 1～3回が 50.6%と最も高い。

### ■調査結果

前回の調査と比べて、差が大きくみられるなどの項目を挙げています。

#### ① 広報（23、25 ページ）

前回調査と比べて「新聞【前回 8.7%、今回 5.4%】」「ロコミ【前回 11.7%、今回 7.8%】」が減っている要因としては、SNS の普及によってインターネット等で情報を得ていると考えられる。「SNS を活用する」が今後充実すべき情報発信ルートとしても伸びている傾向にあることから、SNS の充実に関し今後取り組む必要がある。

#### ② 暮らしやすさ（31、34 ページ）

前回調査と比べて“暮らしやすい”【前回 62.7%、今回 56.5%】が減っている要因としては、最も暮らしにくいと感じる点の「交通」が前回調査と比べて増加しており【前回 52.6%、今回 58.8%】、高齢化に伴って交通について“暮らしにくい”と感じている方が増えていることが考えられる。

#### ③ 永住意向（36、37 ページ）

“永住意向”は、愛着度が高い層ほど割合が高くなっている。また、暮らしやすいと感じている層ほど、割合が高くなっている。

#### ④ 赤磐市の今後のまちづくり（43 ページ）

前回調査と比べて「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち【前回 35.5%、今回 43.0%】」が増えている要因としては、人口減少、新型コロナウイルスや物価高騰の影響などによって賑わいや活力が無くなりつつあるため、それらを取り戻したいと思う人が増えたためだと考えられる。

⑤ 赤磐市がより暮らしやすくなるために必要な事（46、48 ページ）

前回調査と比べて「医療・福祉・商業等がコンパクトに集積したまちづくり（地域拠点の整備など）【前回 18.3%、今回 40.0%】」が増えている要因としては、この項目を選択しているのは、70 歳以上の割合が最も高く、市外へ通院・買い物へ出かけるには公共交通が不便であり、より自宅から近い場所で用事を済ませることができる便利なまちづくりを望んでいる人が増えたためだと考えられる。一方で 30 歳代以下は「安心して家庭を築き、出産・子育てができる環境（保育サービスの充実など）」を選択している割合が最も高い。

⑥ 赤磐市に不足している施設（49、51 ページ）

前回調査と比べて「集客力のある大型複合商業施設【前回 32.2%、今回 39.0%】」が増えている要因としては、特に桜が丘小学校区での割合が最も高く、日ごろ市外に働きに出ているため、近隣市町への買い物に出かけるよりも近場（市内）で済ませたい方が増えていると考えられる。ただし、地域間においても必要な施設には違いがあり、赤坂地域小学校区では「市内・市外と接続できるバスターミナルやパーク&バスライドなどの交通拠点施設」、熊山、吉井地域小学校区では「総合病院や専門医などの医療機関」の割合が最も高くなっている。

■赤磐市の取組について

○重要度、満足度ともに高い【B】 → 重要度が高く、満足度が低い【A】に動いたもの  
→住民の重要度は継続して高いが、取り組みが不十分で満足度が低くなっているもの

- 17 仕事と子育ての両立
- 21 住宅・市街地の整備
- 37 高齢者福祉の充実

○重要度、満足度とも高い【B】 → 重要度が低く、満足度が高い【D】に動いたもの  
→住民の満足度は継続して高く、重要度が低くなっているもの

- 7 産業振興（農林業の興味や関心）

○重要度、満足度ともに低い【C】 → 重要度が低く、満足度が高い【D】に動いたもの  
→取り組みにより、住民の満足度が高くなっているもの

- 5 歴史・文化の保存と活用（保存・継承）

○重要度が低く、満足度が高い【D】 → 重要度、満足度ともに低い【C】に動いたもの  
→取り組みが不十分で住民の満足度が低くなっているもの

- 22 障害者福祉の充実
- 25 消費者対策の充実

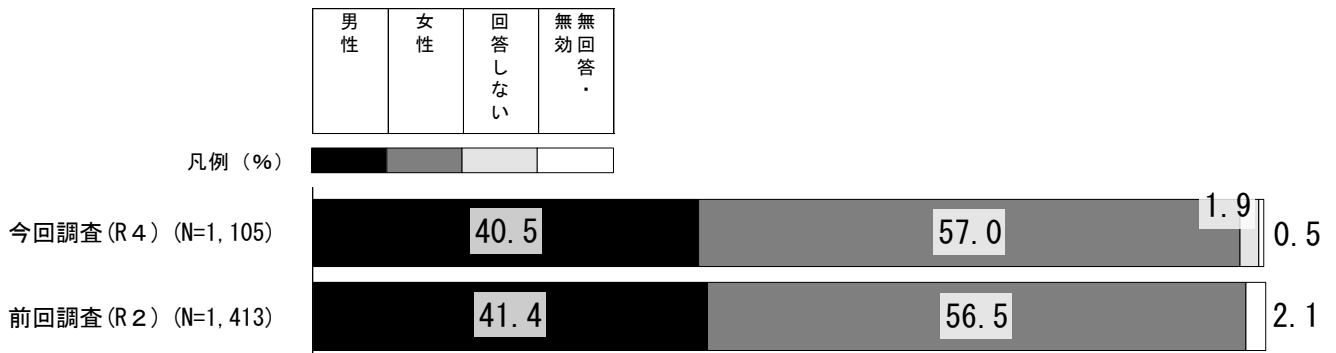
## 2. 回答者の属性

### (1) 性別構成

あなたの性別を教えてください。

回答者の性別構成は、「男性」が40.5%、「女性」が57.0%となっています。

性別構成（経年比較）



※前回調査(R2)では、「回答しない」の選択肢は無かった。

### (2) 年齢別構成

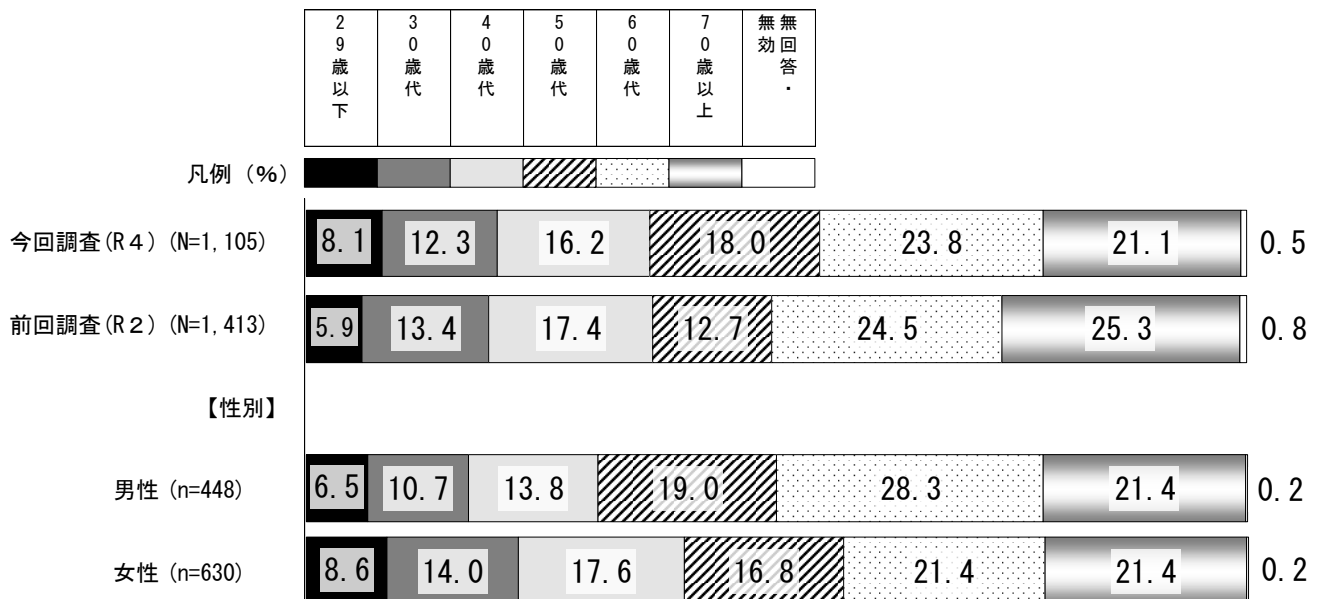
あなたの年齢を教えてください。

年齢別構成は、「60歳代」が23.8%と最も高く、「70歳以上」が21.1%、「50歳代」が18.0%、「40歳代」が16.2%、「30歳代」が12.3%、「29歳以下」が8.1%と続いています。比較的、高齢の方の回答割合が高くなっています。

性別では、男性は女性に比べ60歳代の割合が高くなっています。

経年比較では、50歳代は、今回調査（18.0%）と、前回調査（12.7%）と比べて5.3ポイント高くなっています。

年齢別構成（経年比較・属性別）

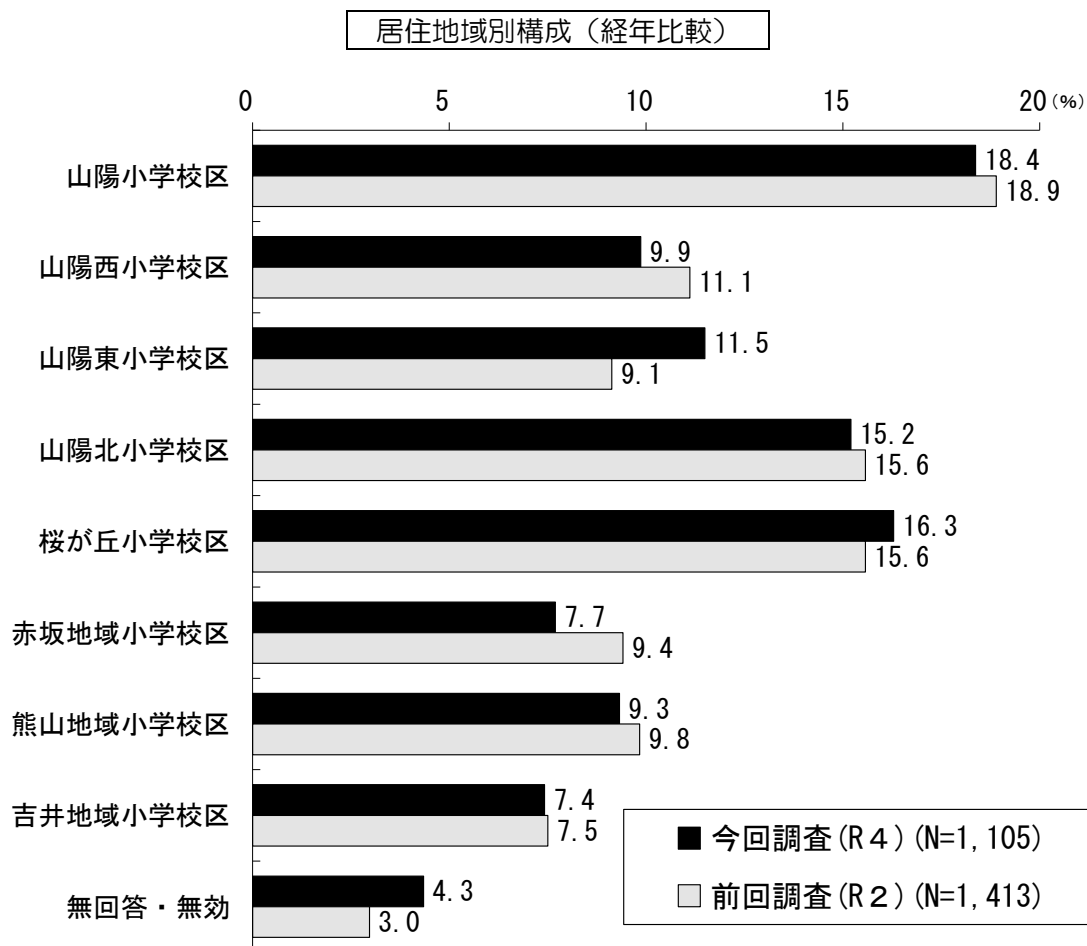


### (3) 居住地域別構成

あなたがお住まいの地域を教えてください。

居住地域別構成は、「山陽小学校区」が 18.4%と最も高く、「桜が丘小学校区」が 16.3%、「山陽北小学校区」が 15.2%、「山陽東小学校区」が 11.5%と続いています。

経年比較では、「赤坂地域小学校区」は、今回調査（7.7%）が、前回調査（9.4%）と比べて 1.7 ポイント低くなっています。

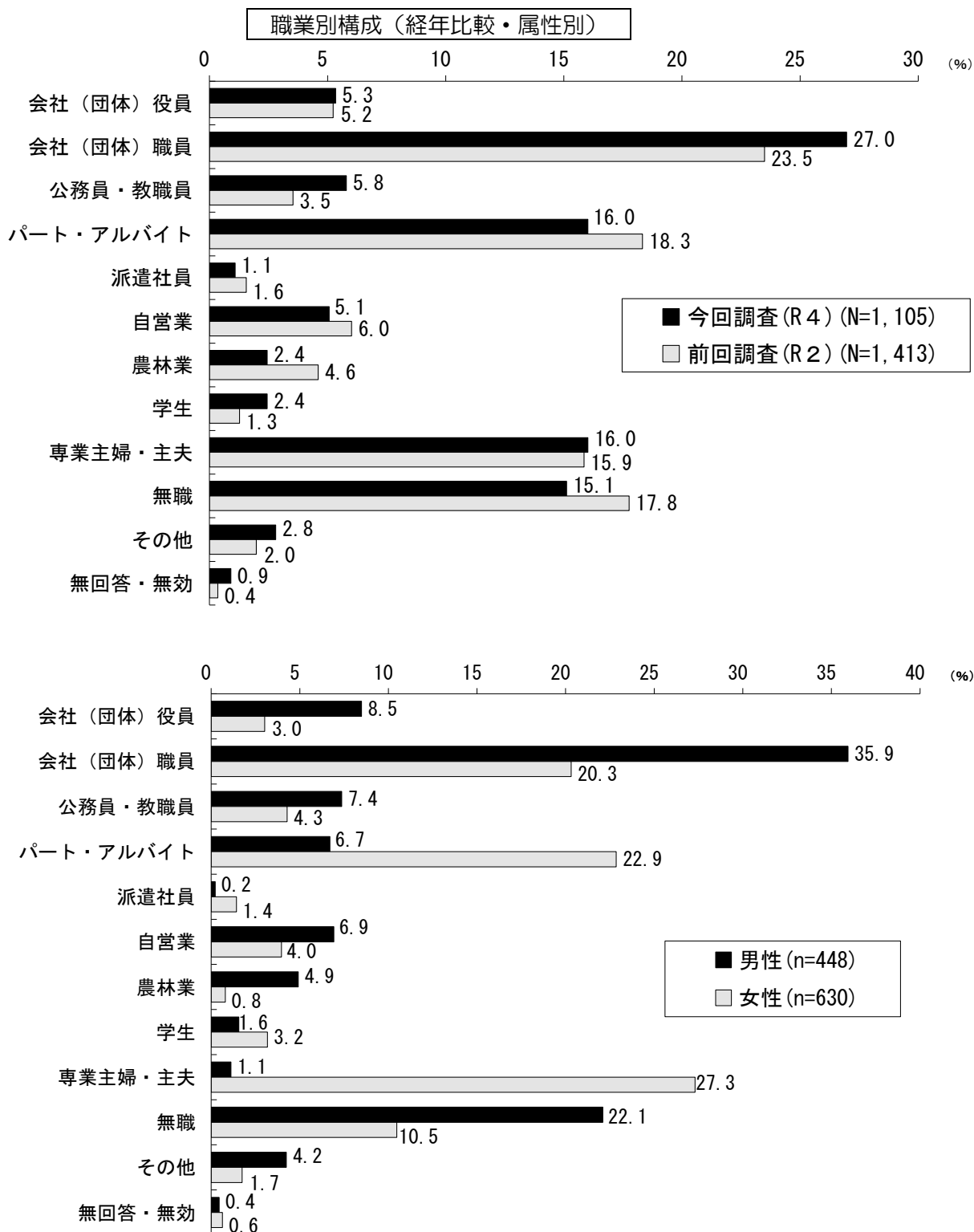


#### (4) 職業別構成

あなたの職業を教えてください。

職業別構成は、「会社（団体）職員」が27.0%と最も高く、「パート・アルバイト」「専業主婦・主夫」がそれぞれ16.0%、「無職」が15.1%と続いています。

経年比較では、「会社（団体）職員」は、今回調査（27.0%）と、前回調査（23.5%）と比べて3.5ポイント高くなっています。性別では、男性は女性に比べ「会社（団体）職員」などの割合が高く、女性は「パート・アルバイト」と「専業主婦・主夫」の割合が高くなっています。

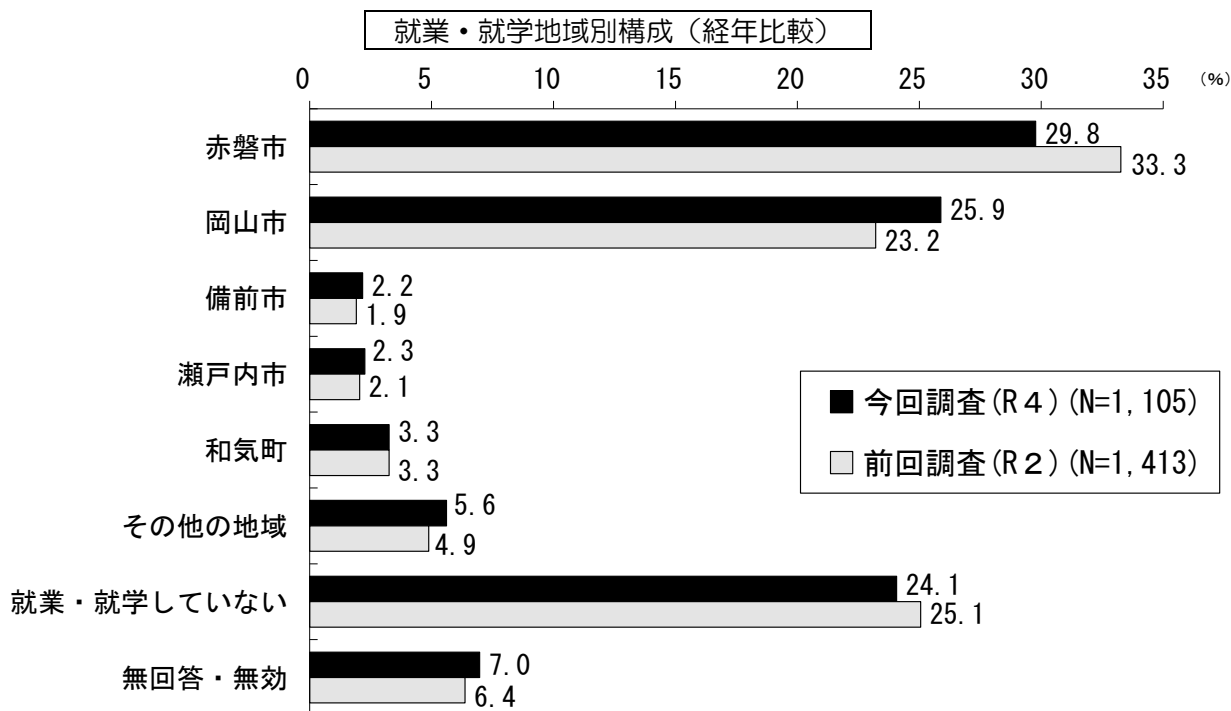


## (5) 就業・就学地域別構成

あなたが就業・就学している地域を教えてください。

就業・就学地域別構成は、「赤磐市」が29.8%と最も高く、「岡山市」が25.9%、「その他の地域」が5.6%と続いています。市外の合計は39.3%となっています。

居住地域別では、市外には各小学校区から近いところに働きに行く傾向があります。山陽西小学校区の実業・就学していない割合が高いのは高齢者が多いためと考えられます。



就業・就学地域別構成（属性別）

単位 (%)	赤磐市	岡山市	備前市	瀬戸内市	和気町	その他の地域	就業・就学していない
全体 (N=1,105)	29.8	25.9	2.2	2.3	3.3	5.6	24.1
山陽小学校区 (n=203)	32.0	24.1	1.0	2.5	2.5	3.9	27.6
山陽西小学校区 (n=109)	24.8	22.9	1.8	2.8	0.9	5.5	33.0
山陽東小学校区 (n=127)	28.3	33.1	3.9	1.6	2.4	3.1	22.0
山陽北小学校区 (n=168)	26.8	36.9	3.0	1.8	3.6	5.4	17.3
桜が丘小学校区 (n=180)	25.6	27.8	2.8	4.4	2.8	5.6	24.4
赤坂地域小学校区 (n=85)	35.3	18.8	1.2	-	4.7	7.1	27.1
熊山地域小学校区 (n=103)	34.0	15.5	2.9	3.9	6.8	8.7	20.4
吉井地域小学校区 (n=82)	39.0	11.0	-	-	4.9	7.3	28.0

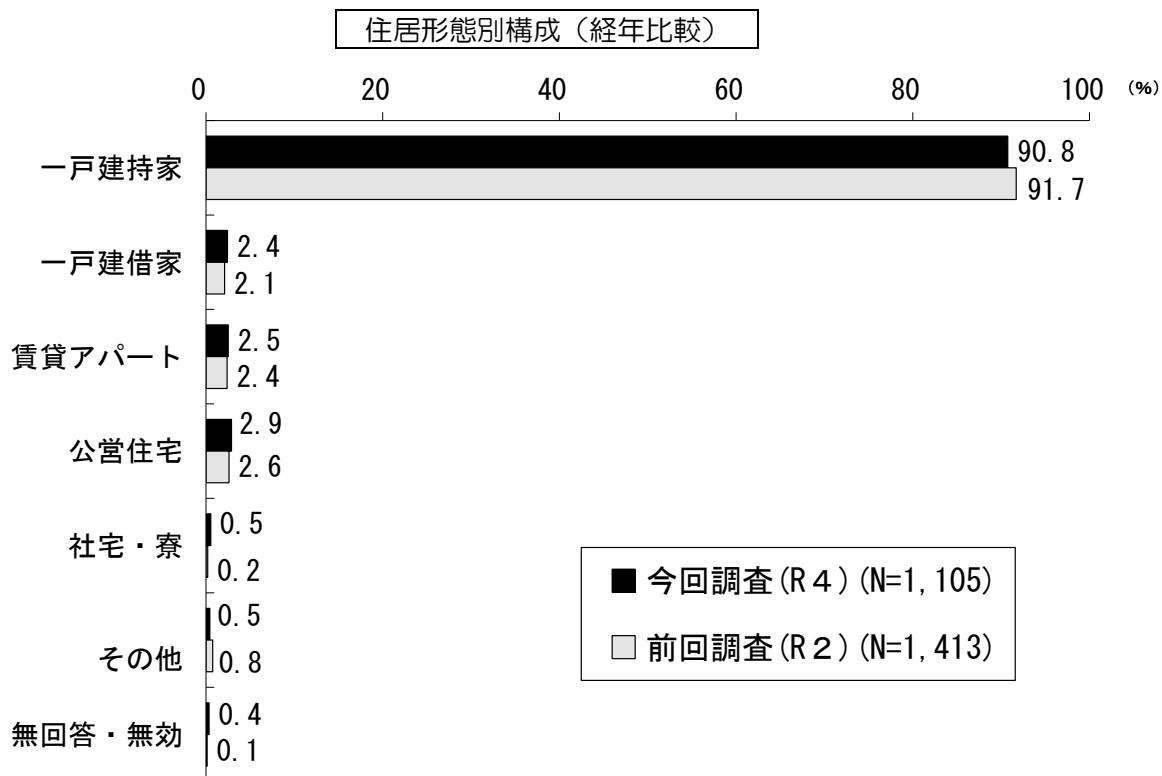
※表中の「網掛け」は、クロス集計において最も割合が高い属性を示す。また「無回答・無効」は表記から省略している。

## (6) 住居形態別構成

あなたのお住まいを教えてください。

住居形態別構成は、「一戸建持家」が 90.8%と最も高く、「公営住宅」が 2.9%、「賃貸アパート」が 2.5%、「一戸建借家」が 2.4%と続いています。

経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。



## (7) 家族別構成

あなたのご家族の構成を教えてください。

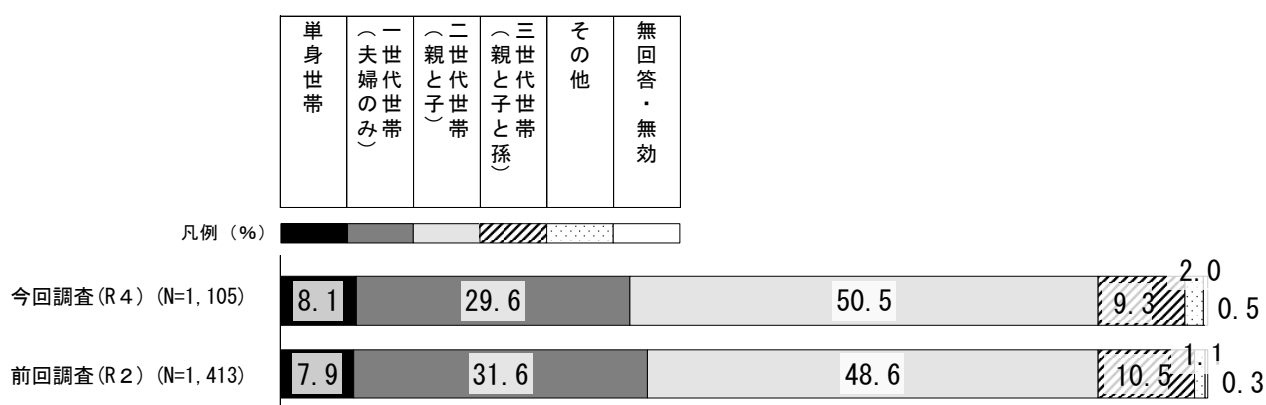
家族別構成は、「二世帯世帯（親と子）」が 50.5%と最も高く、「一世帯世帯（夫婦のみ）」が 29.6%、「三世帯世帯（親と子と孫）」が 9.3%、「単身世帯」が 8.1%と続いています。

経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

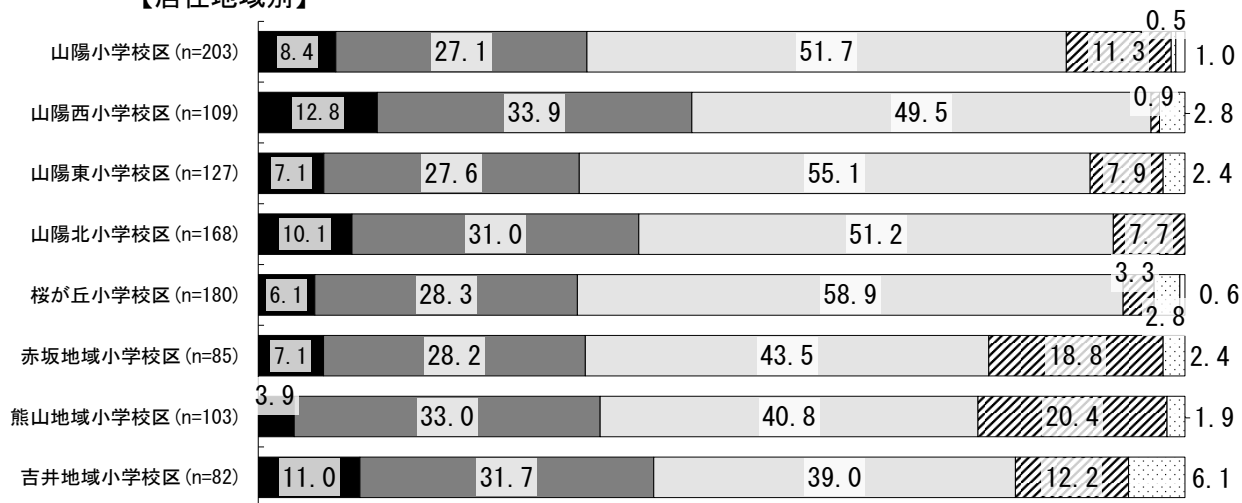
居住地域別では、山陽小学校区、山陽東小学校区、山陽北小学校区、桜が丘小学校区で「二世帯世帯（親と子）」が過半数を占め、他の地域に比べて高くなっています。

年齢別では、60 歳以上で「一世帯世帯（夫婦のみ）」の割合が他の年齢層に比べて高く、70 歳以上では、「単身世帯」の割合が1 割（16.3%）を超えています。

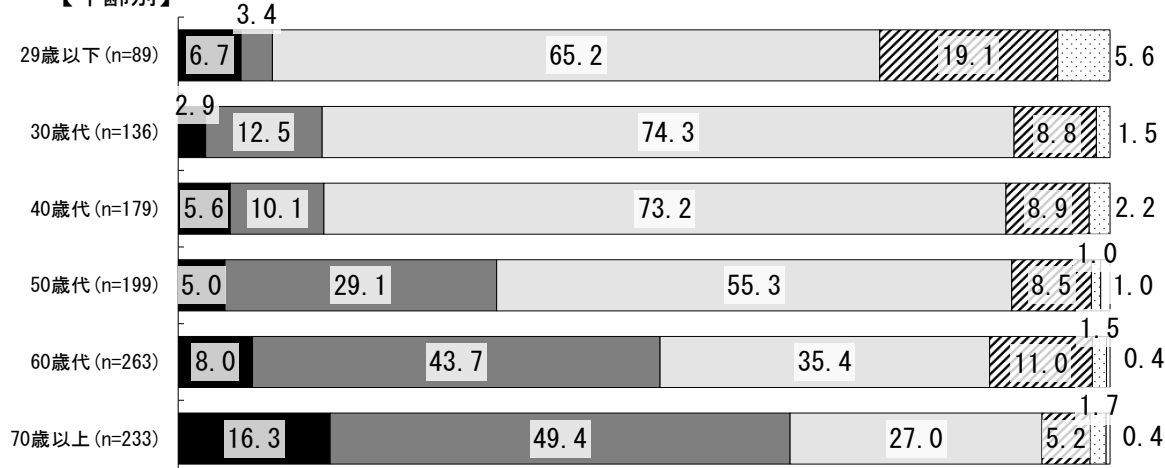
家族別構成（経年比較・属性別）



### 【居住地域別】



### 【年齢別】





## (8) 居住年数別構成

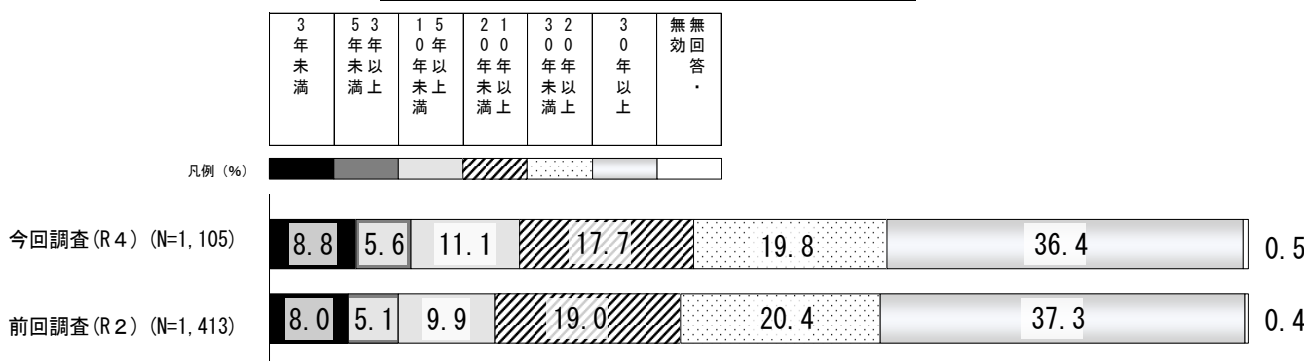
あなたは現在の住所に住んで合計何年になりますか。

居住年数別構成は、「30年以上」が36.4%と最も高く、「20年以上30年未満」が19.8%、「10年以上20年未満」が17.7%、「5年以上10年未満」が11.1%と続いています。

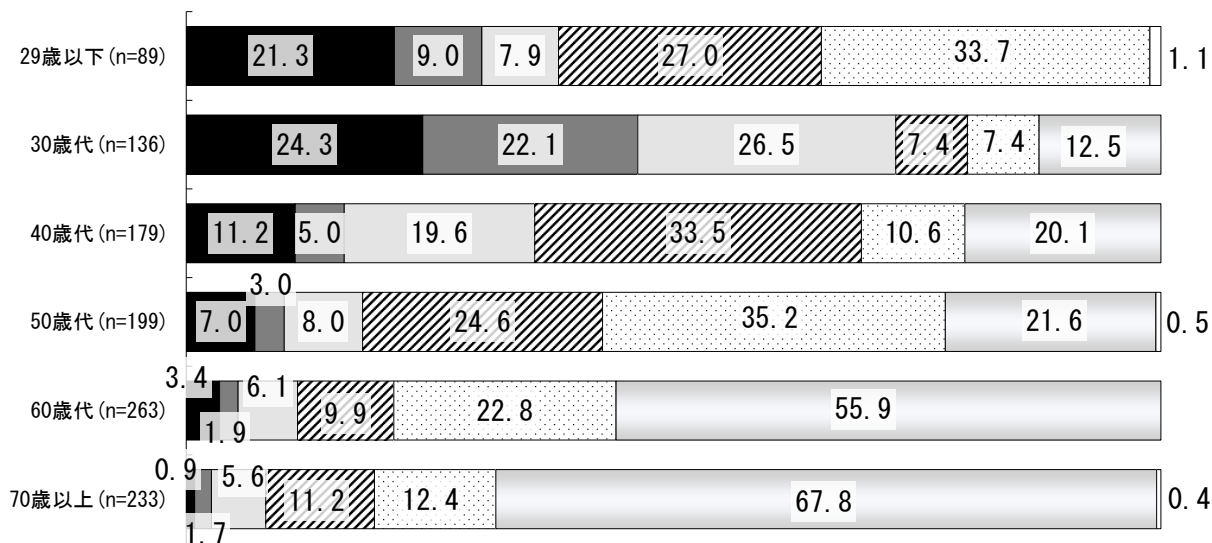
経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

年齢別では、30歳代の約2人に1人は、「5年未満」となっています。

居住年数別構成（経年比較・属性別）



### 【年齢別】

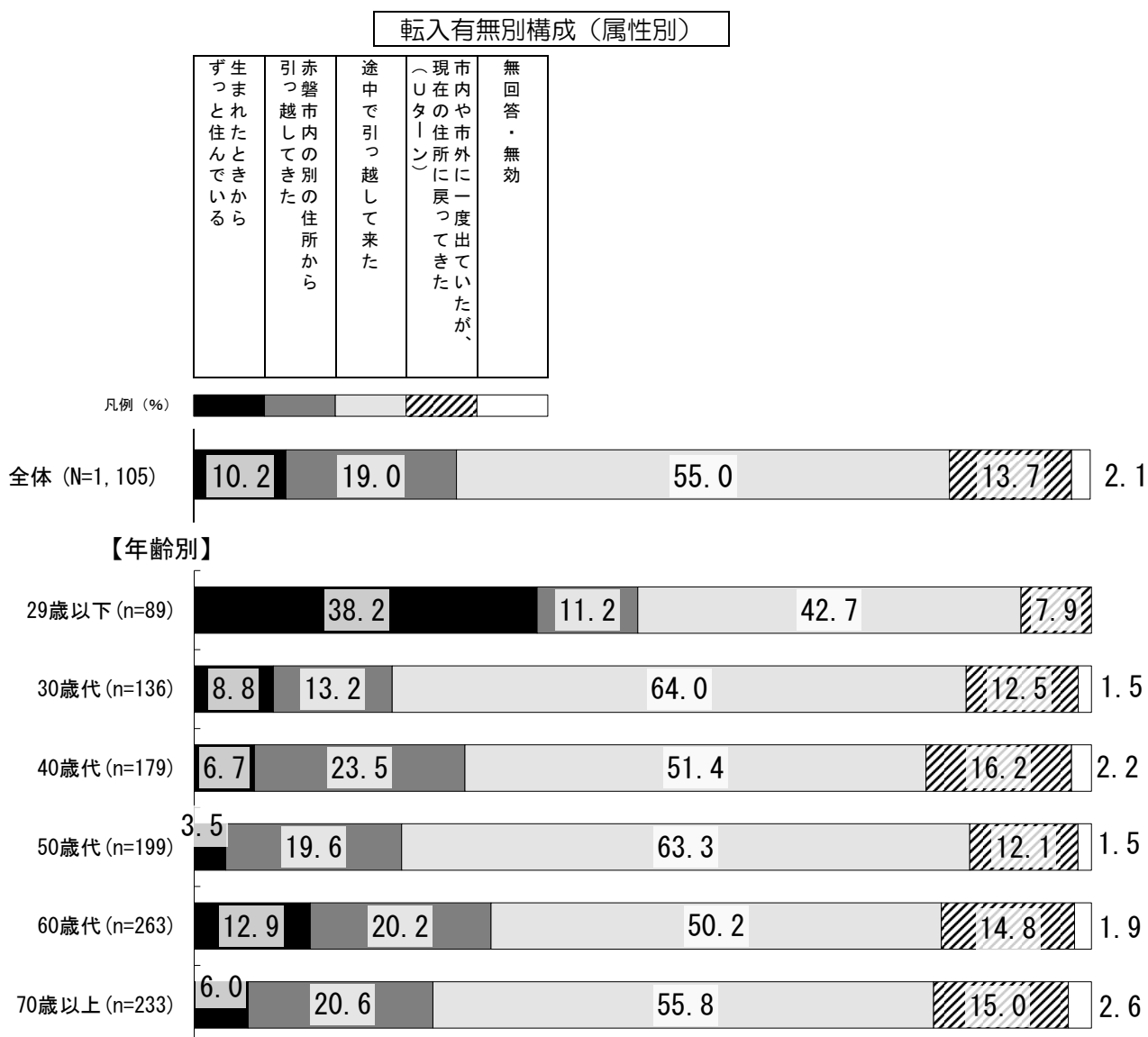


## (9) 転入有無別構成

あなたは、生まれたときからずっと現在の住所に住んでいますか。

転入有無別構成は、「生まれたときからずっと住んでいる」が10.2%、「赤磐市内の別の住所から引っ越してきた」が19.0%、「途中で引っ越してきた」が55.0%、「市内や市外に一度出ていたが、現在の住所に戻ってきた（Uターン）」が13.7%となっています。

年齢別では、29歳以下は「生まれたときからずっと住んでいる」が約4割(38.2%)、40歳代は「赤磐市内の別の住所から引っ越してきた」が23.5%と、他の年代と比べて高い割合を占めています。



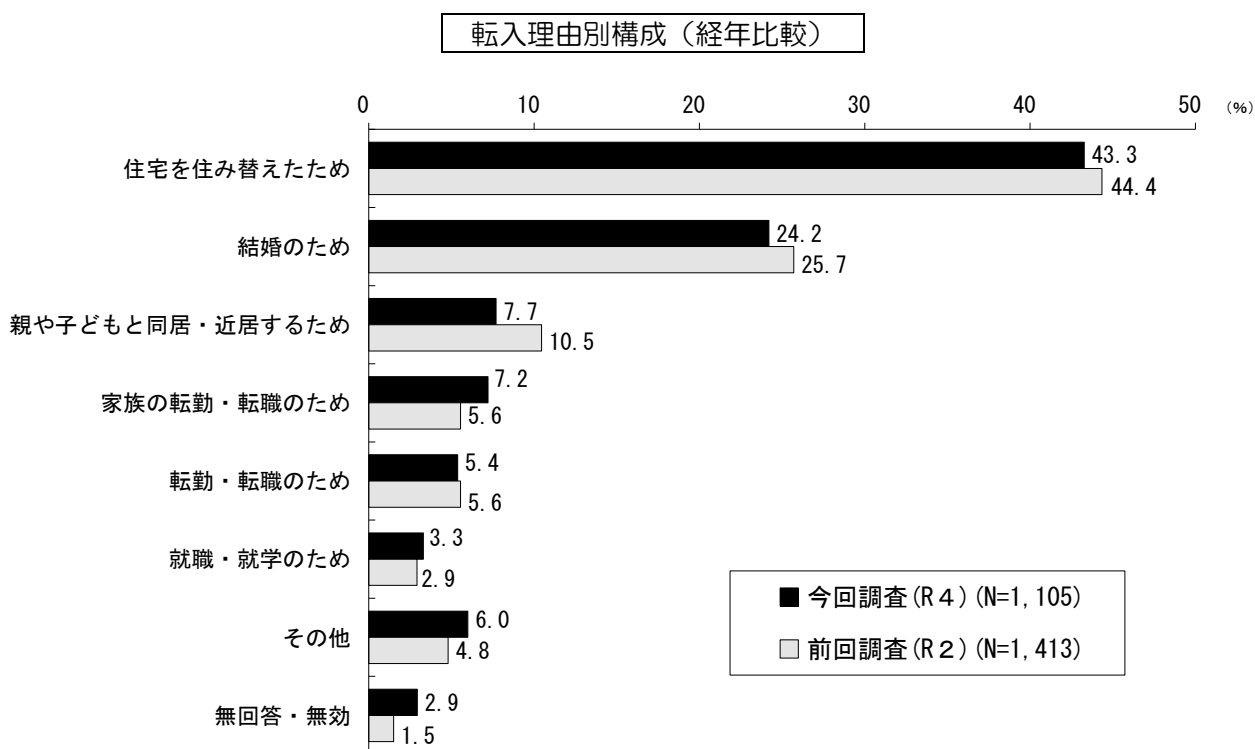
## (10) 転入理由別構成

【(9)で「赤磐市内の別の住所から引っ越してきた」「途中で引っ越して来た」と回答した方に質問】

あなたが移り住んだきっかけは何ですか。

転入理由については、「住宅を住み替えたため」が43.3%と最も高く、「結婚のため」が24.2%、「親や子どもと同居・近居するため」が7.7%、「家族の転勤・転職のため」が7.2%と続いています。

経年比較では、「親や子どもと同居・近居するため」は、今回調査(7.7%)と、前回調査(10.5%)と比べて2.8ポイント低くなっています。



※今回調査の「転勤・転職のため」は、前回調査の「自身の転勤・転職のため」と比較している

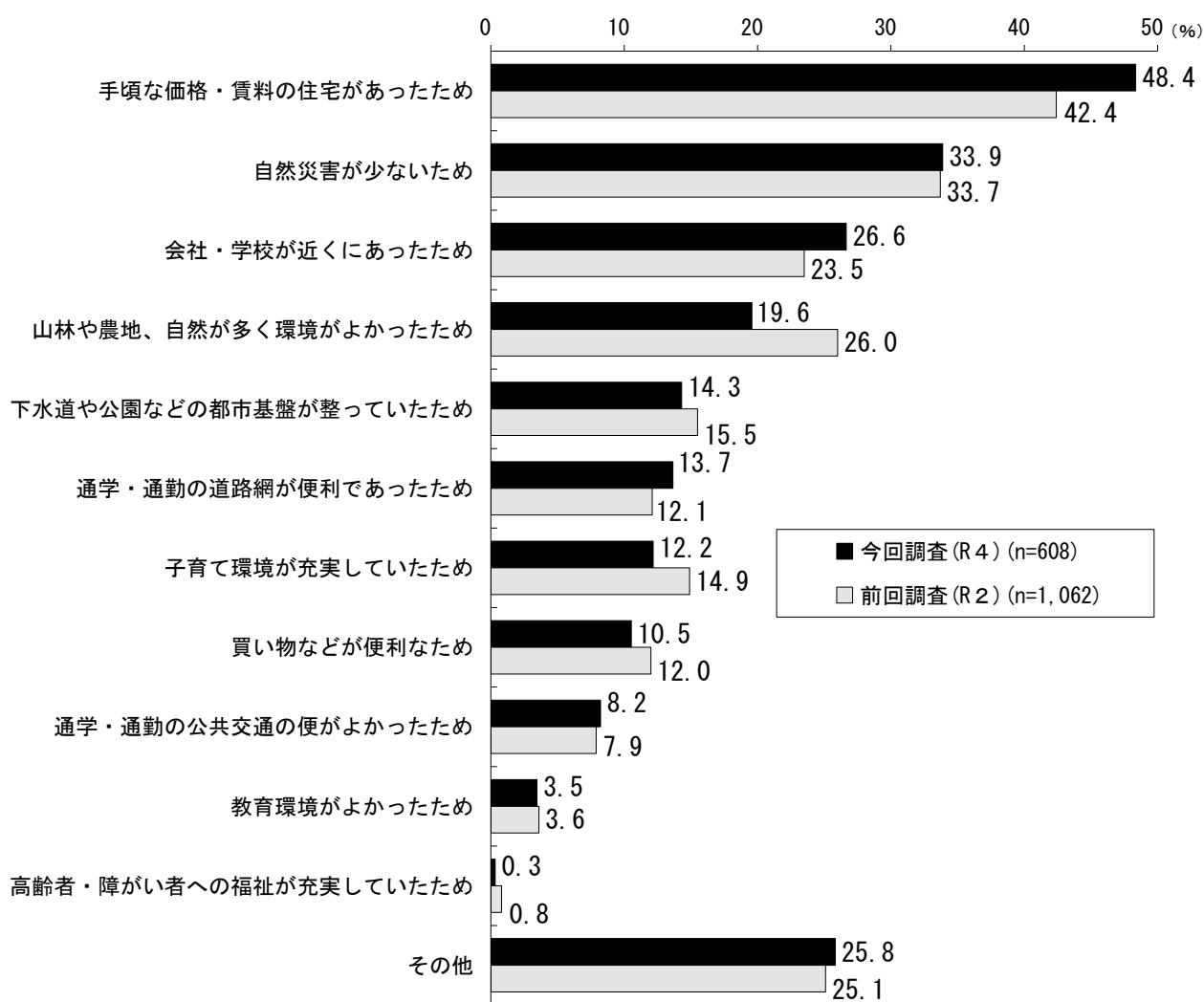
## (11) 赤磐市を選択した理由別構成

【(9)で「途中で引っ越して来た」と回答した方に質問】  
 選ぶ際に考慮したことは何ですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

赤磐市を選択した理由については、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」が48.4%と最も高く、「自然災害が少ないため」が33.9%、「会社・学校が近くにあったため」が26.6%、「山林や農地、自然が多く環境がよかったため」が19.6%と続いています。

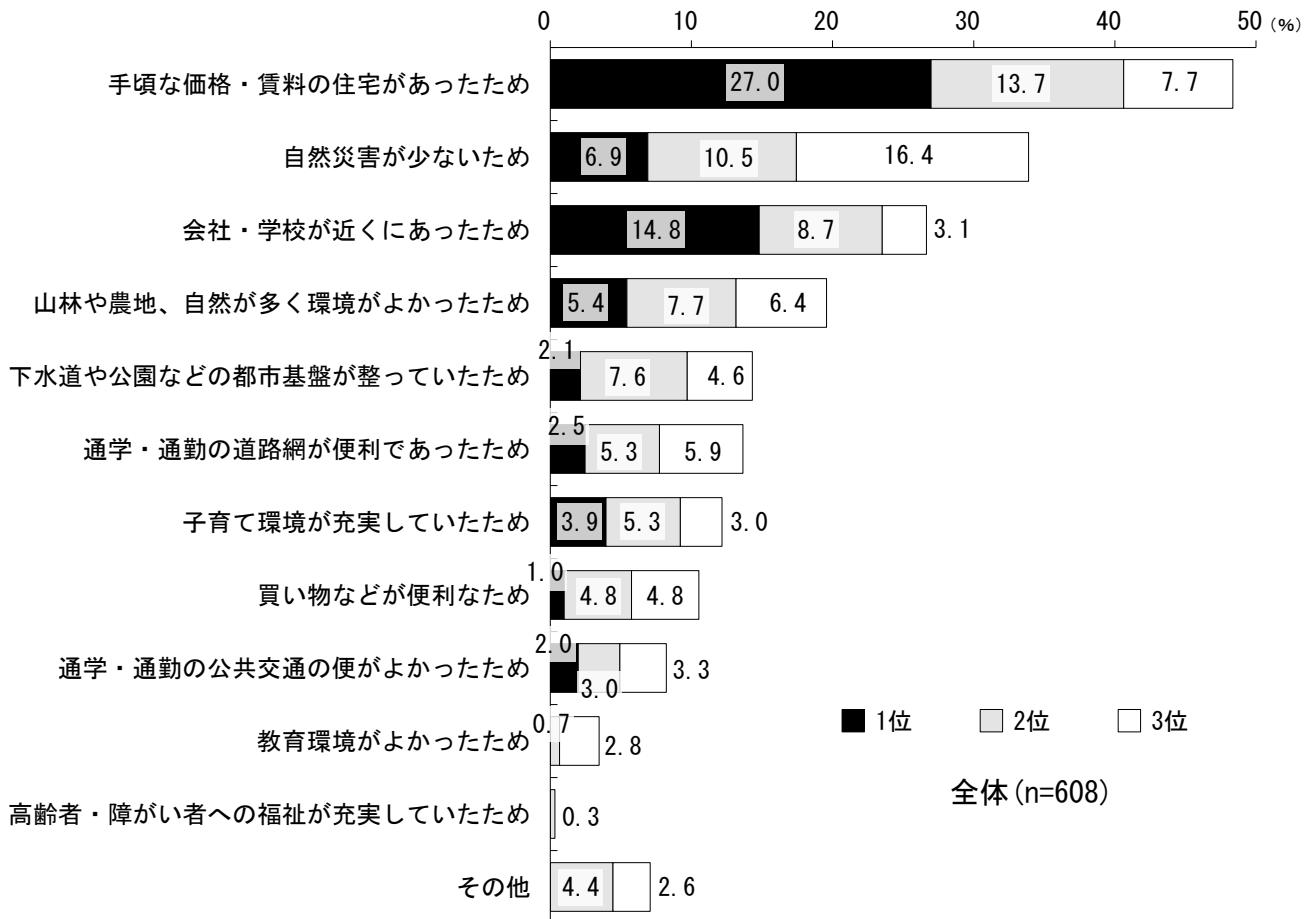
経年比較では、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」「会社・学校が近くにあったため」が前回調査と比べて高くなっています。

赤磐市を選択した理由別構成（経年比較）



第1位にあげられたこととしては、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」が27.0%と最も高く、「会社・学校が近くにあったため」が14.8%、「自然災害が少ないため」が6.9%、「山林や農地、自然が多く環境がよかったため」が5.4%と続いています。

赤磐市を選択した理由別構成（順位別）



居住地域別では、山陽東小学校区、山陽北小学校区、桜が丘小学校区で「手頃な価格・賃料の住宅があったため」の割合が5割を超えており、他の地域に比べて高くなっています。また、吉井地域小学校区では「山林や農地、自然が多く環境がよかったため」の割合が約4割と高くなっています。

性別では、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」、「下水道や公園などの都市基盤が整っていたため」の割合は、男性が女性を5ポイント以上、上回っています。

年齢別では、30・40歳代で「手頃な価格・賃料の住宅があったため」の割合が約6割で、他の年代と比べて高くなっています。また、70歳以上で「自然災害が少ないため」の割合が約4割で、他の年代と比べて高くなっています。

赤磐市を選択した理由別構成（属性別）

単位 (%)		手頃な価格・賃料の住宅があったため	自然災害が少ないため	会社・学校が近くにあってため	山林や農地、自然が多く環境がよかったため	下水道や公園などの都市基盤が整っていたため	通学・通勤の道路網が便利であったため	子育て環境が充実していたため	買い物などが便利のため	通学・通勤の公共交通の便がよかつたため	教育環境がよかつたため	高齢者・障がい者への福祉が充実していたため	その他	特になし
全体 (n=608)		48.4	33.9	26.6	19.6	14.3	13.7	12.2	10.5	8.2	3.5	0.3	25.8	20.9
居住地域別	山陽小学校区 (n=94)	39.4	10.6	24.5	18.1	-	8.5	5.3	23.4	12.8	1.1	-	38.3	30.9
	山陽西小学校区 (n=63)	33.3	28.6	27.0	12.7	23.8	14.3	12.7	9.5	9.5	4.8	-	22.2	20.6
	山陽東小学校区 (n=104)	56.7	40.4	34.6	23.1	21.2	14.4	18.3	9.6	10.6	4.8	-	15.4	16.3
	山陽北小学校区 (n=114)	58.8	46.5	31.6	18.4	23.7	16.7	15.8	7.0	7.9	5.3	0.9	20.2	13.2
	桜が丘小学校区 (n=127)	65.4	46.5	21.3	18.1	15.7	14.2	12.6	7.9	7.1	1.6	-	19.7	20.5
	赤坂地域小学校区 (n=31)	22.6	16.1	19.4	16.1	-	12.9	6.5	6.5	-	6.5	3.2	35.5	32.3
	熊山地域小学校区 (n=29)	17.2	10.3	20.7	24.1	-	17.2	3.4	3.4	3.4	-	-	48.3	20.7
	吉井地域小学校区 (n=26)	23.1	19.2	23.1	38.5	-	7.7	7.7	15.4	3.8	3.8	-	53.8	38.5
性別	男性 (n=227)	55.1	32.2	27.3	20.3	18.5	16.7	13.2	9.7	8.4	4.0	0.4	18.1	16.7
	女性 (n=371)	44.7	35.3	26.7	19.1	12.1	11.9	11.9	11.3	8.4	3.2	0.3	31.0	23.7
年齢別	29歳以下 (n=38)	39.5	36.8	34.2	13.2	2.6	15.8	23.7	7.9	5.3	2.6	2.6	26.3	31.6
	30歳代 (n=87)	63.2	34.5	28.7	6.9	12.6	12.6	12.6	19.5	4.6	4.6	-	36.8	19.5
	40歳代 (n=92)	64.1	33.7	39.1	16.3	3.3	12.0	19.6	14.1	10.9	4.3	-	26.1	21.7
	50歳代 (n=126)	48.4	27.0	21.4	17.5	11.1	13.5	9.5	7.9	13.5	1.6	-	24.6	25.4
	60歳代 (n=132)	42.4	29.5	26.5	24.2	18.9	15.9	10.6	5.3	6.1	5.3	0.8	25.0	19.7
	70歳以上 (n=130)	36.2	43.8	18.5	30.0	25.4	13.1	7.7	10.0	6.2	2.3	-	20.8	15.4

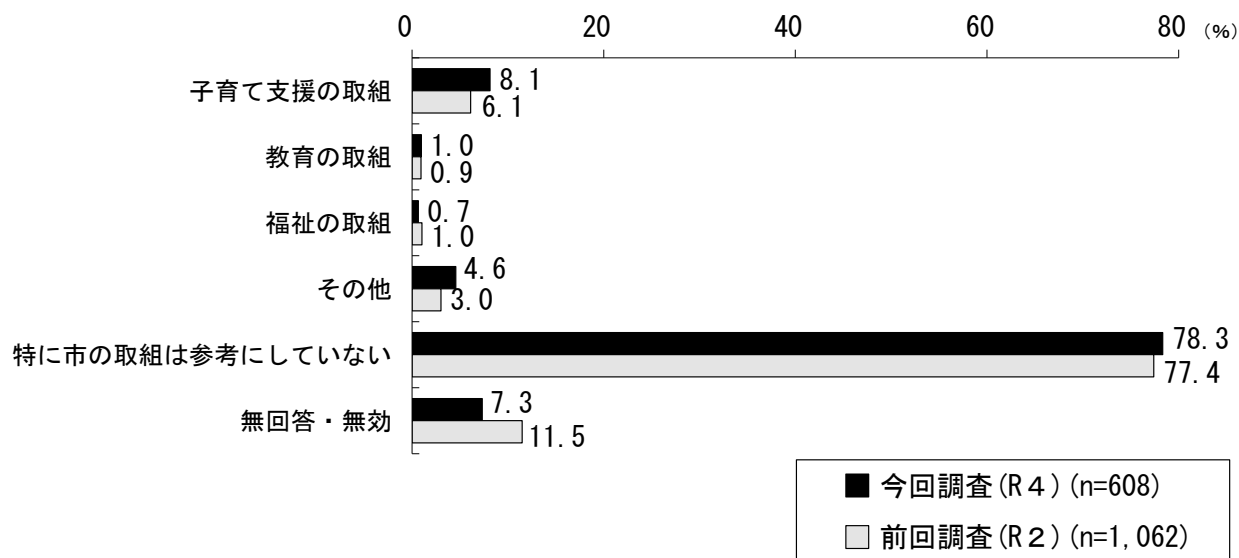
## (12) 赤磐市を選ぶ際に参考になったり、魅力的に感じた取組

【(9)で「途中で引っ越して来た」と回答した方に質問】  
選ぶ際に赤磐市の取組で参考になったり、魅力的に感じた取組はありましたか。  
具体的な取組名もわかれば記入してください。

赤磐市を選ぶ際に参考になったり、魅力的に感じた取組については、「子育て支援の取組」が8.1%、「教育の取組」が1.0%、「福祉の取組」が0.7%となっています。なお、「特に市の取組は参考にしていない」が78.3%となっています。

経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

選ぶ際に赤磐市の取組で参考になったり、魅力的に感じた取組（経年比較）



具体的取組の記述をみると、「子育て支援の取組」として、「子どもの医療費無料（中学3年生まで）」が17件と最も多くなっています。

赤磐市を選ぶ際に参考になったり、魅力的に感じた取組（具体的な取組名）

■子育て支援

取組内容	件数
子どもの医療費無料（中学3年生まで）	17
乳幼児医療制度の充実	3
子育て給付金 10万円	2
児童手当	1
医療費や保育園の多さ	1
保育園の引継ぎをしてくれた	1
保育園で行われている支援センター	1
医療体制が良い	1
子供会	1
保育園を平成元年当時共働きのため、夜7時頃までみてもらっていた	1
子育て講座、支援センター	1
発達相談が充実	1
合計	31

■教育

取組内容	件数
給食あかいはのひ	1
小学校・中学校が近くであり安心出来た	1
学校選択制の導入	1
合計	3



### (13) 自治会への加入状況

#### (13-1) 自治会への加入状況

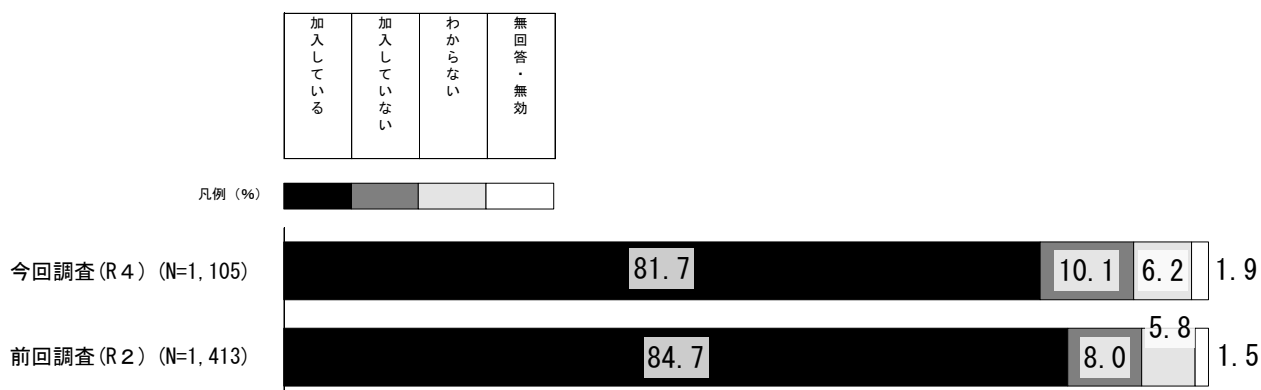
あなたは、自治会（区・町内会）に加入していますか。

自治会への加入状況については、「加入している」が81.7%、「加入していない」が10.1%、「わからない」が6.2%となっています。

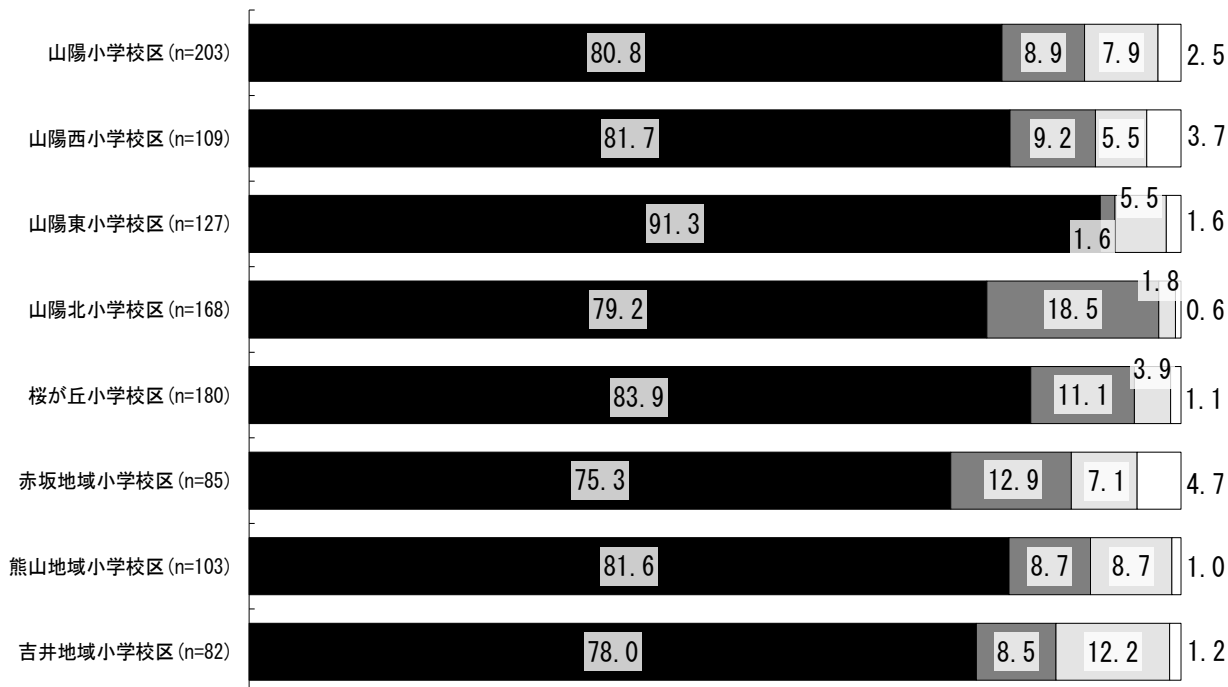
居住地域別では、赤坂地域小学校区で「加入している」が75.3%と他の地域と比べて低くなっています。

経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

自治会への加入状況（経年比較・属性別）



#### 【居住地域別】

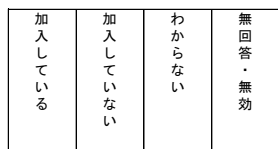


性別での加入者の割合に、特に違いはみられませんでした。

年齢別では、29歳以下で加入している割合が42.7%で、他の年代と比べて低くなっています。

転入有無別では、途中で引っ越してきた方の加入割合が、85.2%と最も高くなっています。

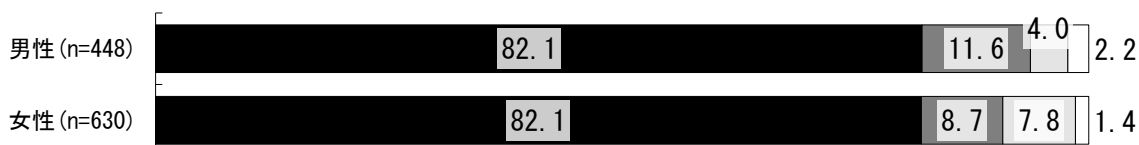
自治会への加入状況（経年比較・属性別）



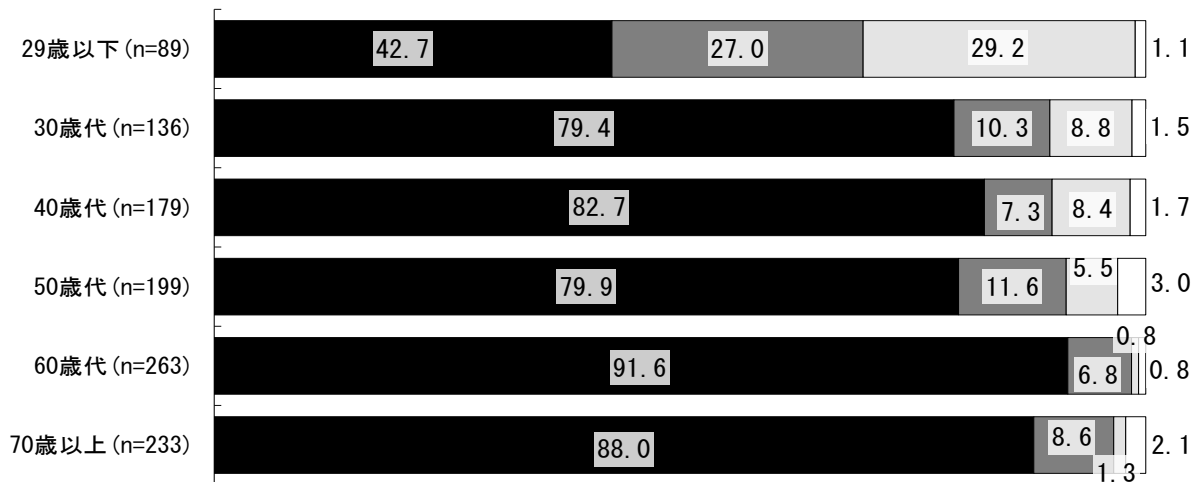
凡例 (%)



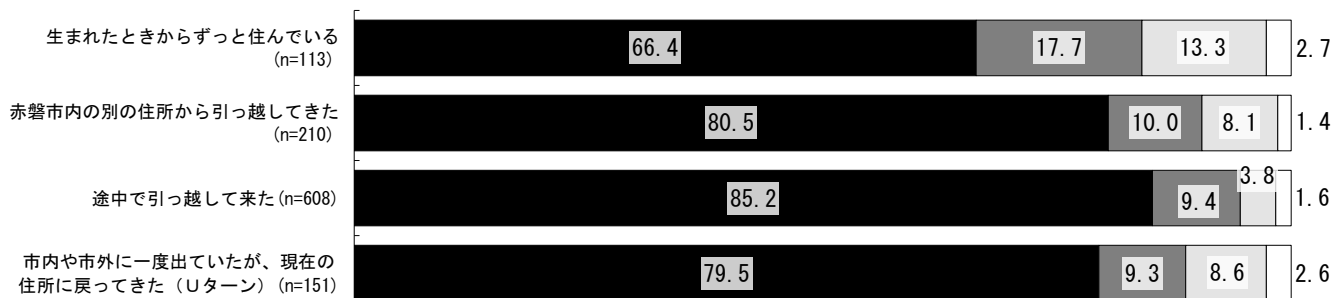
【性別】



【年齢別】



【転入有無別】



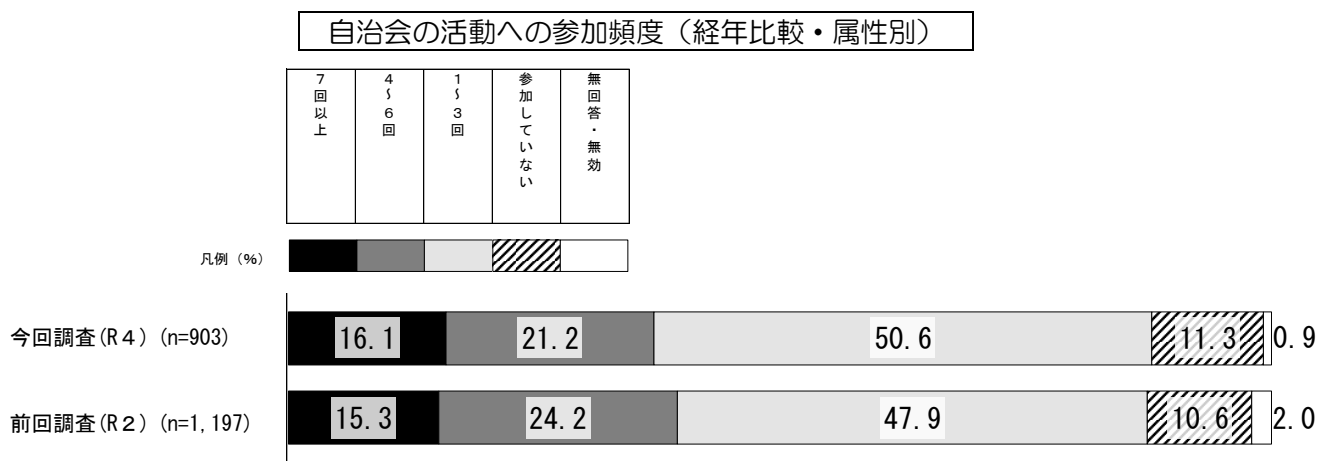
(13-2) 自治会の活動への参加頻度

【(13-1) で「加入している」と回答した方に質問】  
自治会の活動に年何回参加していますか。

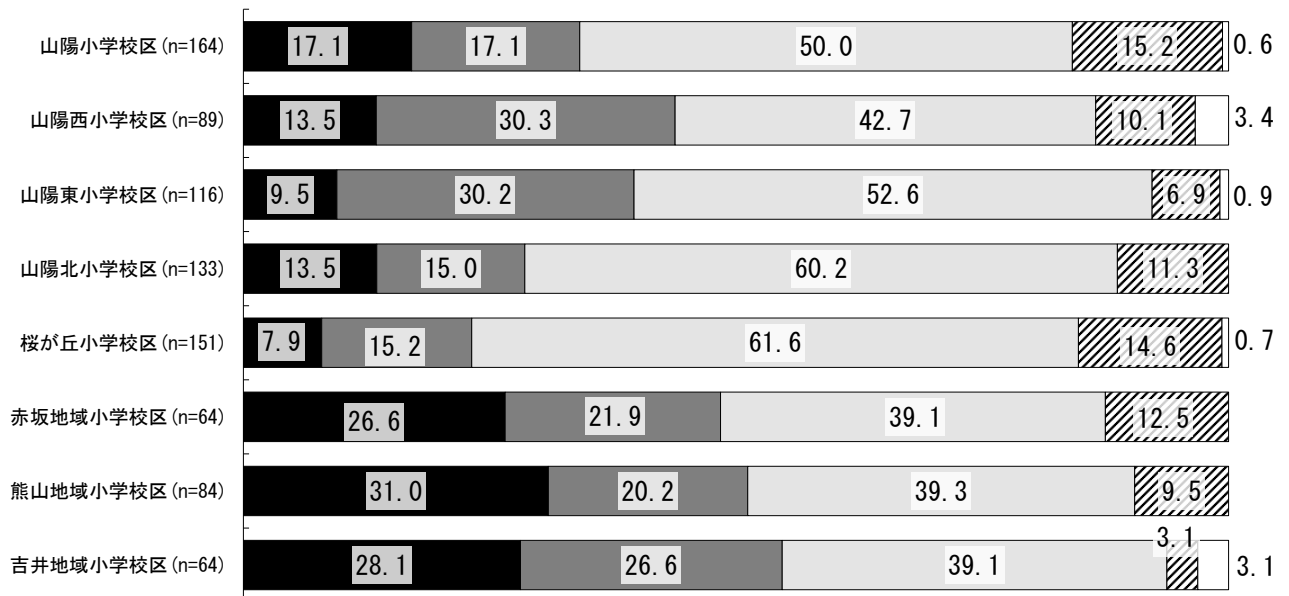
自治会の活動への参加頻度については、「1～3回」が50.6%と最も高く、「4～6回」が21.2%、「7回以上」が16.1%、「参加していない」が11.3%と続いています。

経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

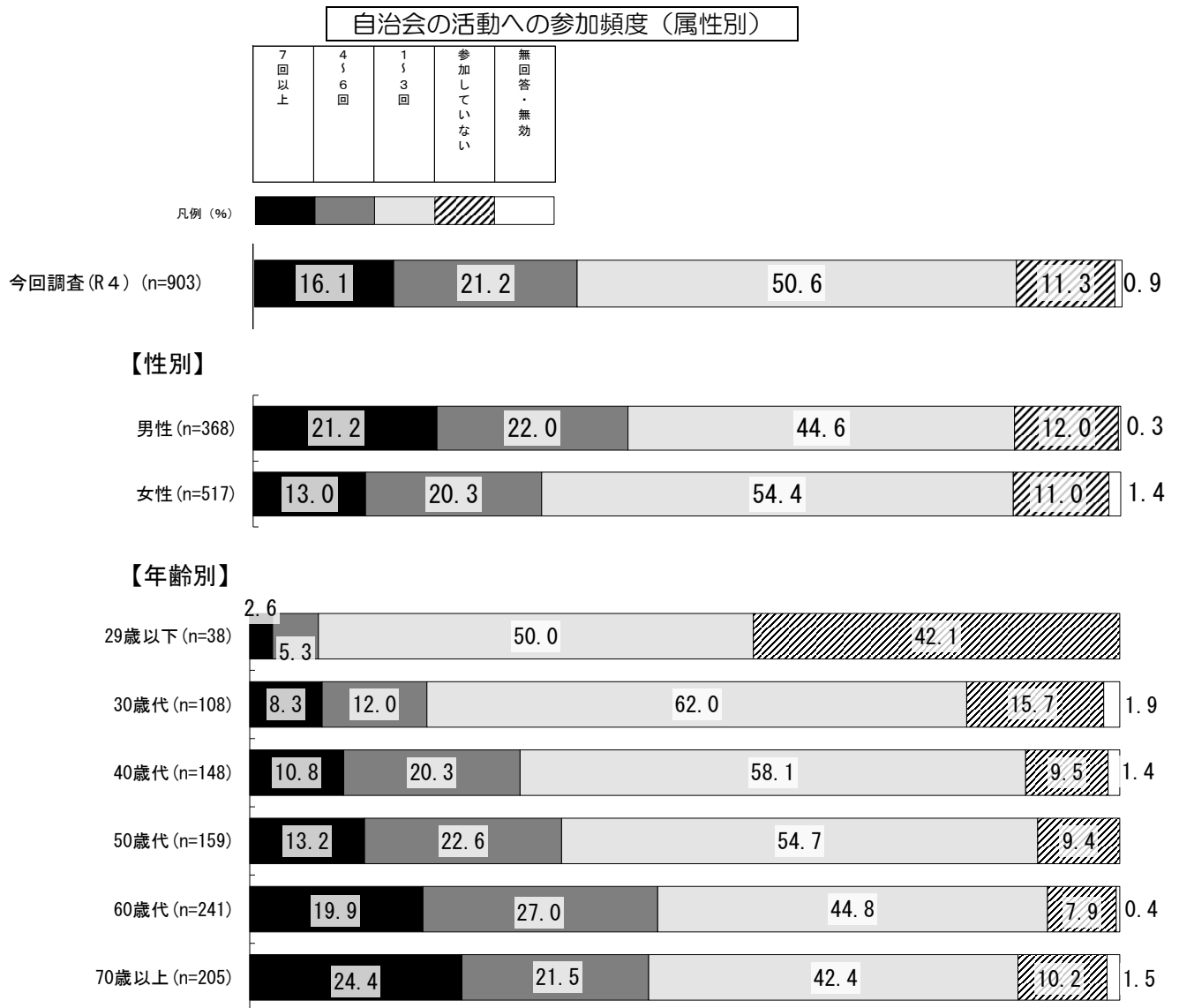
居住地域別では、赤坂地域小学校区、熊山地域小学校区、吉井地域小学校区で2割以上が「7回以上」と回答しており、他の地域と比べて自治会の活動への参加意欲が高いことがうかがえます。



**【居住地域別】**



年齢別では、年齢が上がるほど参加頻度が増加する傾向にあります。



## Ⅱ 調査結果

---

---



## Ⅱ 調査結果

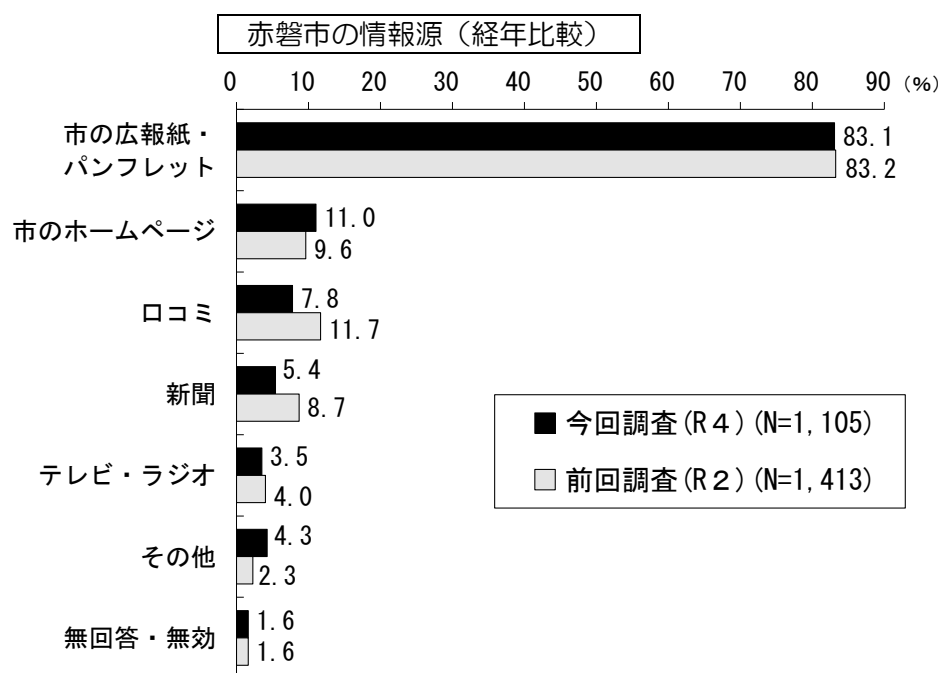
### 1. 赤磐市のまちに対する想いについて

#### (1) 広報

##### (1-1) 赤磐市の情報源

赤磐市の情報を主にどこから得ていますか。

全体では、「市の広報紙・パンフレット」が83.1%と最も高く、「市のホームページ」が11.0%、「ロコミ」が7.8%と続いています。経年比較では、「新聞」や「ロコミ」が前回に比べると、減っています。



※前回調査の「人づて」と今回調査の「ロコミ」を比較している。

年齢別では、年齢が上がるほど「市の広報紙・パンフレット」の割合が高くなる傾向にあります。

赤磐市の情報源（属性別）

単位 (%)		市の パンフレット・ 広報紙	市の ホーム ページ	ロ コ ミ	新 聞	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	そ の 他
全体 (N=1, 105)		83.1	11.0	7.8	5.4	3.5	4.3
性別	男性 (n=448)	81.3	11.2	6.3	6.3	3.6	5.4
	女性 (n=630)	85.2	11.0	9.0	4.8	3.7	3.3
年齢別	29歳以下 (n=89)	57.3	21.3	11.2	2.2	9.0	11.2
	30歳代 (n=136)	80.1	16.9	11.0	0.7	3.7	4.4
	40歳代 (n=179)	84.4	11.7	5.6	3.9	1.1	3.4
	50歳代 (n=199)	82.4	16.6	8.5	8.5	4.5	4.0
	60歳代 (n=263)	88.6	6.1	6.5	4.9	1.5	4.2
	70歳以上 (n=233)	88.4	4.3	7.3	7.7	4.7	2.6
転入有無別	生まれたときからずっと住んでいる (n=113)	72.6	9.7	8.8	6.2	5.3	3.5
	赤磐市内の別の住所から引っ越してきた (n=210)	85.7	10.0	5.7	5.2	4.3	3.3
	途中で引っ越して来た (n=608)	83.2	11.7	7.6	5.1	3.0	5.1
	市内や市外に一度出ていたが、現在の住所に戻ってきた (Uターン) (n=151)	86.8	11.9	8.6	4.6	4.0	3.3



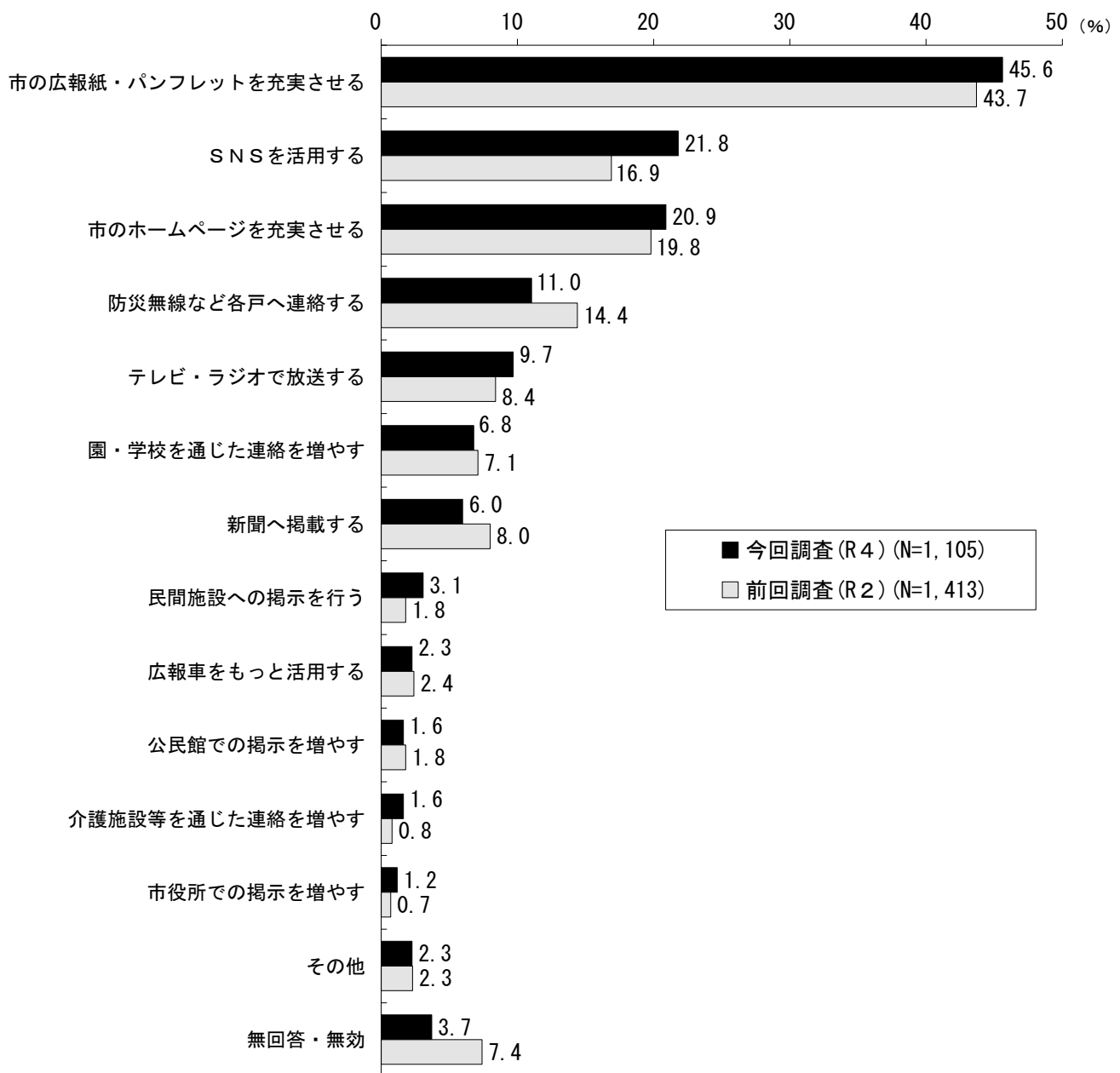
(1-2) より赤磐市の情報を得るためのルート

どんなルートで情報の提供があれば、もっと赤磐市の情報が得られると思いますか。

全体では、「市の広報紙・パンフレットを充実させる」が45.6%と最も高く、「SNSを活用する」が21.8%、「市のホームページを充実させる」が20.9%、「防災無線など各戸へ連絡する」が11.0%と続いています。

経年比較では、「SNSを活用する」が大きく増加しており、「防災無線など各戸へ連絡する」が低くなっています。

より赤磐市の情報を得るためのルート



性別では、「テレビ・ラジオで放送する」は、男性（12.3%）が女性（7.9%）を4.4ポイント上回っています。

年齢別では、年齢が上がるほど「市の広報紙・パンフレットを充実させる」が、年齢が下がるほど「SNSを活用する」が高くなる傾向にあります。

転入有無別では、赤磐市内の別の住所から引っ越してきた方で「市の広報紙・パンフレットを充実させる」が48.6%と全体と比べて高くなっています。

より赤磐市の情報を得るためのルート（属性別）

単位（%）		市の広報紙・パンフレットを充実させる	SNSを活用する	市のホームページを充実させる	防災無線など各戸へ連絡する	テレビ・ラジオで放送する	園・学校を通じた連絡を増やす	新聞へ掲載する	民間施設への掲示を行う	広報車をもっと活用する	公民館での掲示を増やす	介護施設等を通じた連絡を増やす	市役所での掲示を増やす	その他
全体 (N=1,105)		45.6	21.8	20.9	11.0	9.7	6.8	6.0	3.1	2.3	1.6	1.6	1.2	2.3
性別	男性 (n=448)	44.2	20.8	21.9	11.4	12.3	4.9	6.0	2.0	2.2	1.3	1.3	1.6	2.7
	女性 (n=630)	47.0	22.4	20.0	11.1	7.9	8.3	6.2	3.7	2.2	1.9	1.9	1.0	1.9
年齢別	29歳以下 (n=89)	22.5	50.6	16.9	3.4	6.7	13.5	2.2	3.4	0.0	0.0	2.2	0.0	3.4
	30歳台 (n=136)	28.7	47.1	36.0	2.9	11.8	24.3	3.7	5.9	1.5	1.5	2.2	1.5	2.9
	40歳代 (n=179)	36.3	33.0	24.6	8.9	8.9	12.3	6.1	5.0	1.1	1.1	0.6	0.6	3.4
	50歳代 (n=199)	37.2	23.1	24.6	8.5	12.1	2.5	8.5	3.0	1.5	1.0	0.5	1.0	0.5
	60歳第 (n=263)	58.6	7.6	20.2	16.7	9.1	0.8	5.3	0.8	1.5	1.9	2.7	0.8	2.3
	70歳以上 (n=233)	63.9	2.1	8.6	16.3	9.0	0.4	6.9	2.6	6.0	3.0	1.7	2.6	2.1
転入有無別	生まれたときからずっと住んでいる (n=113)	45.1	23.0	12.4	12.4	8.0	5.3	9.7	2.7	1.8	2.7	1.8	1.8	1.8
	赤磐市内の別の住所から引っ越してきた (n=210)	48.6	21.4	19.5	12.9	8.1	6.2	5.2	1.9	1.9	1.4	1.4	1.4	3.8
	途中で引っ越してきた (n=608)	44.7	22.9	22.7	9.5	10.0	7.7	6.1	3.0	2.0	1.8	1.5	1.0	2.0
	市内や市外に一度出たが、現在の住所に戻ってきた (Uターン) (n=151)	43.0	17.9	23.2	13.2	10.6	5.3	4.0	4.6	4.0	0.0	2.6	1.3	1.3

## (2) 愛着

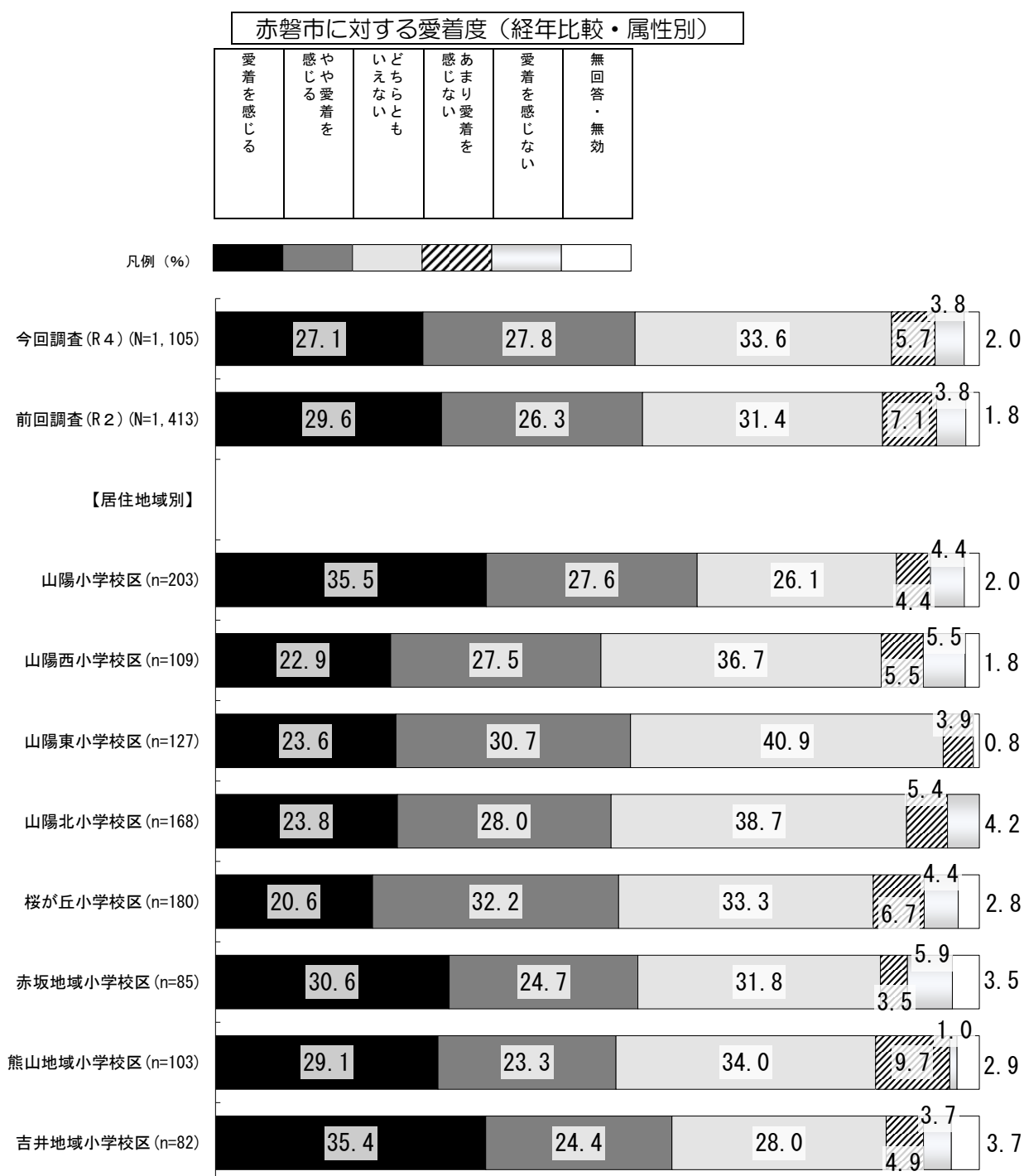
### (2-1) 赤磐市に対する愛着度

あなたは、赤磐市に愛着を感じますか。

全体では、「愛着を感じる」(27.1%)と「やや愛着を感じる」(27.8%)を合わせた“愛着を感じる”が54.9%と半数を超えています。一方「あまり愛着を感じない」(5.7%)と「愛着を感じない」(3.8%)を合わせた“愛着を感じない”が9.5%となっています。

経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

居住地域別では、山陽小学校区で“愛着を感じる”が63.1%と、他の地域と比べて高くなっています。一方、山陽西小学校区ではこの割合が50.4%と、他の地域と比べて低くなっています。



性別では、“愛着を感じる”は、男性（57.1%）が女性（54.6%）を若干上回っています。  
 年代別では、“愛着を感じる”は、70歳以上が59.5%で他の年代と比べて高くなっています。

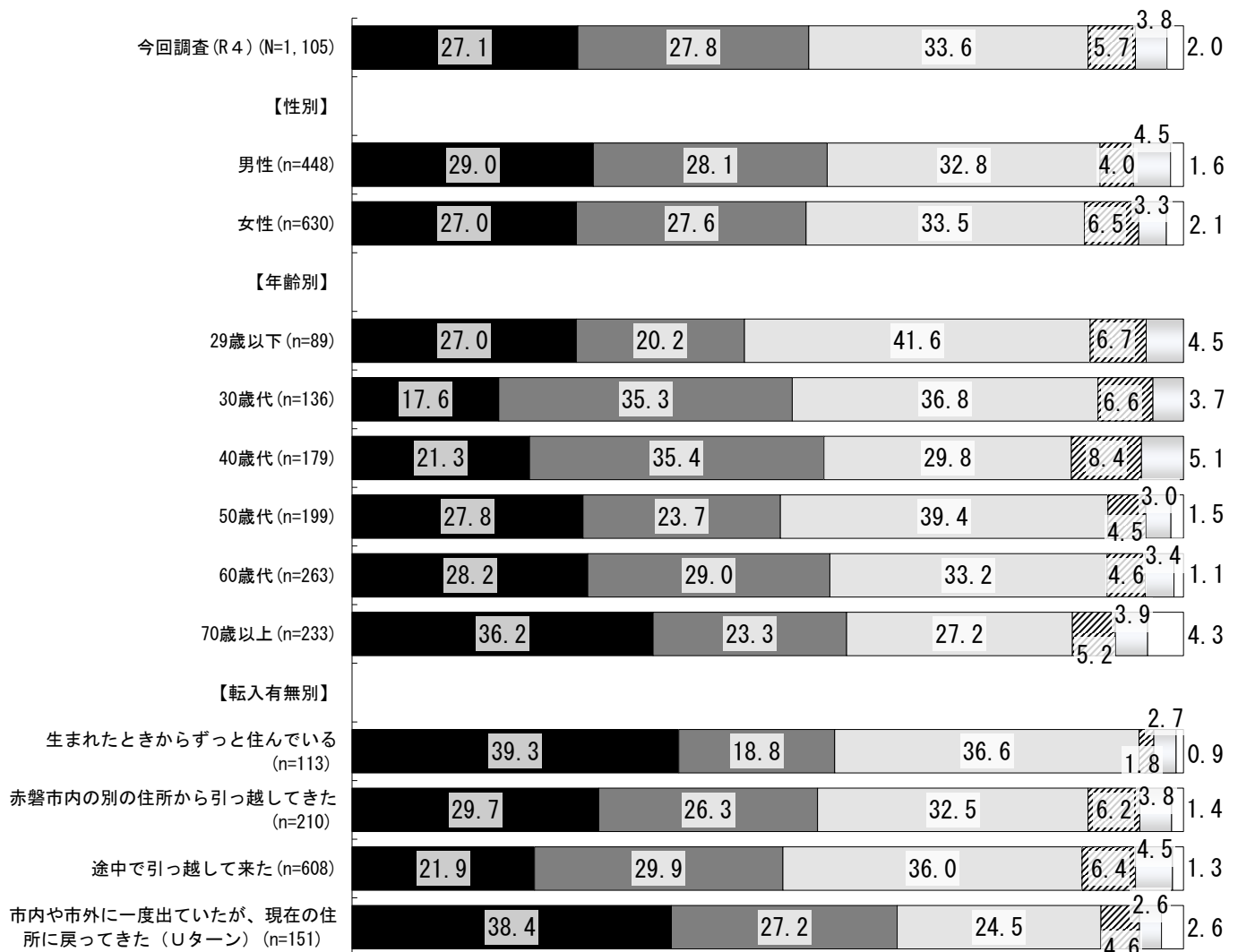
転入有無別では、市内や市外に一度出ていたが、現在の住所に戻ってきた（Uターン）方は  
 “愛着を感じる”が65.6%と高くなっています。

経年比較では、29歳以下、50歳代の“愛着を感じる”割合が低くなっています。特に29歳  
 以下は、今回調査（47.2%）と、前回調査（54.8%）に比べて7.6ポイント低くなっています。

赤磐市に対する愛着度（属性別）

愛着を感じる	やや愛着を感じる	どちらともいえない	あまり愛着を感じない	愛着を感じない	無回答・無効
--------	----------	-----------	------------	---------	--------

凡例 (%)



(2-2) どのようなところに愛着を感じるか

【(2-1) で「愛着を感じる」「やや愛着を感じる」と回答した方に質問】  
 どのようなところに愛着を感じますか。具体的にご記入ください。

愛着を感じる根拠となる回答として、「出身地だから、ずっと住んでいるから」が 166 件と最も多くなっています。具体的な内容としては、「自然が豊か」、「人が優しい、住民同士の関係がよい」、「のどかで落ち着いて暮らせる」など、自然に関する回答が多くみられます。また、「交通や生活の便が良い」、「住みやすい」など、利便性に関する回答も多くなっています。

経年比較すると、前回調査の具体的記述が 981 件の回答がありましたが、今回調査は 632 件まで減っています。「出身地だから、ずっと住んでいるから」、「自然が豊か」が多い傾向に変わりはないものの、前回調査は「住みやすい」が3番目でしたが、今回調査は「人が優しい、住民同士の関係がよい」が3番目に多くなっています。

どのようなところに愛着を感じるか

意見要旨	件数
出身地だから、ずっと住んでいるから	166
自然が豊か	86
人が優しい、住民同士の関係がよい	80
交通や生活の便が良い	65
住みやすい	56
野菜や果物が豊富、おいしい	34
災害が少ない	32
のどかで落ち着いて暮らせる	31
子育てしやすい	14
子育て支援が充実している	7
地域の集まりやイベントに参加しやすい、楽しい	7
親族や友人など地域のつながりや思い出がある	7
都会すぎず田舎すぎずなところ	6
上下水道、道路等のインフラが整っている	5
市政や役所職員に好感が持てる	4
自分の家があるから	4
なんとなく	2
治安が良い	2
その他	24
合計	632

(2-3) どのようなところに愛着を感じないか

【(2-1) で「あまり愛着を感じない」「愛着を感じない」と回答した方に質問】  
どのようなところに愛着を感じませんか。具体的にご記入ください。

愛着を感じない根拠となる回答として、「交通・買い物等が不便」が20件と最も多くなっています。また、市政や市民への対応についての不満や、地域の人間関係についての内容も多くなっています。

どのようなところに愛着を感じないか

意見要旨	件数
交通・買い物等が不便	20
市政や市民への対応が不満	17
地域の人たちの性格、住民どうしの人間関係	10
特色や魅力がない	8
上下水道、道路等のインフラが整っていない	4
市自体には愛着はない	4
(移住して日が浅い等で) まだよくわからない	4
街がさびれている	4
暮らしにくい	4
田舎だから	2
地域のかかわりを持ちにくい・地域行事に参加しづらい	2
その他	15
合計	94

### (3) 暮らしやすさ

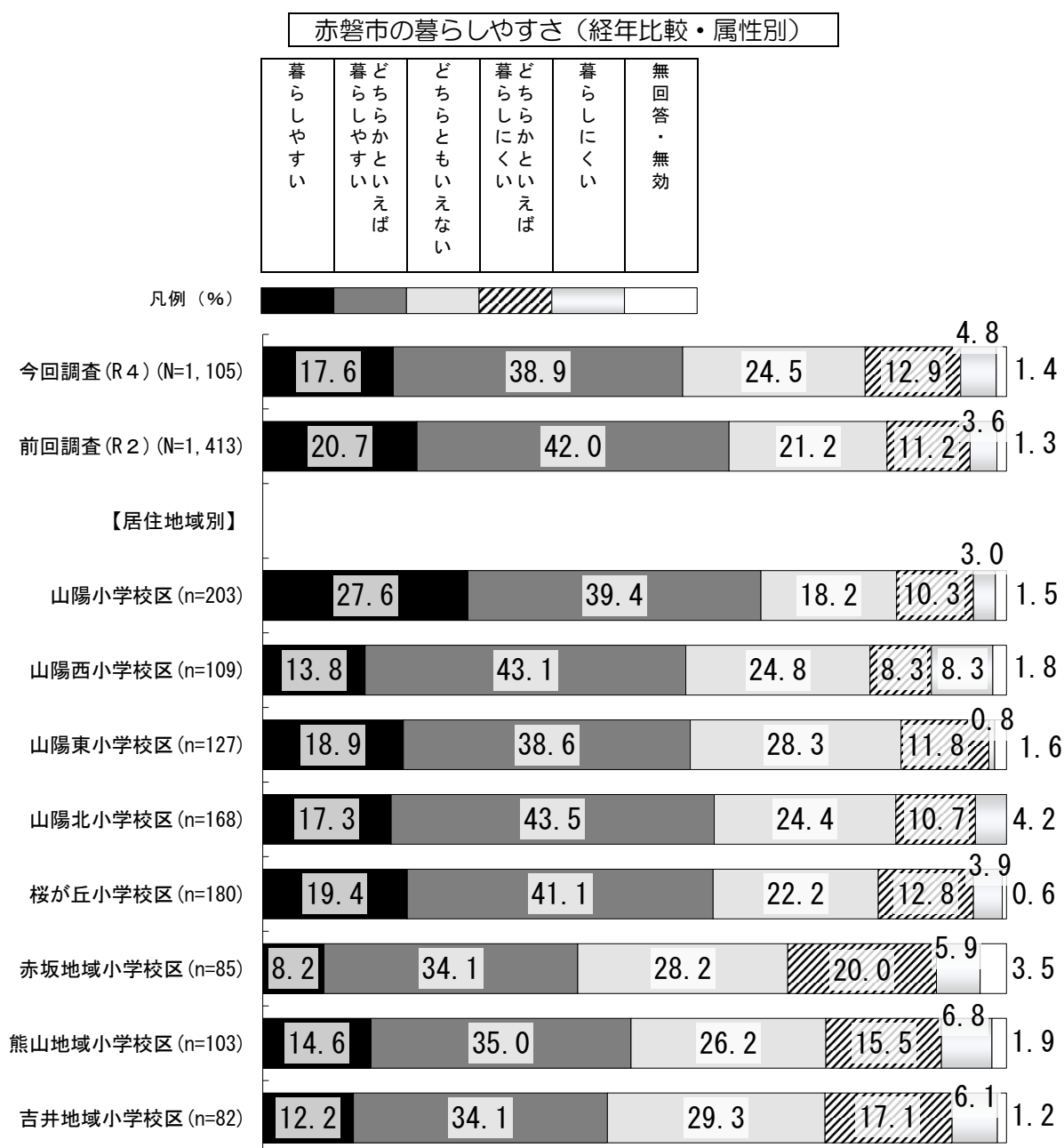
#### (3-1) 赤磐市の暮らしやすさ

あなたは、赤磐市は暮らしやすいまちだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

全体では、「暮らしやすい」(17.6%)と「どちらかといえば暮らしやすい」(38.9%)を合わせた“暮らしやすい”が56.5%となっています。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」(12.9%)と「暮らしにくい」(4.8%)を合わせた“暮らしにくい”が17.7%となっています。

経年比較では、“暮らしやすい”が、今回調査(56.5%)は、前回調査(62.7%)と比べて6.2ポイント低くなっています。

居住地域別では、山陽小学校区で“暮らしやすい”が67.0%と、他の地域と比べて高くなっています。



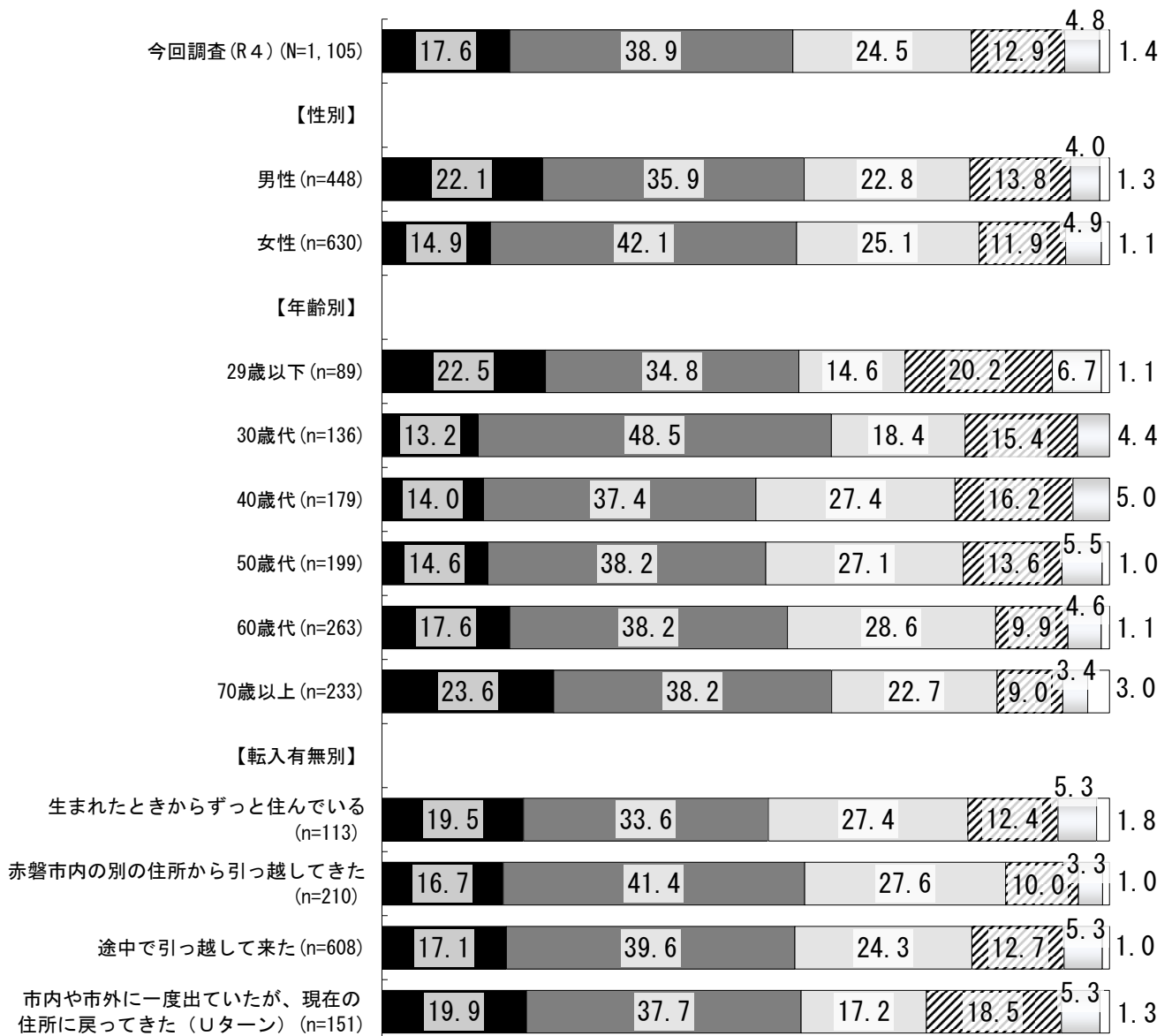
年齢別では“暮らしやすい”は、30歳代（61.7%）や70歳以上（61.8%）で高くなっています。

転入有無別では、Uターンで“暮らしにくい”が23.8%と他と比べて高くなっています。また、途中で引っ越して来た人の割合も高くなっていることから、赤磐市以外の地域での暮らしとの相対的な評価と考えられます。

赤磐市の暮らしやすさ（属性別）

暮らしやすい	どちらかといえ ば	どちらともい えない	どちらかとい え ば	暮らしにく い	無 回 答 ・ 無 効
--------	--------------	---------------	------------------	------------	----------------------------

凡例 (%)

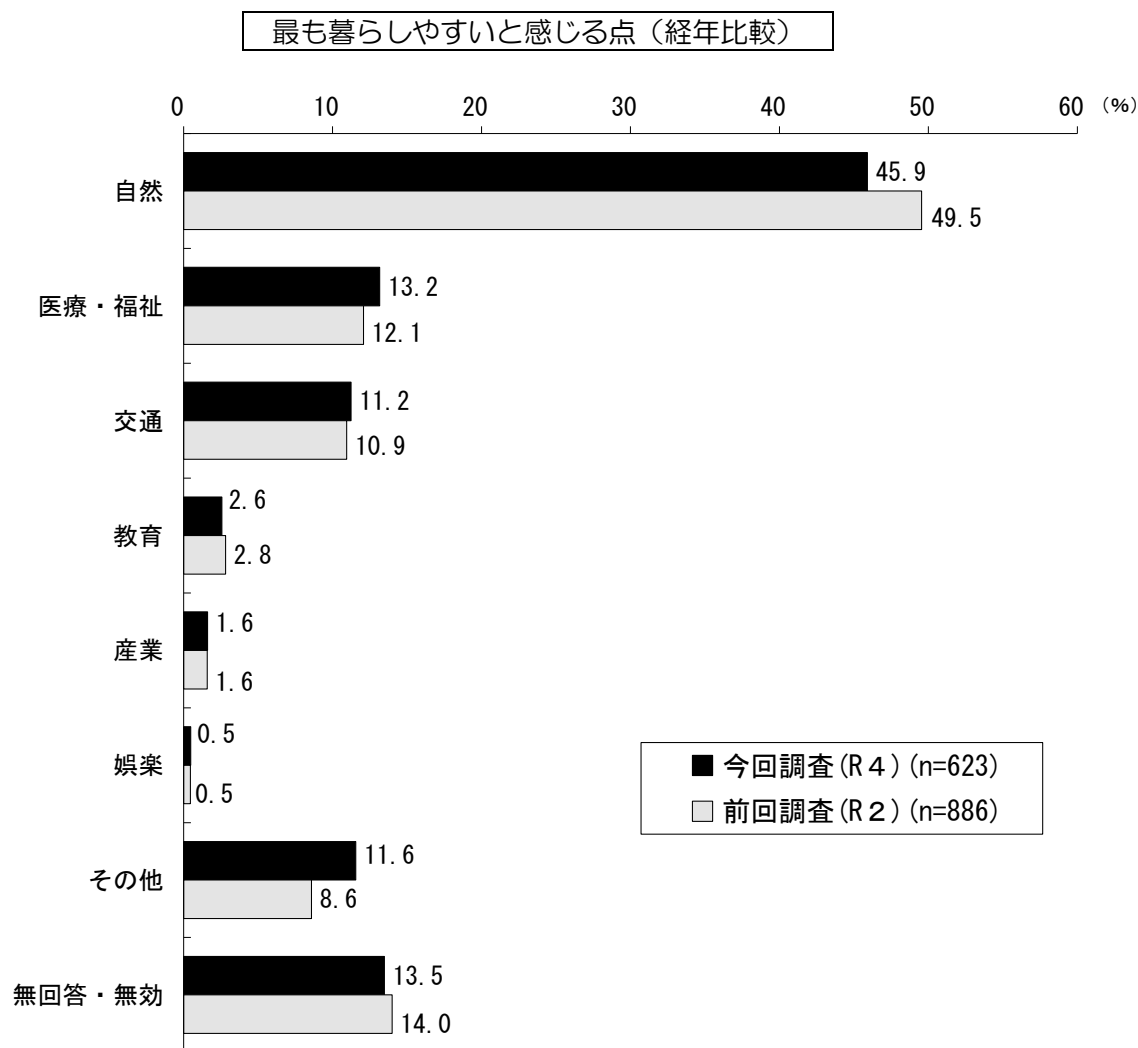




### (3-2) 最も暮らしやすいと感じる点

【(3-1)で「暮らしやすい」「どちらかといえば暮らしやすい」と回答した方に質問】  
どのようなところが暮らしやすいと感じますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

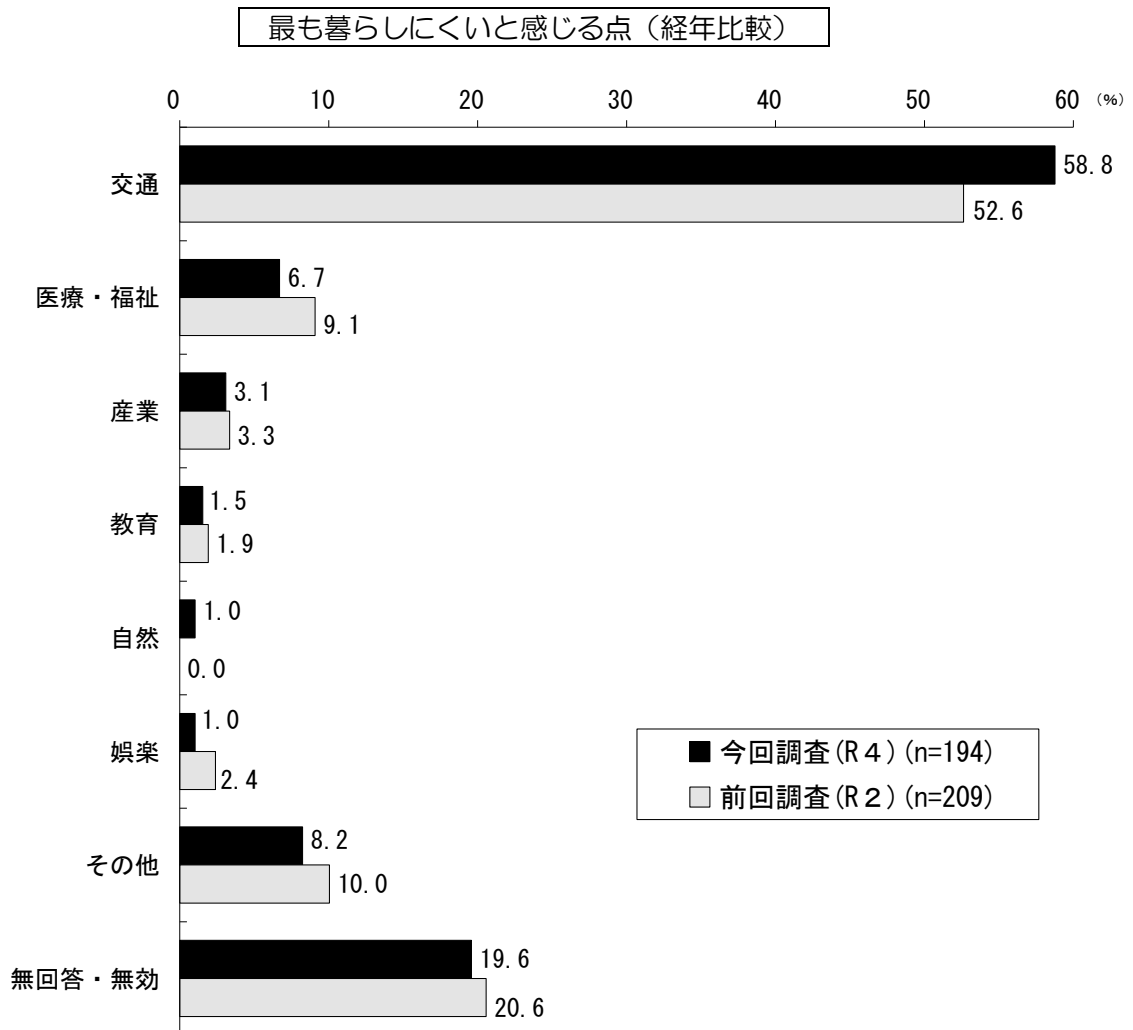
最も暮らしやすいと感じる点は、「自然」が45.9%と最も高く、「医療・福祉」が13.2%、「交通」が11.2%、「教育」が2.6%と続いています。暮らしやすいと感じている方は、利便性よりも自然の豊かさに対して暮らしやすさを感じていることがわかります。



### (3-3) 最も暮らしにくいと感じる点

【(3-1)で「どちらかといえば暮らしにくい」「暮らしにくい」と回答した方に質問】  
どのようなところが暮らしにくいと感じますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

最も暮らしにくいと感じる点は、「交通」が58.8%と最も高く、「その他」が8.2%、「医療・福祉」が6.7%、「産業」が3.1%と続いています。暮らしにくいと感じている方は、移動に関する利便性において暮らしにくさを感じていることがわかります。



(3-4) 赤磐市への永住意向

あなたは、これからも赤磐市に住み続けたいと思いますか。

全体では、「住み続けたい」(35.7%)と「どちらかといえば住み続けたい」(44.3%)を合わせた“永住意向”が80.0%となっています。一方、「どちらかといえば住みたくない」(14.0%)と「住みたくない」(2.2%)の合計は16.2%となっています。

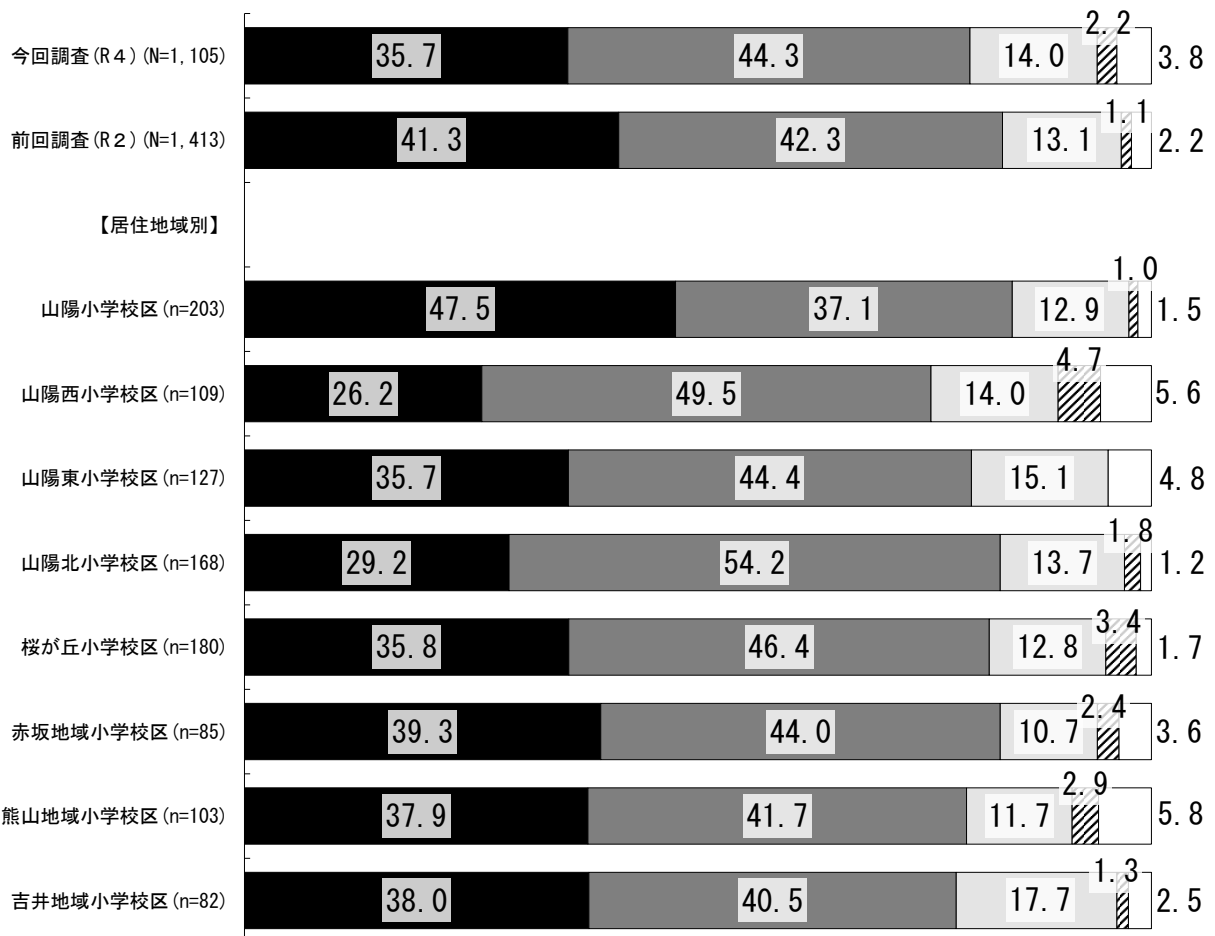
経年比較では、“永住意向”は、今回調査(80.0%)と、前回調査(83.6%)と比べて3.6ポイント低くなっています。

居住地域別では、山陽小学校区で“永住意向”が84.6%と、他の地域と比べて高くなっています。

赤磐市への永住意向（経年比較・属性別）

住 み 続 け た い	住 ど ち ら か と い え ば 住 み 続 け た い	住 ど ち ら か と い え ば 住 み た く な い	住 み た く な い	無 回 答 ・ 無 効
----------------------------	---	---	----------------------------	----------------------------

凡例 (%)

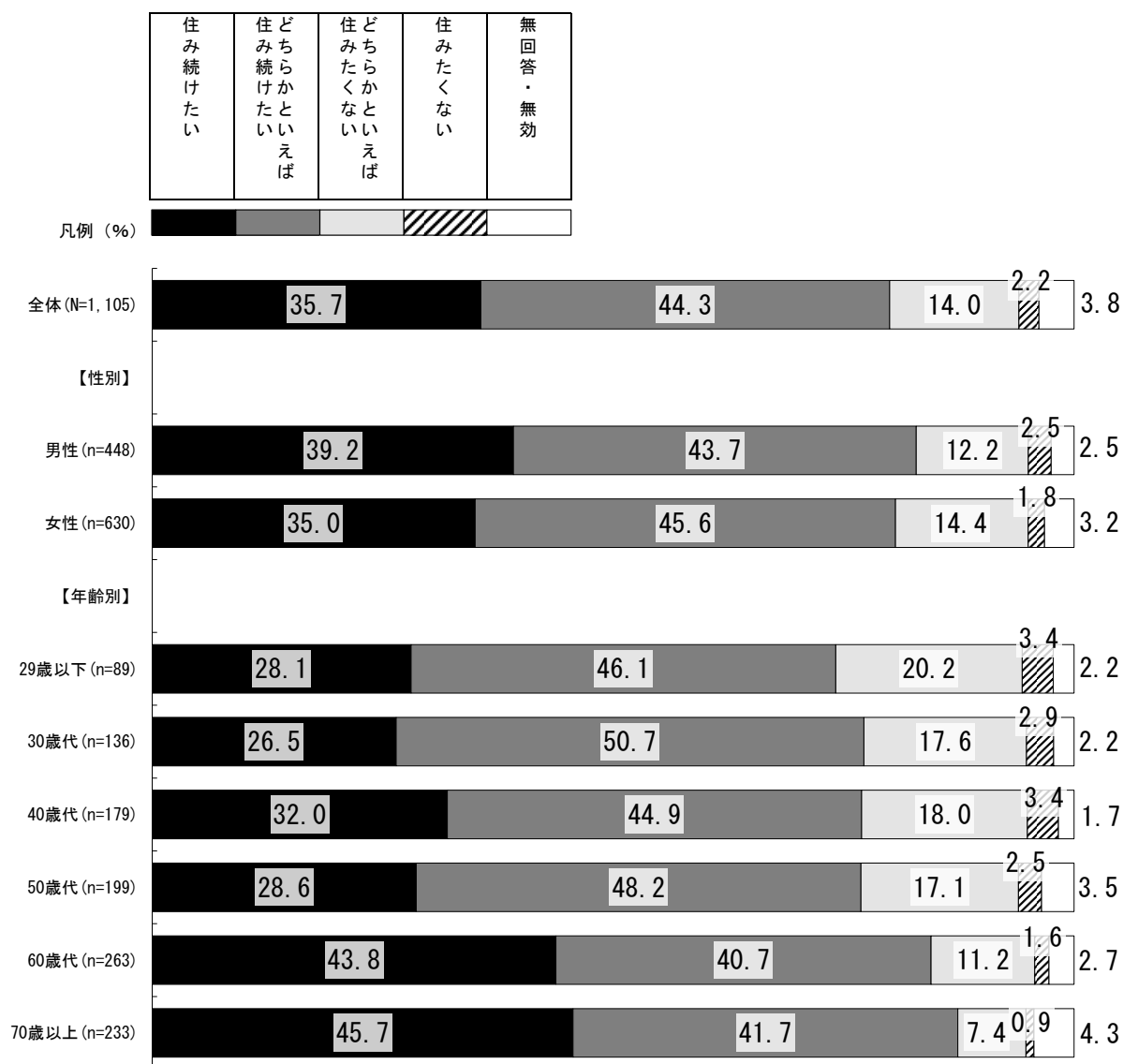


年齢別では、60歳以上で“永住意向”が高くなっています。

転入有無別では、“永住意向”は「途中で引っ越して来た」が77.7%、「市内や市外に一度出ていたが、現在の住所に戻ってきた（Uターン）」が82.8%となり、市外の地域で居住を経験した人が約8割近く住み続けたいと考えていることがわかります。

愛着度別では愛着度が高い層、暮らしやすさ別では暮らしやすいと感じている層で、“永住意向”の割合が高くなっています。

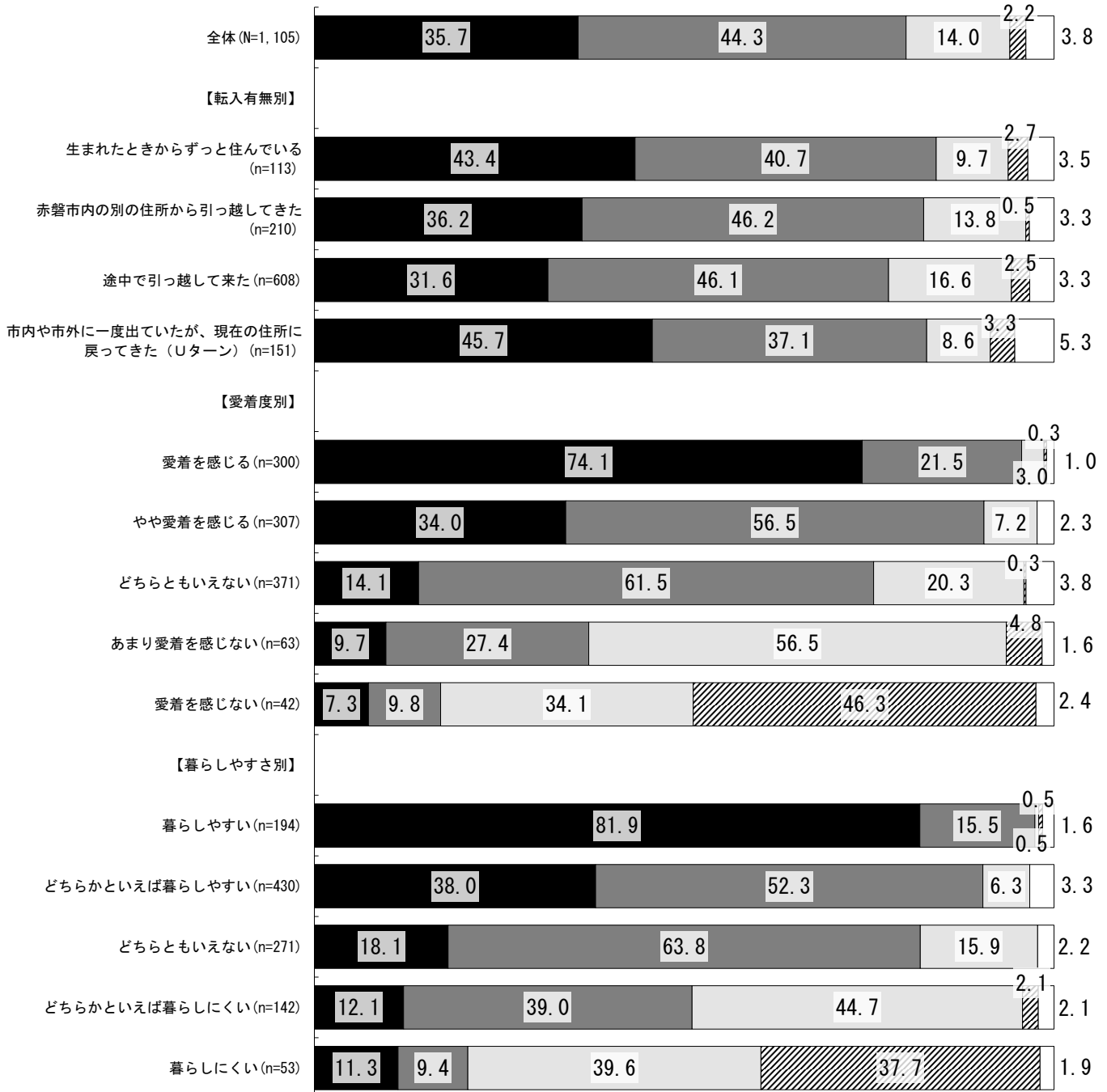
赤磐市への永住意向（属性別）



赤磐市への永住意向（属性別）

住み続けたい	ど み 続 け た い え ば	ど み た く ら か と い え ば	住 み た く ら か と い え ば	無 回 答 ・ 無 効
--------	--------------------------------------	--	--	----------------------------

凡例 (%)



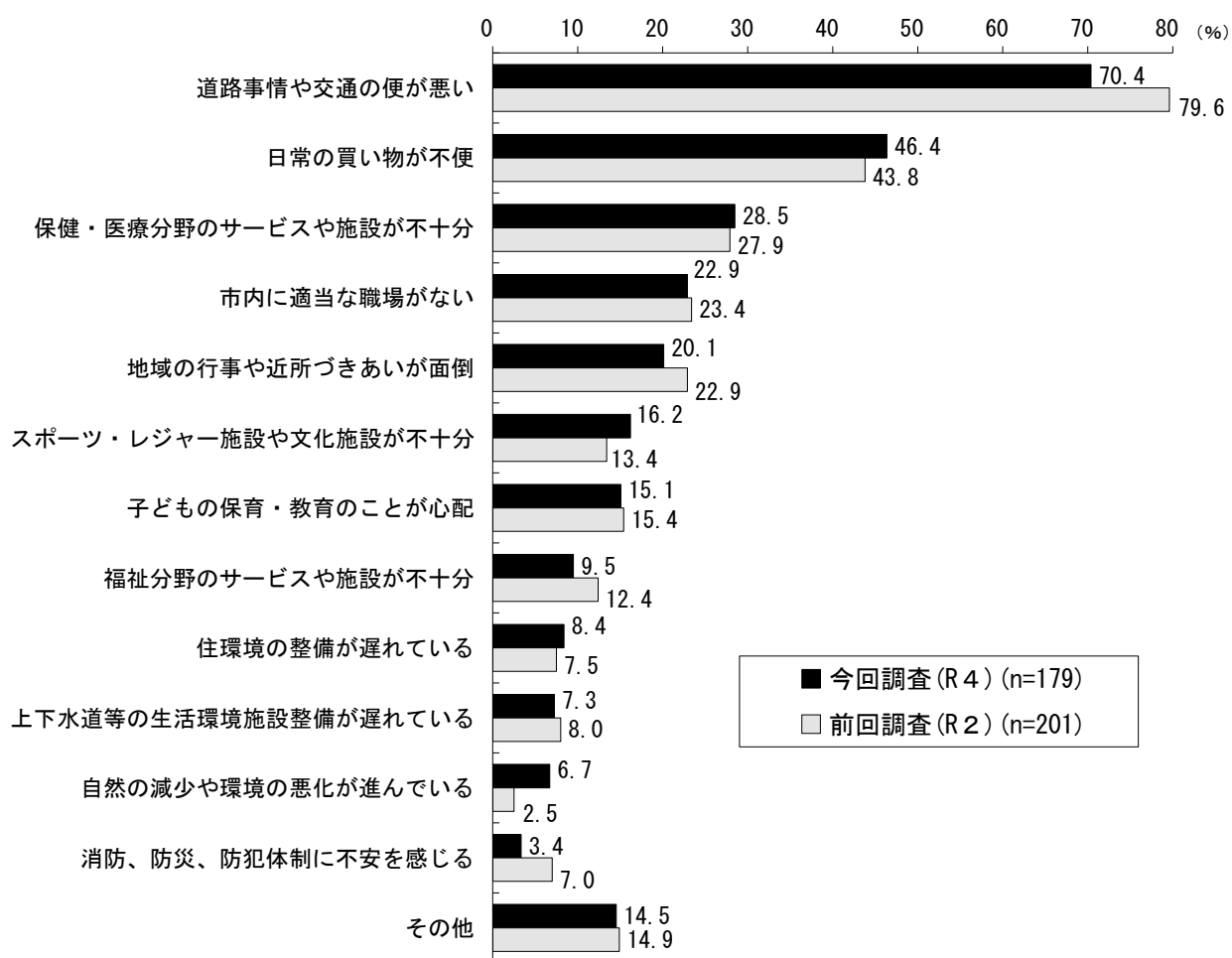
### (3-5) 住みたくない理由

【(3-4)で「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」と回答した方に質問】  
 あなたが赤磐市に住みたくない主な理由は何ですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、  
 順位をつけて記入してください。

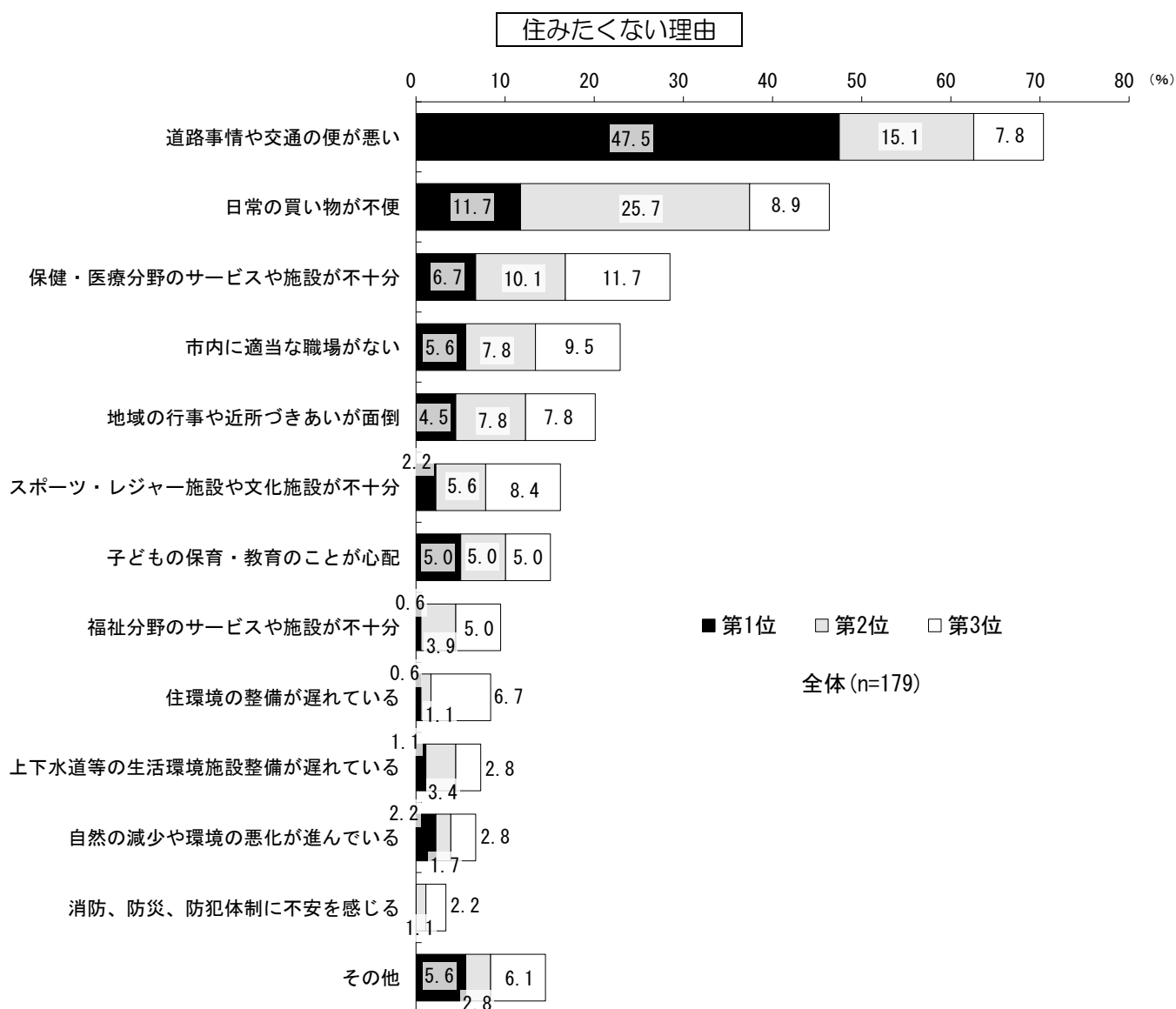
全体では、「道路事情や交通の便が悪い」が70.4%と最も高く、「日常の買い物が不便」が46.4%、「保健・医療分野のサービスや施設が不十分」が28.5%と続いています。

経年比較では、「道路事情や交通の便が悪い」が前回調査（79.6%）と比べて9.2ポイント低くなっています。

住みたくない理由（経年比較）



第1位にあげられたこととしては、「道路事情や交通の便が悪い」が47.5%と最も高く、「日常の買い物が不便」が11.7%、「保健・医療分野のサービスや施設が不十分」が6.7%、「市内に適切な職場がない」が5.6%と続いています。



居住地域別では、「道路事情や交通の便が悪い」は、山陽西小学校区と山陽東小学校区と赤坂地域小学校区で8割を超えています。

性別では、「道路事情や交通の便が悪い」は女性の方が男性よりも高い割合となっており、女性が移動に関して不便を感じていることがうかがえます。

年齢別では、すべての年代で「道路事情や交通の便が悪い」が最も高くなっています。

住みたくない理由（属性別）

単位（％）		道路事情や交通の便が悪い	日常の買い物が不便	保健・医療分野のサービスや施設が不十分	市内に適当な職場がない	地域の行事や近所づきあいが面倒	スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分	子どもの保育・教育のことが心配	福祉分野のサービスや施設が不十分	住環境の整備が遅れている	上下水道等の生活環境施設整備が遅れている	自然の減少や環境の悪化が進んでいる	消防、防災、防犯体制に不安を感じる	その他
全体 (n=179)		70.4	46.4	28.5	22.9	20.1	16.2	15.1	9.5	8.4	7.3	6.7	3.4	14.5
地域別	山陽小学校区 (n=28)	50.0	21.4	21.4	25.0	28.6	17.9	21.4	7.1	17.9	21.4	10.7	3.6	32.1
	山陽西小学校区 (n=20)	85.0	75.0	25.0	25.0	35.0	-	15.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-	10.0
	山陽東小学校区 (n=19)	84.2	47.4	36.8	26.3	15.8	15.8	-	15.8	-	-	-	5.3	15.8
	山陽北小学校区 (n=26)	76.9	50.0	23.1	23.1	7.7	26.9	11.5	11.5	7.7	-	3.8	3.8	11.5
	桜が丘小学校区 (n=29)	58.6	44.8	34.5	27.6	3.4	20.7	6.9	6.9	6.9	-	13.8	3.4	17.2
	赤坂地域小学校区 (n=11)	81.8	45.5	9.1	-	18.2	-	18.2	27.3	9.1	36.4	9.1	18.2	-
	熊山地域小学校区 (n=15)	66.7	60.0	33.3	20.0	26.7	26.7	13.3	-	13.3	-	6.7	-	6.7
	吉井地域小学校区 (n=15)	66.7	40.0	33.3	-	26.7	13.3	46.7	13.3	-	6.7	-	-	13.3
性別	男性 (n=65)	67.7	47.7	26.2	30.8	18.5	20.0	10.8	12.3	9.2	7.7	7.7	1.5	23.1
	女性 (n=101)	72.3	43.6	27.7	17.8	21.8	13.9	19.8	8.9	7.9	5.9	6.9	5.0	10.9
年齢別	29歳以下 (n=21)	57.1	47.6	4.8	52.4	4.8	38.1	9.5	-	4.8	14.3	9.5	4.8	19.0
	30歳代 (n=28)	57.1	32.1	25.0	32.1	14.3	28.6	28.6	10.7	3.6	14.3	3.6	3.6	32.1
	40歳代 (n=38)	76.3	47.4	31.6	23.7	15.8	7.9	23.7	2.6	10.5	-	7.9	2.6	15.8
	50歳代 (n=39)	74.4	53.8	33.3	15.4	23.1	10.3	10.3	10.3	7.7	7.7	5.1	7.7	5.1
	60歳代 (n=33)	75.8	45.5	27.3	12.1	30.3	6.1	3.0	21.2	18.2	3.0	6.1	-	9.1
	70歳以上 (n=19)	73.7	47.4	47.4	5.3	31.6	21.1	15.8	10.5	-	10.5	10.5	-	10.5



## (4) まちづくり

### (4-1) 赤磐市が推進している施策への関心度

あなたは、赤磐市が推進している施策に興味や関心がありますか。

全体では、「ある」(12.9%)と「ややある」(30.6%)を合わせた“関心がある”が43.5%となっています。一方、「あまりない」(16.1%)と「ない」(6.2%)を合わせた“関心がない”が22.3%となっています。

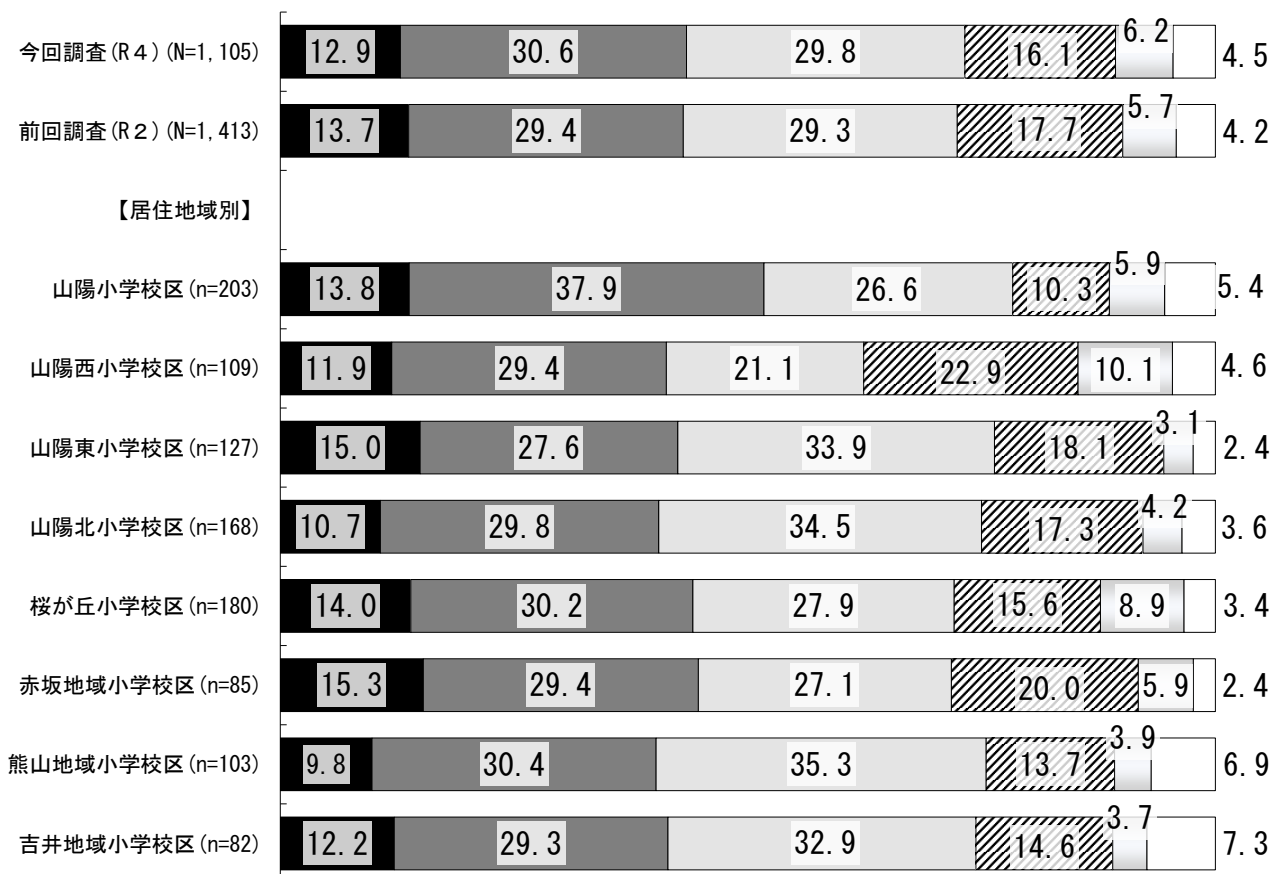
経年比較では、前回調査と比べて特に違いはみられません。

居住地域別では、山陽小学校区で“関心がある”が51.7%で、他の地域と比べて高くなっています。

赤磐市が推進している施策への関心度（経年比較・属性別）

ある	ややある	などち らとも いえ	あまり ない	ない	無回 答・ 無効
----	------	------------------	-----------	----	----------------

凡例 (%)



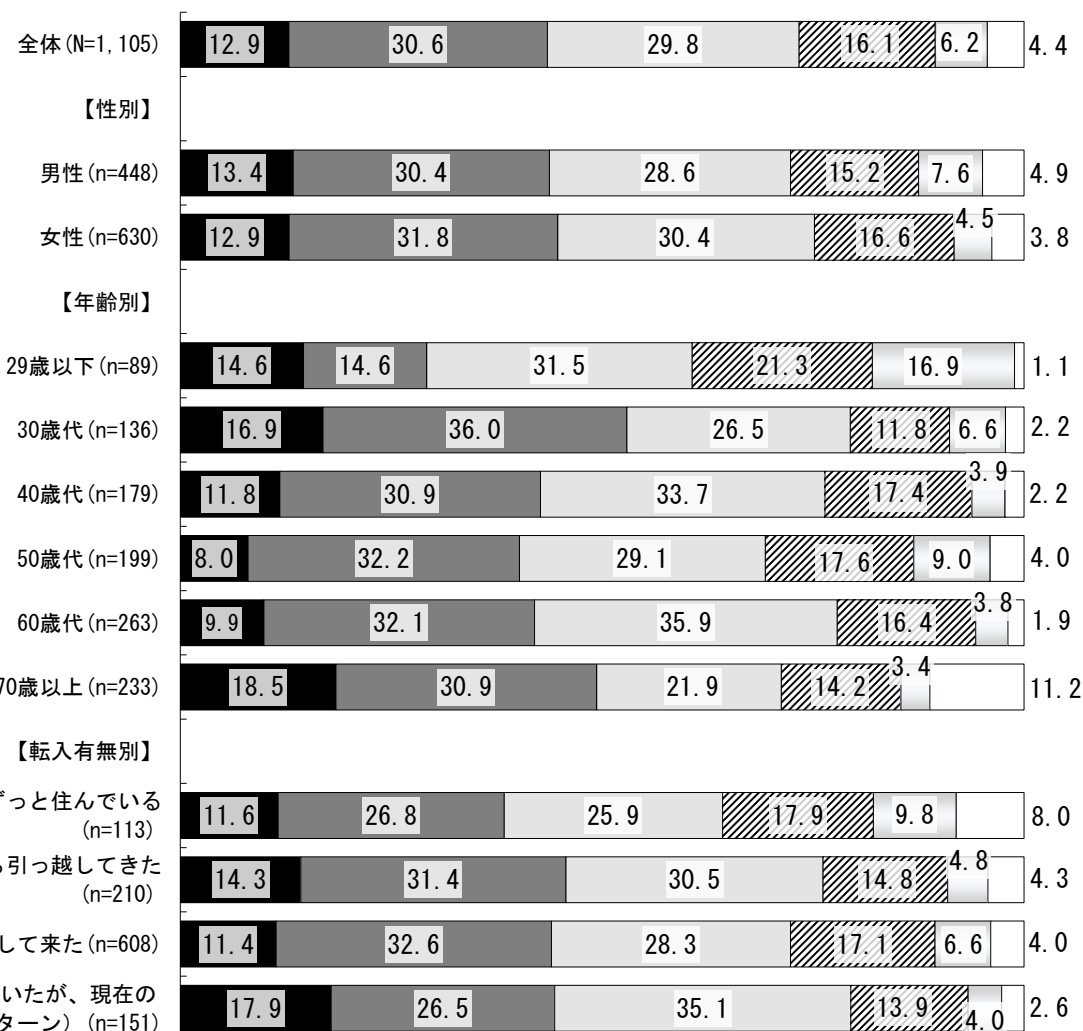
性別では、男女による関心度への違いは特にみられません。

年齢別では、29歳以下が“関心がある”の割合が、他の年代と比べると29.2%と低くなっていますが、30歳代では他の年代と比べると“関心がある”の割合が最も高い年代となっています。30歳代は、「赤磐市に対する愛着度」「赤磐市の暮らしやすさ」が前回調査よりも高くなっていることも、30歳代が「赤磐市の推進している施策への関心度」が最も高くなっていることにつながっていると考えられます。

赤磐市が推進している施策への関心度（属性別）

ある	ややある	どちらともいえない	あまりない	ない	無回答・無効
----	------	-----------	-------	----	--------

凡例 (%)

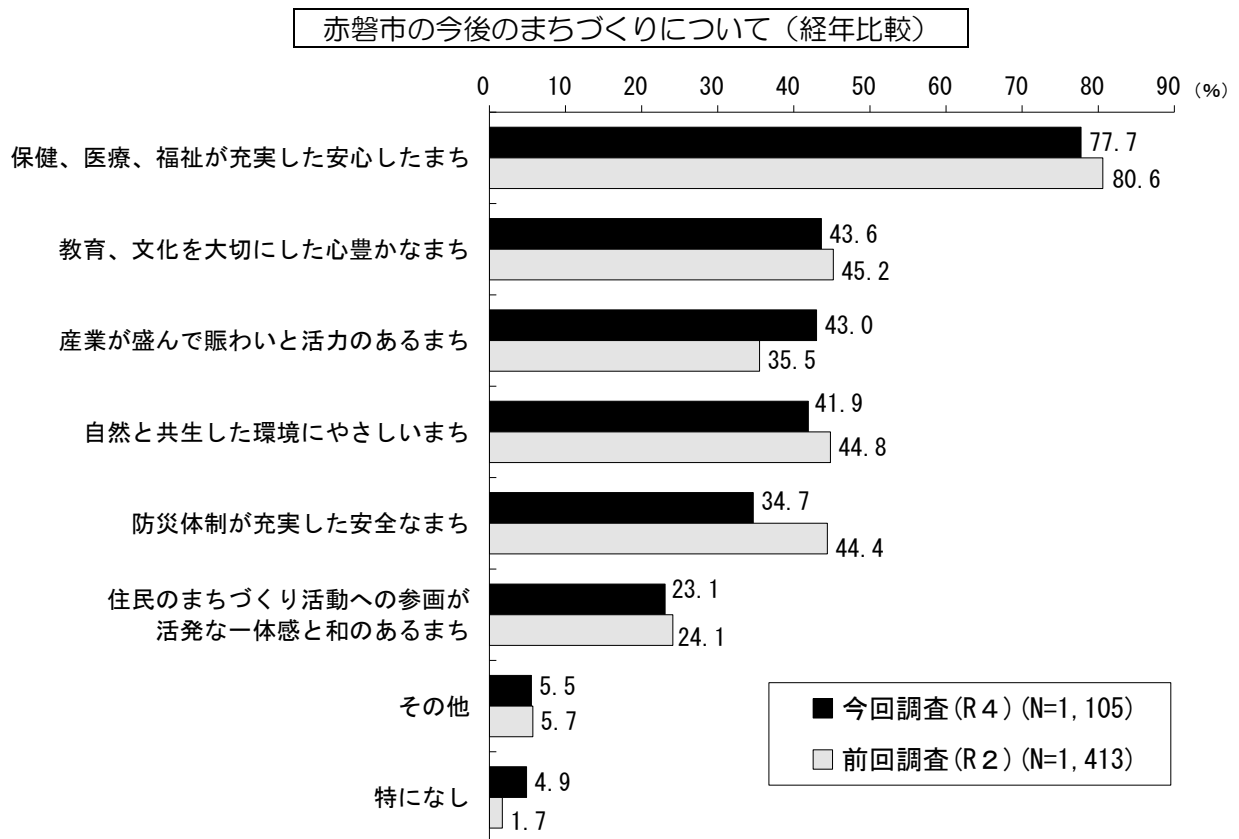


(4-2) 赤磐市の今後のまちづくりについて

あなたは、これからの赤磐市がどのようなまちになったらいいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

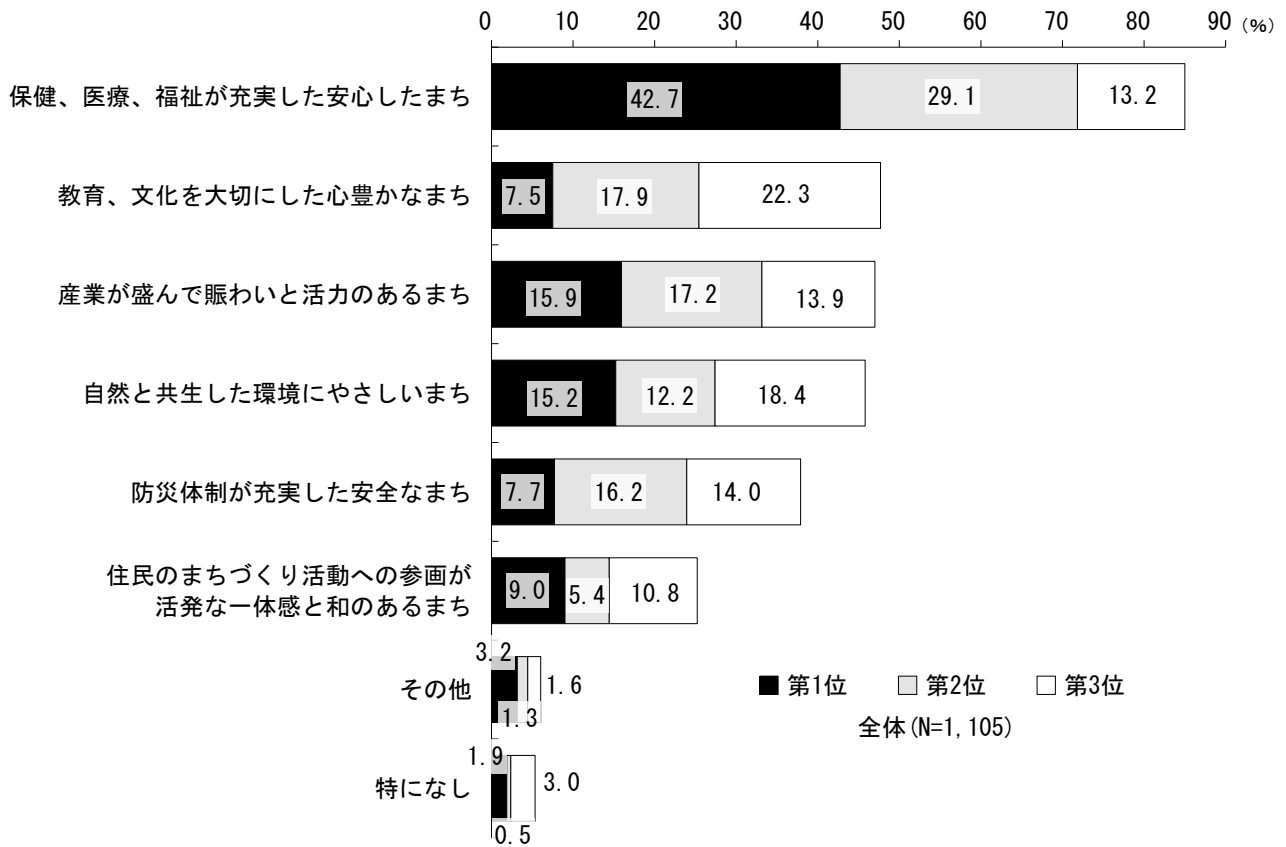
全体では、「保健、医療、福祉が充実した安心したまち」が77.7%と最も高く、「教育、文化を大切にしたい心豊かなまち」が43.6%、「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」が43.0%、「自然と共生した環境にやさしいまち」が41.9%と続いています。

経年比較では、「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」が前回調査（35.5%）と比べて7.5ポイント高くなっています。



第1位にあげられたこととしては、「保健、医療、福祉が充実した安心したまち」が42.7%と最も高く、「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」が15.9%、「自然と共生した環境にやさしいまち」が15.2%、「住民のまちづくり活動への参画が活発な一体感と和のあるまち」が9.0%と続いています。

赤磐市の今後のまちづくりについて（全体）



居住地域別では、「自然と共生した環境にやさしいまち」が山陽西小学校区で 56.9%となり、他の地域と比べて高くなっています。

性別では、「保健、医療、福祉が充実した安心したまち」は、男性（74.1%）よりも女性（80.5%）が高くなっています。

年齢別では、すべての年代で「保健、医療、福祉が充実した安心したまち」が最も高くなっており、「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」については、30歳代が他の年代と比べて最も高くなっています。

赤磐市の今後のまちづくりについて（属性）

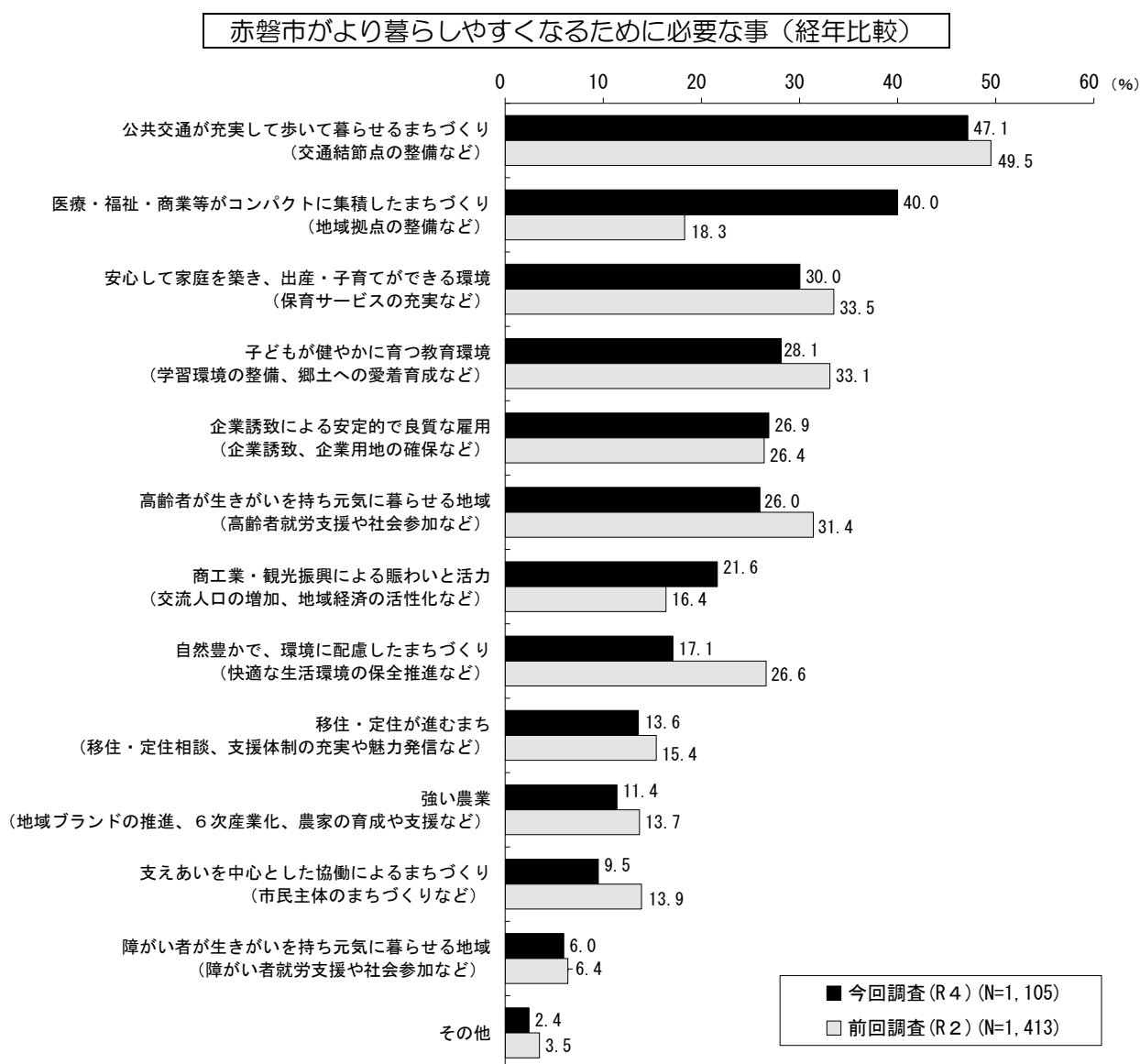
単位（%）		安心したまち 保健、医療、福祉が充実した	心豊かなまち 文化を大切にしたい	産業が盛んで賑わいと	自然と共生した環境に やさしいまち	防災体制が充実した安全なまち	住民のまちづくり活動への参加が	その他	特になし
全体 (N=1, 105)		77.7	43.6	43.0	41.9	34.7	23.1	5.5	4.9
地域別	山陽小学校区 (n=203)	69.0	47.3	42.4	47.8	34.0	28.6	4.4	5.4
	山陽西小学校区 (n=109)	84.4	29.4	36.7	56.9	32.1	30.3	5.5	7.3
	山陽東小学校区 (n=127)	79.5	42.5	43.3	37.8	32.3	21.3	6.3	6.3
	山陽北小学校区 (n=168)	83.3	51.2	49.4	38.7	32.7	17.9	4.2	2.4
	桜が丘小学校区 (n=180)	80.0	45.6	42.8	37.2	35.6	20.0	5.6	6.1
	赤坂地域小学校区 (n=85)	70.6	37.6	36.5	37.6	36.5	20.0	8.2	2.4
	熊山地域小学校区 (n=103)	89.3	48.5	45.6	41.7	38.8	23.3	5.8	3.9
吉井地域小学校区 (n=82)	68.3	37.8	37.8	39.0	37.8	26.8	4.9	4.9	
性別	男性 (n=448)	74.1	41.3	45.8	37.7	34.8	24.8	6.0	5.1
	女性 (n=630)	80.5	46.0	41.0	46.0	34.6	22.2	5.1	4.4
年齢別	29歳以下 (n=89)	68.5	43.8	41.6	34.8	44.9	25.8	10.1	5.6
	30歳代 (n=136)	77.2	64.7	56.6	38.2	27.2	19.1	2.9	3.7
	40歳代 (n=179)	76.5	49.7	46.9	33.0	34.1	23.5	7.8	9.5
	50歳代 (n=199)	77.9	38.2	46.2	40.7	35.2	18.1	5.0	5.5
	60歳代 (n=263)	78.7	39.9	42.6	47.9	35.4	25.9	4.6	2.7
	70歳以上 (n=233)	82.0	35.6	30.0	48.5	34.8	25.3	5.2	3.9

### (4-3) 赤磐市がより暮らしやすくなるために必要な事

今後、赤磐市がより暮らしやすいまちになるためには何が重要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

全体では、「公共交通が充実して歩いて暮らせるまちづくり（交通結節点の整備など）」が47.1%と最も高く、「医療・福祉・商業等がコンパクトに集積したまちづくり（地域拠点の整備など）」が40.0%、「安心して家庭を築き、出産・子育てができる環境（保育サービスの充実など）」が30.0%、「子どもが健やかに育つ教育環境（学習環境の整備、郷土への愛着育成など）」が28.1%と続いています。

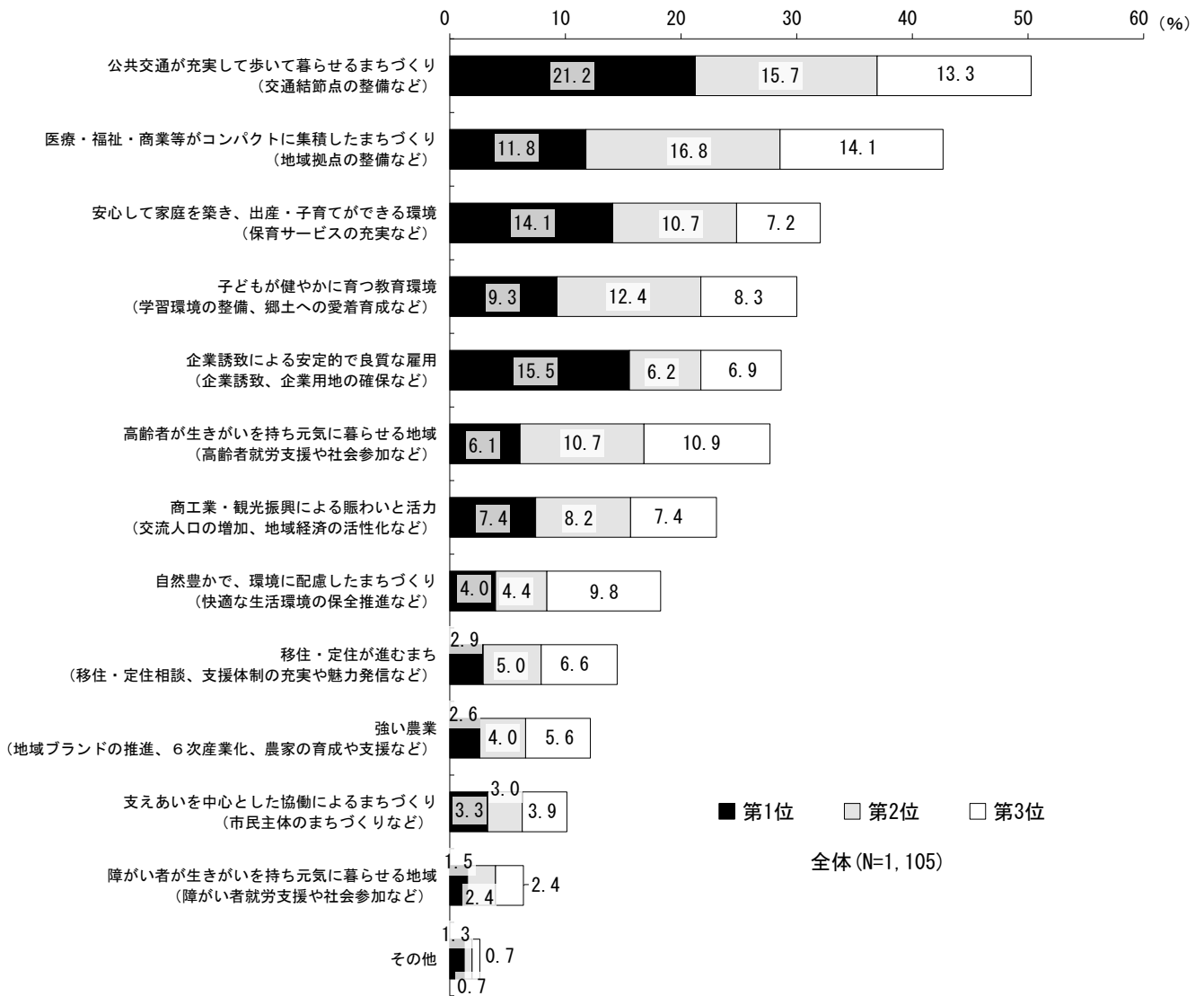
経年比較では、「医療・福祉・商業等がコンパクトに集積したまちづくり（地域拠点の整備など）」は、今回調査（40.0%）と、前回調査（18.3%）と比べて21.7ポイントと顕著に高くなっています。



※今回調査の「医療・福祉・商業等がコンパクトに集積したまちづくり（地域拠点の整備など）」は、前回調査の「必要  
な都市機能がコンパクトに集積した拠点（地域拠点の整備など）」と比較している。

第1位にあげられたこととしては、「公共交通が充実して歩いて暮らせるまちづくり（交通結節点の整備など）」が21.2%と最も高く、「企業誘致による安定的で良質な雇用（企業誘致、企業用地の確保など）」が15.5%、「安心して家庭を築き、出産・子育てができる環境（保育サービスの充実など）」が14.1%と続いています。

赤磐市がより暮らしやすくなるために必要な事



居住地域別では、山陽西小学校区で「高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域（高齢者就労支援や社会参加など）」が他の地域と比べて高くなっています。

性別では、「公共交通が充実して歩いて暮らせるまちづくり（交通結節点の整備など）」は、女性（51.7%）が男性（39.5%）を12.2ポイント上回っています。

年齢別では、30歳代以下で「安心して家庭を築き、出産・子育てができる環境（保育サービスの充実など）」が約5割と、他の年代と比べて高くなっています。また、「高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域（高齢者就労支援や社会参加など）」は、年齢が上がるほど割合が高くなる傾向にあります。

赤磐市がより暮らしやすくなるために必要な事（属性別）

単位（%）		公共交通が充実して歩いて暮らせるまちづくり （交通結節点の整備など）	医療・福祉・商業等がコンパクトに集積した まちづくり（地域拠点の整備など）	安心して家庭を築き、出産・子育てが できる環境（保育サービスの充実など）	子どもが健やかに育つ教育環境 （学習環境の整備、郷土への愛着育成など）	企業誘致による安定的で良質な雇用 （企業誘致、企業用地の確保など）	高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域 （高齢者就労支援や社会参加など）	商工業・観光振興による賑わいと活力 （交流人口の増加、地域経済の活性化など）	自然豊かで、環境に配慮したまちづくり （快適な生活環境の保全推進など）	移住・定住が進むまち（移住・定住相談、 支援体制の充実や魅力発信など）	強い農業（地域ブランドの推進、6次産業化、 農家の育成や支援など）	支えあいを中心とした協働によるまちづくり （市民主体のまちづくりなど）	障がい者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域 （障がい者就労支援や社会参加など）	その他	特になし
全体 (N=1,105)		47.1	40.0	30.0	28.1	26.9	26.0	21.6	17.1	13.6	11.4	9.5	6.0	2.4	2.5
地域別	山陽小学校区 (n=203)	36.5	32.0	33.0	32.0	28.6	20.7	22.7	23.6	16.7	12.3	13.8	5.9	3.0	3.4
	山陽西小学校区 (n=109)	52.3	43.1	22.9	23.9	24.8	38.5	22.9	9.2	14.7	10.1	15.6	6.4	2.8	1.8
	山陽東小学校区 (n=127)	58.3	44.9	32.3	24.4	31.5	28.3	13.4	15.0	8.7	4.7	10.2	8.7	1.6	3.9
	山陽北小学校区 (n=168)	54.8	44.6	28.0	29.8	26.8	22.0	24.4	17.9	10.7	8.3	3.6	2.4	1.8	2.4
	桜が丘小学校区 (n=180)	47.2	41.1	30.6	32.2	23.9	26.1	26.7	17.2	7.8	7.2	7.2	8.3	1.7	2.8
	赤坂地域小学校区 (n=85)	42.4	29.4	29.4	25.9	22.4	18.8	17.6	16.5	18.8	27.1	10.6	5.9	5.9	2.4
	熊山地域小学校区 (n=103)	45.6	50.5	37.9	24.3	23.3	31.1	18.4	18.4	15.5	10.7	13.6	3.9	1.0	1.0
	吉井地域小学校区 (n=82)	39.0	32.9	29.3	31.7	32.9	24.4	15.9	11.0	20.7	17.1	4.9	4.9	3.7	1.2
性別	男性 (n=448)	39.5	42.0	27.2	25.4	28.8	24.1	24.6	17.2	14.7	12.5	8.0	6.9	3.1	3.1
	女性 (n=630)	51.7	38.7	32.2	30.6	25.2	27.6	19.5	17.6	13.0	10.6	10.8	5.4	1.9	1.9
年齢別	29歳以下 (n=89)	43.8	33.7	49.4	34.8	25.8	9.0	24.7	13.5	14.6	10.1	7.9	5.6	2.2	6.7
	30歳代 (n=136)	46.3	33.1	52.2	45.6	31.6	9.6	33.8	12.5	11.0	5.9	4.4	8.8	0.7	-
	40歳代 (n=179)	48.0	34.6	27.4	40.8	26.3	20.1	27.4	12.8	13.4	9.5	7.8	7.3	5.0	3.9
	50歳代 (n=199)	53.8	39.7	28.1	22.1	30.7	24.1	24.1	15.1	12.1	14.1	6.0	3.5	3.5	3.0
	60歳代 (n=263)	48.3	44.5	27.0	21.7	27.0	31.6	17.1	22.1	12.9	13.7	12.5	3.8	1.9	2.3
	70歳以上 (n=233)	41.2	46.4	17.6	18.9	21.0	41.6	12.4	20.6	16.7	12.0	14.2	7.7	1.3	1.3



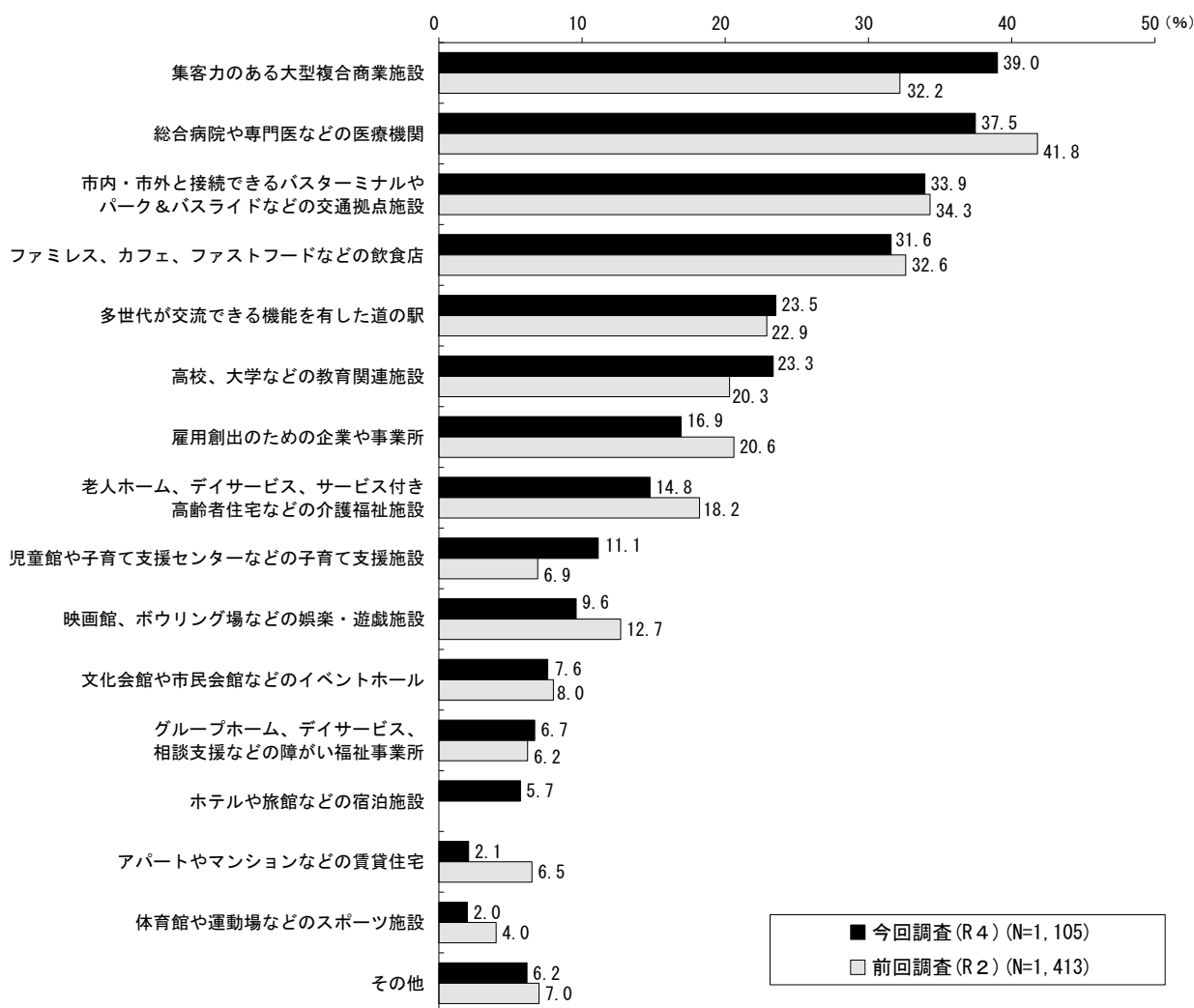
#### (4-4) 赤磐市に不足している施設

赤磐市に不足している施設、あったらいいと思っている施設はなんですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

全体では、「集客力のある大型複合商業施設」が39.0%と最も高く、「総合病院や専門医などの医療機関」が37.5%、「市内・市外と接続できるバスターミナルやパーク&バスライドなどの交通拠点施設」が33.9%と続いています。

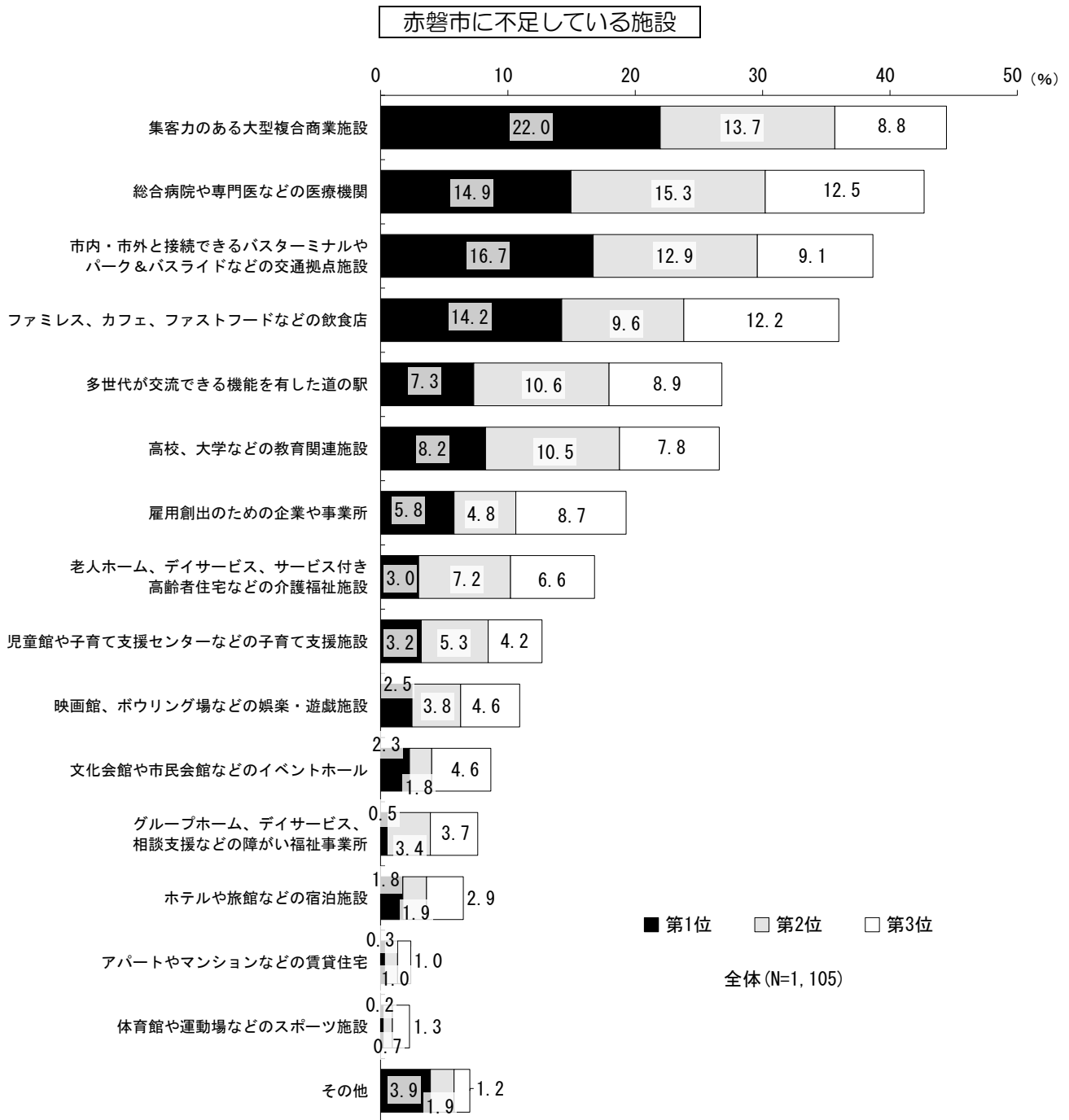
経年比較では、「集客力のある大型複合商業施設」が前回調査（32.2%）と比べて6.8ポイント高くなっています。

赤磐市に不足している施設（経年比較）



※前回調査では、「ホテルや旅館などの宿泊施設」の選択がなかった。

第1位にあげられたこととしては、「集客力のある大型複合商業施設」が22.0%と最も高く、「市内・市外と接続できるバスターミナルやパーク&バスライドなどの交通拠点施設」が16.7%、「総合病院や専門医などの医療機関」が14.9%と続いています。



居住地域別では、桜が丘小学校区で「集客力のある大型複合商業施設」が他の地域と比べて高くなっています。また、熊山地域小学校区で「総合病院や専門医などの医療機関」が、他の地域と比べて高くなっています。

性別では、女性で「ファミレス、カフェ、ファストフードなどの飲食店」が35.2%と、男性（26.6%）と比べて8.6ポイント高くなっています。

年齢別では、「ファミレス、カフェ、ファストフードなどの飲食店」と「集客力のある大型複合商業施設」は、年齢が下がるほど高く、「多世代が交流できる機能を有した道の駅」と「総合病院や専門医などの医療機関」は年齢が上がるほど高くなる傾向にあります（一部年代を除く）。年代によって必要とする施設に大きく違いがあることがわかります。

赤磐市に不足している施設（属性別）

単位 (%)		集客力のある大型複合商業施設	総合病院や専門医などの医療機関	市内・市外と接続できるバスターミナルやパーク&バスライドなどの交通拠点施設	ファミレス、カフェ、ファストフードなどの飲食店	多世代が交流できる機能を有した道の駅	高校、大学などの教育関連施設	雇用創出のための企業や事業所	老人ホーム、デイサービス付き高齢者住宅などの介護福祉施設	子育て支援施設	児童館や子育て支援センターなどの	映画館、ボウリング場などの娯楽・遊戯施設	文化会館や市民会館などのイベントホール	相談支援などの障がい福祉事業所	グループホーム、デイサービス、相談支援などの障がい福祉事業所	ホテルや旅館などの宿泊施設	アパートやマンションなどの賃貸住宅	体育館や運動場などのスポーツ施設	その他	特になし
全体 (N=1, 105)		39.0	37.5	33.9	31.6	23.5	23.3	16.9	14.8	11.1	9.6	7.6	6.7	5.7	2.1	2.0	6.2	4.6		
地域別	山陽小学校区 (n=203)	37.9	32.5	23.2	31.5	30.0	26.1	21.2	10.3	10.8	12.3	8.4	4.9	8.4	0.5	2.5	10.3	4.9		
	山陽西小学校区 (n=109)	38.5	41.3	42.2	30.3	21.1	12.8	15.6	23.9	11.0	8.3	3.7	14.7	0.9	1.8	0.9	3.7	6.4		
	山陽東小学校区 (n=127)	31.5	40.9	37.0	39.4	22.8	31.5	8.7	11.0	9.4	9.4	11.8	4.7	7.9	3.1	3.9	3.9	5.5		
	山陽北小学校区 (n=168)	40.5	32.7	42.9	38.7	19.0	23.8	16.1	13.7	11.3	7.1	6.5	7.1	8.3	1.8	1.8	4.2	5.4		
	桜が丘小学校区 (n=180)	50.0	31.1	37.8	36.7	24.4	19.4	15.0	10.6	8.9	11.1	8.9	3.3	5.0	0.6	3.3	6.1	2.2		
	赤坂地域小学校区 (n=85)	36.5	28.2	38.8	16.5	18.8	24.7	12.9	20.0	15.3	11.8	9.4	8.2	2.4	4.7	-	8.2	5.9		
	熊山地域小学校区 (n=103)	46.6	59.2	31.1	26.2	19.4	14.6	13.6	14.6	12.6	8.7	7.8	7.8	6.8	2.9	-	4.9	4.9		
	吉井地域小学校区 (n=82)	19.5	46.3	19.5	20.7	28.0	34.1	28.0	25.6	15.9	7.3	3.7	7.3	2.4	3.7	-	3.7	3.7		
性別	男性 (n=448)	37.7	37.1	30.8	26.6	22.5	27.2	18.5	16.3	9.8	10.0	6.9	5.4	7.6	1.8	3.1	7.8	5.8		
	女性 (n=630)	39.5	37.5	35.9	35.2	24.4	20.8	15.7	14.0	12.2	9.5	8.4	7.6	4.6	2.4	1.3	4.9	3.7		
年齢別	29歳以下 (n=89)	48.3	23.6	33.7	51.7	14.6	19.1	10.1	2.2	14.6	33.7	3.4	3.4	4.5	5.6	2.2	9.0	5.6		
	30歳代 (n=136)	58.1	27.9	33.1	45.6	20.6	30.1	15.4	3.7	15.4	14.0	5.1	3.7	2.2	1.5	2.9	8.1	4.4		
	40歳代 (n=179)	47.5	36.9	38.0	40.8	15.1	34.6	10.6	10.1	7.8	8.4	7.3	7.8	5.0	2.8	1.7	7.3	5.6		
	50歳代 (n=199)	35.2	36.7	36.2	34.2	20.6	21.6	25.1	10.1	10.1	8.0	5.5	4.0	8.5	3.0	3.0	6.0	5.5		
	60歳代 (n=263)	35.4	43.7	33.8	23.2	27.4	19.4	21.7	20.2	9.5	6.5	8.4	8.0	4.9	0.8	1.9	5.3	2.7		
	70歳以上 (n=233)	25.3	42.1	30.0	16.3	33.5	18.5	12.4	27.9	12.0	3.4	12.0	9.9	7.3	1.3	0.9	4.3	5.2		

(4-5) 赤磐市の魅力

あなたが他市の人に伝えるとしたら、『赤磐市の魅力』は何ですか。

魅力内容	件数
野菜や果物が豊富、おいしい	230
自然が豊か	166
災害がない	85
岡山市に近い立地	34
子育てしやすい	34
合計	549

## 2. 赤磐市の取組について

---

### (1) 満足度

満足度は、各項目を「思う」5点、「やや思う」4点、「どちらでもない」3点、「あまり思わない」2点、「思わない」1点として、点数化しています。この点数を合計し、無回答を除いた全体数で割ることによって平均点を算出しています。

満足度の平均点を全項目では、「26.循環型社会の構築」が3.92点と最も高く、「7.産業振興（農林業の興味や関心）」が3.58点、「10.体制整備」が3.55点、「20.市民主体のまちづくりの推進（情報の入手）」が3.34点と続いています。

一方、満足度の低い項目は、「32.バスと電車の乗り継ぎは便利か」が1.98点、「30.道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」が2.12点、「33.バスからバスへの乗り継ぎは便利か」が2.14点、「11.雇用・勤労者対策の充実（十分な雇用の場）」が2.19点となっています。特に交通に関して大きな課題をあると考えられます。

経年比較では、前回調査（R2）と比べて0.1ポイント以上高い項目は、「4.シティプロモーション」となっています。

一方、前回調査（R2）と比べて0.1ポイント以上低い項目は、「17.仕事と子育ての両立」となっています。

赤磐市の取組に対する現在の満足度

【満足度】		平均(2.78)					前回			
		低い←	0	1	2	3	4	5	高い→	
企業誘致	1	雇用・勤労者対策の充実（魅力的な企業）						2.21		2.19
	2	道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）						2.36		2.42
商工業・観光振興	3	産業振興（商工業・観光の活気）						2.28		2.26
	4	シティプロモーション						2.27		2.10
	5	歴史・文化の保存と活用（保存・継承）						2.83		2.78
	6	歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）						2.50		2.45
強い農業の確立	7	産業振興（農林業の興味や関心）						3.58		3.61
	8	農業経営者の育成						2.64		2.63
	9	新規就農者の支援						2.62		2.59
	10	体制整備						3.55		3.57
家庭環境創出	11	雇用・勤労者対策の充実（十分な雇用の場）						2.19		2.22
	12	助成制度の充実						2.37		2.42
出産・子育て環境創出	13	保健・医療の充実（医療体制の充実）						2.97		2.91
	14	情報・サービス提供体制						2.88		2.91
	15	子育て支援の充実						2.97		3.01
	16	地域ぐるみの子育て支援						2.90		2.94
	17	仕事と子育ての両立						2.73		2.84
教育環境創出	18	学校教育の充実						3.19		3.22
	19	青少年の健全育成						3.30		3.31
移住・定住が進むまち創出	20	市民主体のまちづくりの推進（情報の入手）						3.34		3.39
	21	住宅・市街地の整備						2.71		2.79
	22	障害者福祉の充実						2.75		2.79
	23	社会保障の充実						2.75		2.77
	24	消防・防災の充実						2.95		2.96
	25	消費者対策の充実						2.73		2.80
	26	循環型社会の構築						3.92		3.93
	27	交通安全・防犯体制						3.24		3.33
協働によるまちづくり推進	28	市民主体のまちづくり（市民参画）						3.22		3.24
	29	地域コミュニティの育成						3.06		3.12
	30	道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）						2.12		2.16
	31	目的地へ行けるバス路線があるか						2.57		2.53
	32	バスと電車の乗り継ぎは便利か						1.98		1.90
	33	バスからバスへの乗り継ぎは便利か						2.14		2.07
	34	バスの運行時間帯（始発・最終）は充実しているか						2.25		2.25
	35	男女共同参画社会の形成						2.77		2.76
	36	人権尊重社会の形成						2.96		2.95
高齢者の生きがい創出	37	高齢者福祉の充実						2.73		2.79
	38	保健・医療の充実（健康づくりの取り組み）						3.02		3.09
	39	地域福祉の充実						2.87		2.91
	40	生涯学習社会の確立						2.72		2.78
	41	生涯スポーツの振興						2.89		2.88

※■は、前回調査と比べて0.1ポイント以上高い項目、  
□は、前回調査と比べて0.1ポイント以上低い項目を示す

居住地域別では、赤坂地域小学校区においては、「2.道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）」「30.道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」「31.目的地へ行けるバス路線があるか」「32.バスと電車の乗り継ぎは便利か」「33.バスからバスへの乗り継ぎは便利か」「34.バスの運行時間帯は充実しているか」といった交通に関する項目が、他の地域と比べて低くなっています。また、吉井地域小学校区においては、「31.目的地へ行けるバス路線があるか」「32.バスと電車の乗り継ぎは便利か」「34.バスの運行時間帯は充実しているか」といったこちらも交通に関する項目が、他の地域と比べて低くなっています。

性別では、男女で 0.3 ポイント以上差がついている項目はなく、特徴的な違いはみられません。

年齢別では、「7.産業振興（農林業の興味や関心）」は、29 歳以下で他の年代と比べて低くなっています。また、「30.道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」は、40 歳代で他の年代と比べて低くなっています。また、「31.目的地へ行けるバス路線があるか」は、60 歳代で他の年代と比べて低くなっています。

赤磐市の取組に対する現在の満足度（項目別）

		1. 雇用・勤労者対策の充実（魅力的な企業）					2. 道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）					3. 産業振興（商工業・観光の活気）							
		低い ← → 高い 全体 (2.21)					低い ← → 高い 全体 (2.36)					低い ← → 高い 全体 (2.28)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体	(N=1,105)						2.21						2.36						2.28
居住地域別	山陽小学校区 (n=201)						2.23						2.56						2.37
	山陽西小学校区 (n=109)						2.22						2.40						2.33
	山陽東小学校区 (n=127)						2.23						2.48						2.26
	山陽北小学校区 (n=168)						2.20						2.48						2.24
	桜が丘小学校区 (n=179)						2.14						2.45						2.19
	赤坂地域小学校区 (n=85)						2.11						1.68						2.34
	熊山地域小学校区 (n=103)						2.36						2.21						2.27
	吉井地域小学校区 (n=82)						2.36						2.26						2.35
性別	男性 (n=448)						2.10						2.48						2.17
	女性 (n=630)						2.29						2.29						2.36
	回答しない (n=21)						1.95						1.95						2.20
年齢別	29歳以下 (n=89)						2.35						2.39						2.42
	30歳代 (n=136)						2.24						2.44						2.30
	40歳代 (n=179)						2.22						2.20						2.33
	50歳代 (n=199)						2.18						2.19						2.23
	60歳代 (n=263)						2.15						2.39						2.28
	70歳以上 (n=233)						2.21						2.55						2.21

4. シティプロモーション  
5. 歴史・文化の保存と活用（保存・継承）  
6. 歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）

		低い← →高い 全体(2.27)					低い← →高い 全体(2.83)					低い← →高い 全体(2.50)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体(N=1,105)							2.27						2.83						2.50
居住地域別	山陽小学校区(n=201)						2.44						2.99						2.55
	山陽西小学校区(n=109)						2.23						2.94						2.56
	山陽東小学校区(n=127)						2.20						2.75						2.40
	山陽北小学校区(n=168)						2.12						2.79						2.48
	桜が丘小学校区(n=179)						2.22						2.64						2.43
	赤坂地域小学校区(n=85)						2.18						2.86						2.55
	熊山地域小学校区(n=103)						2.42						2.87						2.53
	吉井地域小学校区(n=82)						2.44						2.98						2.72
性別	男性(n=448)						2.16						2.80						2.44
	女性(n=630)						2.35						2.85						2.55
	回答しない(n=21)						1.95						2.70						2.63
年齢別	29歳以下(n=89)						2.30						2.90						2.69
	30歳代(n=136)						2.20						2.98						2.57
	40歳代(n=179)						2.28						2.80						2.55
	50歳代(n=199)						2.30						2.76						2.43
	60歳代(n=263)						2.22						2.79						2.45
	70歳以上(n=233)						2.31						2.84						2.49

7. 産業振興（農林業の興味や関心）  
8. 農業経営者の育成  
9. 新規就農者の支援

		低い← →高い 全体(3.58)					低い← →高い 全体(2.64)					低い← →高い 全体(2.62)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体(N=1,105)							3.58						2.64						2.62
居住地域別	山陽小学校区(n=201)						3.70						2.68						2.64
	山陽西小学校区(n=109)						3.41						2.76						2.69
	山陽東小学校区(n=127)						3.64						2.73						2.71
	山陽北小学校区(n=168)						3.56						2.70						2.66
	桜が丘小学校区(n=179)						3.45						2.64						2.70
	赤坂地域小学校区(n=85)						3.72						2.49						2.38
	熊山地域小学校区(n=103)						3.55						2.52						2.49
	吉井地域小学校区(n=82)						3.71						2.53						2.55
性別	男性(n=448)						3.56						2.59						2.53
	女性(n=630)						3.61						2.69						2.70
	回答しない(n=21)						2.95						2.47						2.56
年齢別	29歳以下(n=89)						3.30						2.77						2.70
	30歳代(n=136)						3.47						2.69						2.72
	40歳代(n=179)						3.58						2.69						2.63
	50歳代(n=199)						3.60						2.66						2.63
	60歳代(n=263)						3.61						2.61						2.60
	70歳以上(n=233)						3.71						2.57						2.54



10. 体制整備

11. 雇用・勤労者対策  
の充実（十分な雇用の  
場）

12. 助成制度の充実

		低い← →高い 全体(3.55)					低い← →高い 全体(2.19)					低い← →高い 全体(2.37)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体(N=1,105)							3.55						2.19						2.37
居住地 地域別	山陽小学校区(n=201)						3.58						2.17						2.38
	山陽西小学校区(n=109)						3.55						2.24						2.46
	山陽東小学校区(n=127)						3.64						2.26						2.33
	山陽北小学校区(n=168)						3.50						2.19						2.33
	桜が丘小学校区(n=179)						3.42						2.20						2.40
	赤坂地域小学校区(n=85)						3.60						2.00						2.28
	熊山地域小学校区(n=103)						3.68						2.26						2.46
	吉井地域小学校区(n=82)						3.50						2.17						2.39
性別	男性(n=448)						3.52						2.13						2.32
	女性(n=630)						3.57						2.23						2.40
	回答しない(n=21)						3.24						1.95						2.37
年齢別	29歳以下(n=89)						3.44						2.37						2.68
	30歳代(n=136)						3.50						2.24						2.39
	40歳代(n=179)						3.58						2.20						2.39
	50歳代(n=199)						3.57						2.07						2.23
	60歳代(n=263)						3.46						2.14						2.34
	70歳以上(n=233)						3.67						2.22						2.39

13. 保健・医療の充実  
(医療体制の充実)

14. 情報・サービス提  
供体制

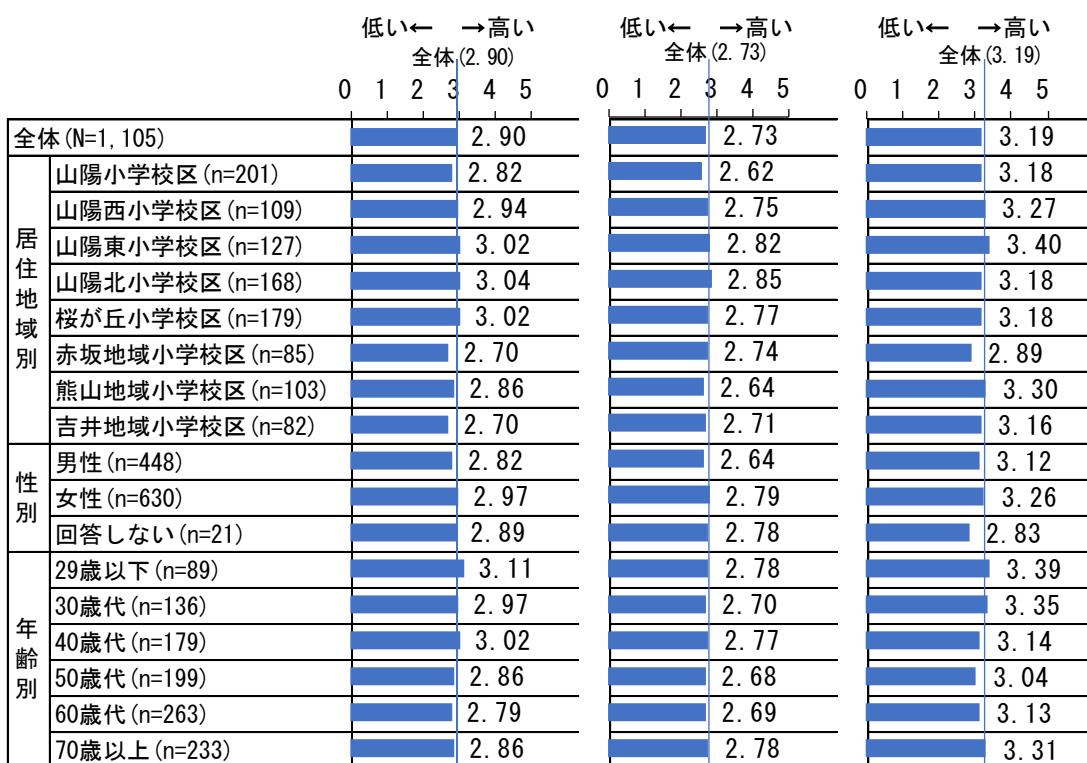
15. 子育て支援の充実

		低い← →高い 全体(2.97)					低い← →高い 全体(2.88)					低い← →高い 全体(2.97)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体(N=1,105)							2.97						2.88						2.97
居住地 地域別	山陽小学校区(n=201)						3.14						2.84						2.92
	山陽西小学校区(n=109)						3.11						2.86						2.95
	山陽東小学校区(n=127)						2.89						3.01						3.13
	山陽北小学校区(n=168)						3.10						2.93						3.12
	桜が丘小学校区(n=179)						3.05						2.99						3.06
	赤坂地域小学校区(n=85)						3.00						2.79						2.85
	熊山地域小学校区(n=103)						2.60						2.78						2.84
	吉井地域小学校区(n=82)						2.61						2.79						2.79
性別	男性(n=448)						2.88						2.79						2.90
	女性(n=630)						3.04						2.95						3.04
	回答しない(n=21)						2.63						2.56						2.78
年齢別	29歳以下(n=89)						3.49						2.94						3.11
	30歳代(n=136)						3.08						2.97						3.10
	40歳代(n=179)						2.92						2.95						3.04
	50歳代(n=199)						2.88						2.89						2.91
	60歳代(n=263)						2.80						2.79						2.88
	70歳以上(n=233)						3.04						2.85						2.95

16. 地域ぐるみの子育て支援

17. 仕事と子育ての両立

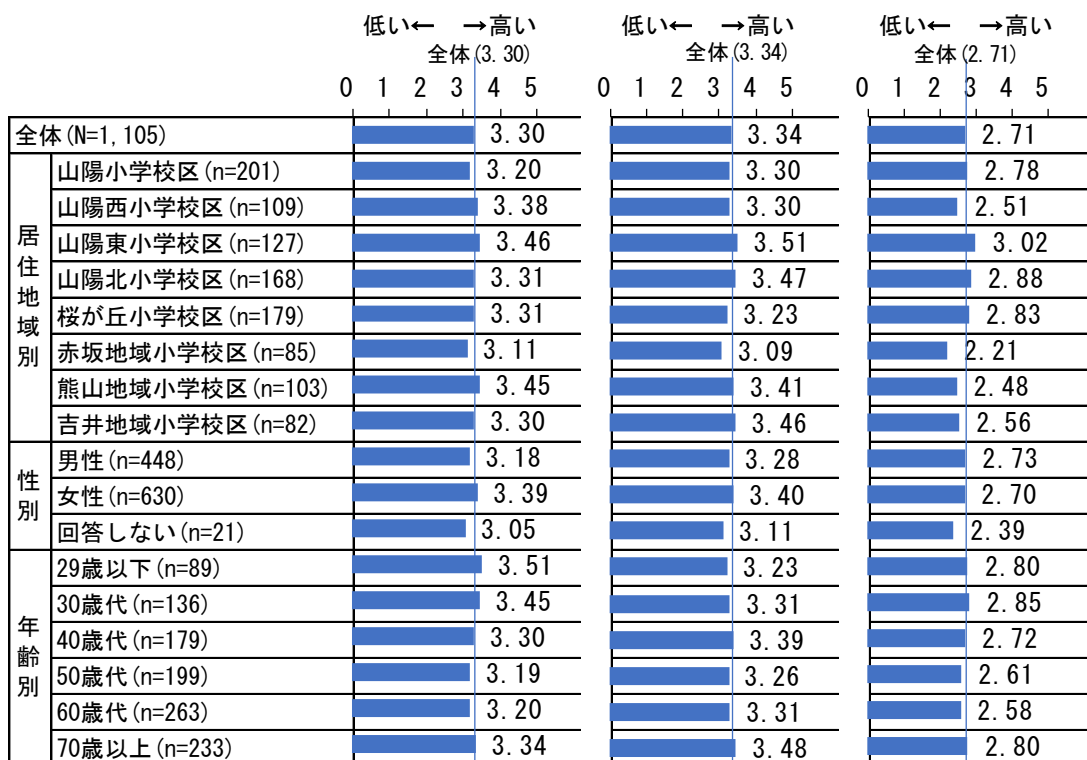
18. 学校教育の充実



19. 青少年の健全育成

20. 市民主体のまちづくりの推進 (情報の入手)

21. 住宅・市街地の整備



22. 障害者福祉の充実

23. 社会保障の充実

24. 消防・防災の充実

		低い← →高い 全体(2.75)	低い← →高い 全体(2.75)	低い← →高い 全体(2.95)
		0 1 2 3 4 5	0 1 2 3 4 5	0 1 2 3 4 5
全体(N=1,105)		2.75	2.75	2.95
居住地別	山陽小学校区(n=201)	2.79	2.78	3.05
	山陽西小学校区(n=109)	2.73	2.75	2.99
	山陽東小学校区(n=127)	2.76	2.81	3.03
	山陽北小学校区(n=168)	2.81	2.82	3.09
	桜が丘小学校区(n=179)	2.85	2.75	2.97
	赤坂地域小学校区(n=85)	2.55	2.70	2.78
	熊山地域小学校区(n=103)	2.72	2.68	2.81
	吉井地域小学校区(n=82)	2.69	2.67	2.76
性別	男性(n=448)	2.73	2.70	2.98
	女性(n=630)	2.78	2.78	2.94
	回答しない(n=21)	2.56	2.82	2.88
年齢別	29歳以下(n=89)	2.83	2.80	2.92
	30歳代(n=136)	2.91	2.95	3.06
	40歳代(n=179)	2.77	2.82	2.99
	50歳代(n=199)	2.69	2.66	2.94
	60歳代(n=263)	2.67	2.67	2.88
	70歳以上(n=233)	2.78	2.71	2.97

25. 消費者対策の充実

26. 循環型社会の構築

27. 交通安全・防犯体制

		低い← →高い 全体(2.73)	低い← →高い 全体(3.92)	低い← →高い 全体(3.24)
		0 1 2 3 4 5	0 1 2 3 4 5	0 1 2 3 4 5
全体(N=1,105)		2.73	3.92	3.24
居住地別	山陽小学校区(n=201)	2.74	4.01	3.15
	山陽西小学校区(n=109)	2.72	4.04	3.20
	山陽東小学校区(n=127)	2.88	4.05	3.14
	山陽北小学校区(n=168)	2.75	3.93	3.28
	桜が丘小学校区(n=179)	2.78	3.82	3.19
	赤坂地域小学校区(n=85)	2.63	3.76	3.31
	熊山地域小学校区(n=103)	2.67	3.87	3.42
	吉井地域小学校区(n=82)	2.63	3.80	3.50
性別	男性(n=448)	2.70	3.85	3.23
	女性(n=630)	2.76	3.99	3.25
	回答しない(n=21)	2.41	3.30	2.79
年齢別	29歳以下(n=89)	2.84	3.74	3.19
	30歳代(n=136)	2.81	3.95	3.22
	40歳代(n=179)	2.76	3.84	3.12
	50歳代(n=199)	2.66	3.84	3.11
	60歳代(n=263)	2.67	3.93	3.33
	70歳以上(n=233)	2.74	4.10	3.36

28. 市民主体のまちづくり（市民参画）

29. 地域コミュニティの育成

30. 道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）

		低い← →高い 全体(3.22)					低い← →高い 全体(3.06)					低い← →高い 全体(2.12)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体(N=1,105)							3.22						3.06						2.12
居住地別	山陽小学校区(n=201)						3.13						3.03						2.32
	山陽西小学校区(n=109)						3.27						3.13						2.29
	山陽東小学校区(n=127)						3.42						3.31						2.18
	山陽北小学校区(n=168)						3.20						3.10						2.26
	桜が丘小学校区(n=179)						3.22						3.03						2.10
	赤坂地域小学校区(n=85)						3.15						2.99						1.53
	熊山地域小学校区(n=103)						3.30						3.08						2.06
	吉井地域小学校区(n=82)						3.28						2.95						1.86
性別	男性(n=448)						3.17						2.99						2.16
	女性(n=630)						3.27						3.13						2.11
	回答しない(n=21)						3.00						2.47						1.79
年齢別	29歳以下(n=89)						3.07						2.99						2.11
	30歳代(n=136)						3.37						3.17						2.25
	40歳代(n=179)						3.27						3.16						1.89
	50歳代(n=199)						3.22						3.06						1.98
	60歳代(n=263)						3.11						2.95						2.08
	70歳以上(n=233)						3.30						3.09						2.43

31. 目的地へ行けるバス路線があるか

32. バスと電車の乗り継ぎは便利か

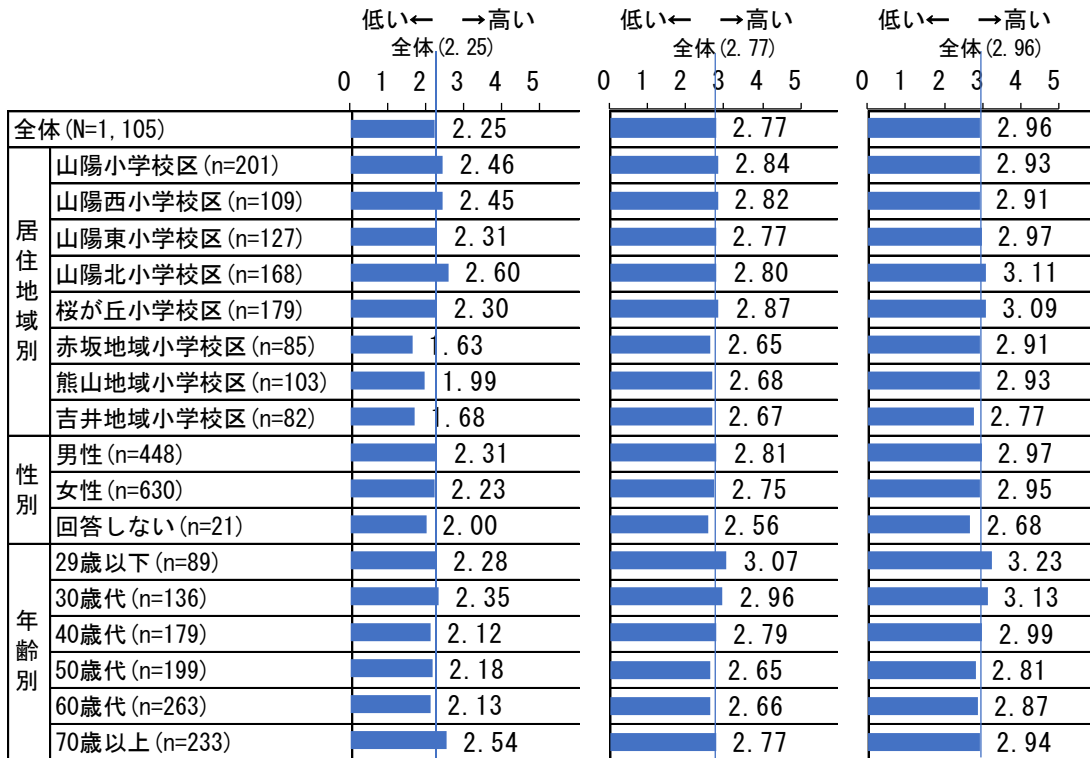
33. バスからバスへの乗り継ぎは便利か

		低い← →高い 全体(2.57)					低い← →高い 全体(1.98)					低い← →高い 全体(2.14)							
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体(N=1,105)							2.57						1.98						2.14
居住地別	山陽小学校区(n=201)						2.76						2.11						2.26
	山陽西小学校区(n=109)						2.65						2.03						2.20
	山陽東小学校区(n=127)						2.67						1.98						2.19
	山陽北小学校区(n=168)						2.94						2.23						2.34
	桜が丘小学校区(n=179)						2.74						2.03						2.21
	赤坂地域小学校区(n=85)						1.73						1.46						1.58
	熊山地域小学校区(n=103)						2.21						2.00						1.99
	吉井地域小学校区(n=82)						2.10						1.65						1.89
性別	男性(n=448)						2.58						2.01						2.20
	女性(n=630)						2.57						1.97						2.10
	回答しない(n=21)						2.53						1.74						2.22
年齢別	29歳以下(n=89)						2.75						2.10						2.22
	30歳代(n=136)						2.85						2.17						2.41
	40歳代(n=179)						2.47						1.77						1.94
	50歳代(n=199)						2.50						1.88						2.08
	60歳代(n=263)						2.36						1.84						2.02
	70歳以上(n=233)						2.73						2.28						2.29

34. バスの運行時間帯  
(始発・最終)は充実  
しているか

35. 男女共同参画社会  
の形成

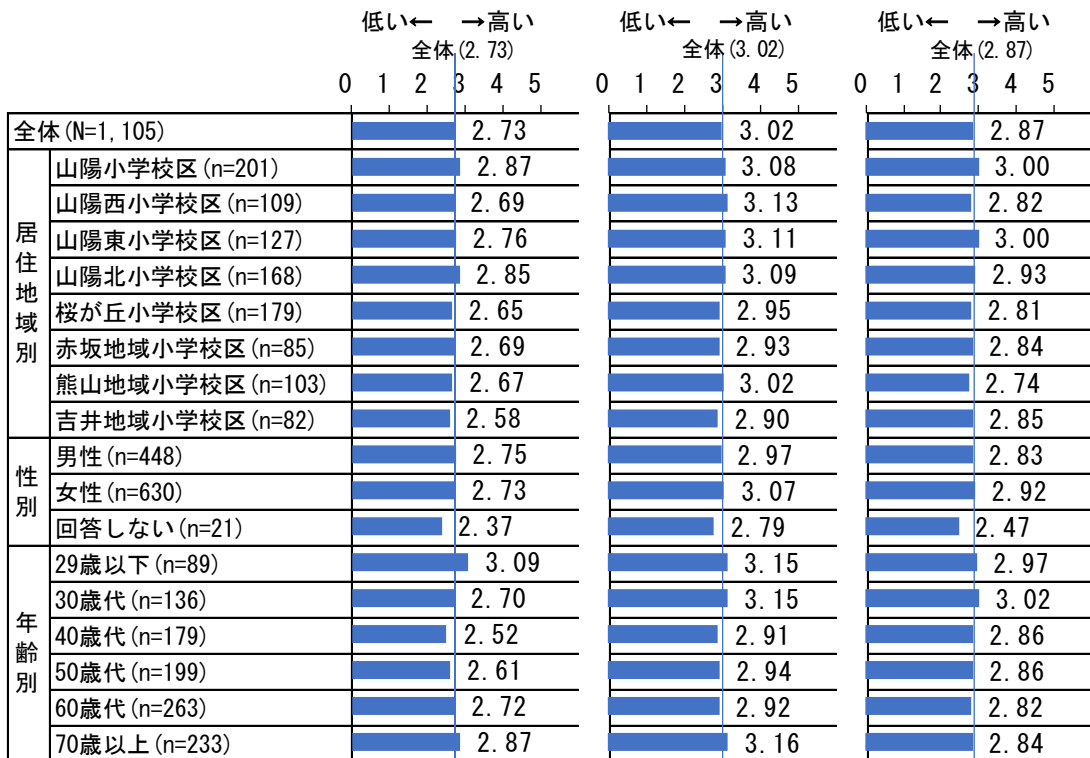
36. 人権尊重社会の形  
成



37. 高齢者福祉の充実

38. 保健・医療の充実  
(健康づくりの取り組み)

39. 地域福祉の充実



40. 生涯学習社会の確立      41. 生涯スポーツの振興

		低い ←      → 高い 全体 (2.72)					低い ←      → 高い 全体 (2.89)						
		0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5
全体 (N=1,105)							2.72						2.89
居住地 地域別	山陽小学校区 (n=201)						2.84						3.04
	山陽西小学校区 (n=109)						2.72						2.88
	山陽東小学校区 (n=127)						2.94						3.18
	山陽北小学校区 (n=168)						2.72						3.02
	桜が丘小学校区 (n=179)						2.78						2.87
	赤坂地域小学校区 (n=85)						2.55						2.56
	熊山地域小学校区 (n=103)						2.50						2.72
	吉井地域小学校区 (n=82)						2.58						2.60
性別	男性 (n=448)						2.67						2.85
	女性 (n=630)						2.77						2.93
	回答しない (n=21)						2.42						2.47
年齢別	29歳以下 (n=89)						2.81						3.15
	30歳代 (n=136)						2.80						3.18
	40歳代 (n=179)						2.67						2.86
	50歳代 (n=199)						2.65						2.85
	60歳代 (n=263)						2.71						2.69
	70歳以上 (n=233)						2.75						2.91

## (2) 重要度

重要度は、各項目を「重要」5点、「やや重要」4点、「わからない」3点、「あまり重要ではない」2点、「重要ではない」1点として、点数化しています。この点数を合計し、無回答を除いた全体数で割ることによって平均点を算出しています。

重要度の平均点を全項目では、「13.保健・医療の充実（医療体制の充実）」が4.49点と最も高く、「27.交通安全・防犯体制」が4.47点、「2.道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）」が4.46点、「30.道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」が4.44点と続いています。

一方、満足度の低い項目は、「6.歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）」が3.39点、「5.歴史・文化の保存と活用（保存・継承）」が3.54点、「4.シティプロモーション」が3.56点、「29.地域コミュニティの育成」が3.61点となっています。

経年比較では、前回調査と比べて0.1ポイント以上高い項目は、「3.産業振興（商工業・観光の活気）」となっています。

一方、前回調査と比べて0.1ポイント以上低い項目は、「28.市民主体のまちづくり（市民参画）」となっています。

赤磐市の取組に対する現在の重要度

【重要度】

		平均(4.05)				前回
		2	3	4	5	
企業誘致	1	雇用・勤労者対策の充実（魅力的な企業）			4.20	4.17
	2	道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）			4.46	4.37
商工業・観光振興	3	産業振興（商工業・観光の活気）			4.04	3.94
	4	シティプロモーション		3.56		3.53
	5	歴史・文化の保存と活用（保存・継承）		3.54		3.55
	6	歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）		3.39		3.39
強い農業の確立	7	産業振興（農林業の興味や関心）			4.04	4.06
	8	農業経営者の育成			3.85	3.88
	9	新規就農者の支援			3.80	3.81
	10	体制整備			3.95	3.97
家庭環境創出	11	雇用・勤労者対策の充実（十分な雇用の場）			4.27	4.23
	12	助成制度の充実			3.94	3.89
出産・子育て環境創出	13	保健・医療の充実（医療体制の充実）			4.49	4.48
	14	情報・サービス提供体制			4.05	4.06
	15	子育て支援の充実			4.11	4.12
	16	地域ぐるみの子育て支援			4.09	4.16
	17	仕事と子育ての両立			4.19	4.21
教育環境創出	18	学校教育の充実			4.29	4.31
	19	青少年の健全育成			4.32	4.32
移住・定住が進むまち創出	20	市民主体のまちづくりの推進（情報の入手）			4.12	4.10
	21	住宅・市街地の整備			4.35	4.28
	22	障害者福祉の充実			3.98	4.01
	23	社会保障の充実			3.87	3.89
	24	消防・防災の充実			4.28	4.33
	25	消費者対策の充実			3.88	3.94
	26	循環型社会の構築			4.29	4.34
協働によるまちづくり推進	27	交通安全・防犯体制			4.47	4.51
	28	市民主体のまちづくり（市民参画）		3.75		3.85
	29	地域コミュニティの育成		3.61		3.70
	30	道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）			4.44	4.43
	31	目的地へ行けるバス路線があるか			4.34	4.36
	32	バスと電車の乗り継ぎは便利か			4.31	4.25
	33	バスからバスへの乗り継ぎは便利か			4.14	4.11
	34	バスの運行時間帯（始発・最終）は充実しているか			4.18	4.17
	35	男女共同参画社会の形成		3.78		3.76
	36	人権尊重社会の形成			3.93	3.94
高齢者の生きがい創出	37	高齢者福祉の充実			4.40	4.41
	38	保健・医療の充実（健康づくりの取り組み）			3.97	4.02
	39	地域福祉の充実			3.98	4.03
	40	生涯学習社会の確立		3.75		3.81
	41	生涯スポーツの振興		3.74		3.78

※■は、前回調査と比べて0.1ポイント以上高い項目、

□は、前回調査と比べて0.1ポイント以上低い項目を示す



居住地域別では、山陽東小学校区で「11.雇用・勤労者対策の充実（十分な雇用の場）」「21.住宅・市街地の整備」「22.障害者福祉の充実」が他の地域と比べて高くなっています。また、「31.目的地へ行けるバス路線があるか」「32.バスと電車の乗り継ぎは便利か」「33.バスからバスへの乗り継ぎは便利か」「34.バスの運行時間帯は充実しているか」といったバスに関する項目では、山陽東小学校区が最も高くなっています。

性別では、バスに関する項目すべてにおいて、女性が男性を上回っています。女性の方が公共交通を必要としていることがうかがえます。

年齢別では、30歳代で「12.助成制度の充実」「14.情報・サービス提供体制」「15.子育て支援の充実」「17.仕事と子育ての両立」が他の地域と比べて高くなっています。

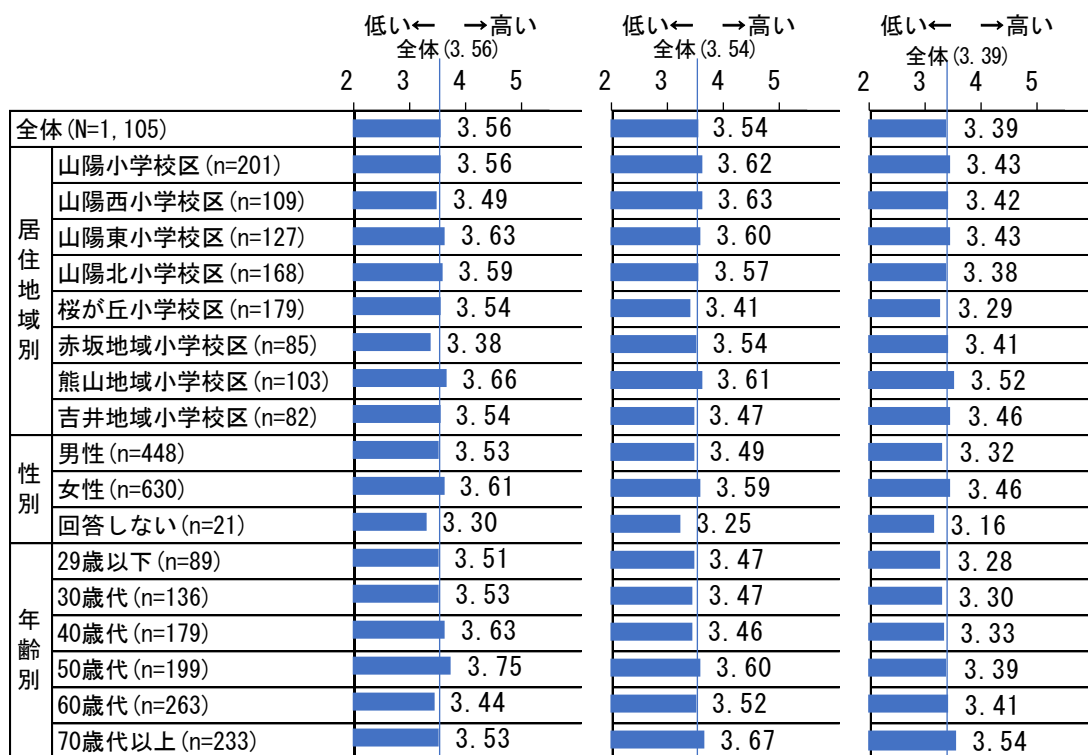
赤磐市の取組に対する現在の重要度（項目別）

	1.雇用・勤労者対策の充実（魅力的な企業）				2.道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）				3.産業振興（商工業・観光の活気）				
	低い← →高い				低い← →高い				低い← →高い				
	2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5	
全体 (N=1,105)	全体 (4.20)				全体 (4.46)				全体 (4.04)				
居住地域別	山陽小学校区 (n=201)	4.17				4.28				3.97			
	山陽西小学校区 (n=109)	4.07				4.57				3.96			
	山陽東小学校区 (n=127)	4.36				4.65				4.18			
	山陽北小学校区 (n=168)	4.16				4.45				4.05			
	桜が丘小学校区 (n=179)	4.18				4.50				4.12			
	赤坂地域小学校区 (n=85)	4.26				4.66				3.96			
	熊山地域小学校区 (n=103)	4.20				4.41				4.04			
	吉井地域小学校区 (n=82)	4.19				4.32				3.97			
性別	男性 (n=448)	4.18				4.40				3.98			
	女性 (n=630)	4.22				4.52				4.10			
	回答しない (n=21)	4.05				4.40				3.95			
年齢別	29歳以下 (n=89)	3.95				4.41				4.08			
	30歳代 (n=136)	4.32				4.55				4.19			
	40歳代 (n=179)	4.14				4.51				4.05			
	50歳代 (n=199)	4.25				4.55				4.16			
	60歳代 (n=263)	4.23				4.40				3.93			
	70歳代以上 (n=233)	4.18				4.39				3.96			

4. シティプロモーション

5. 歴史・文化の保存と活用（保存・継承）

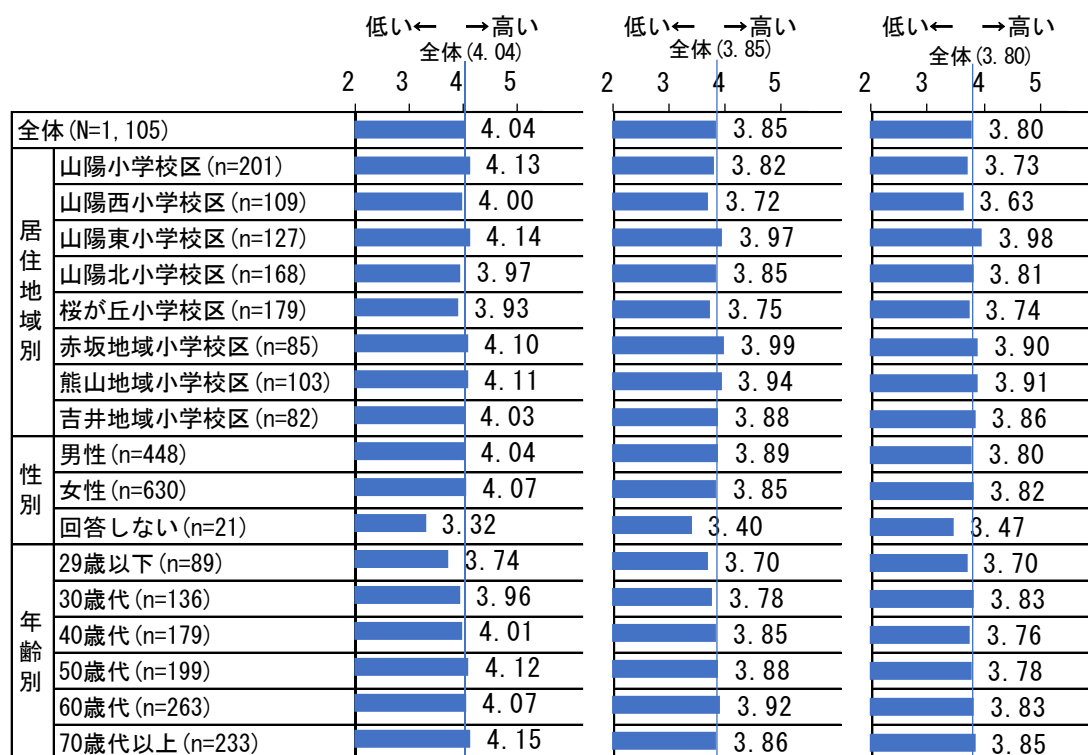
6. 歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）



7. 産業振興（農林業の興味や関心）

8. 農業経営者の育成

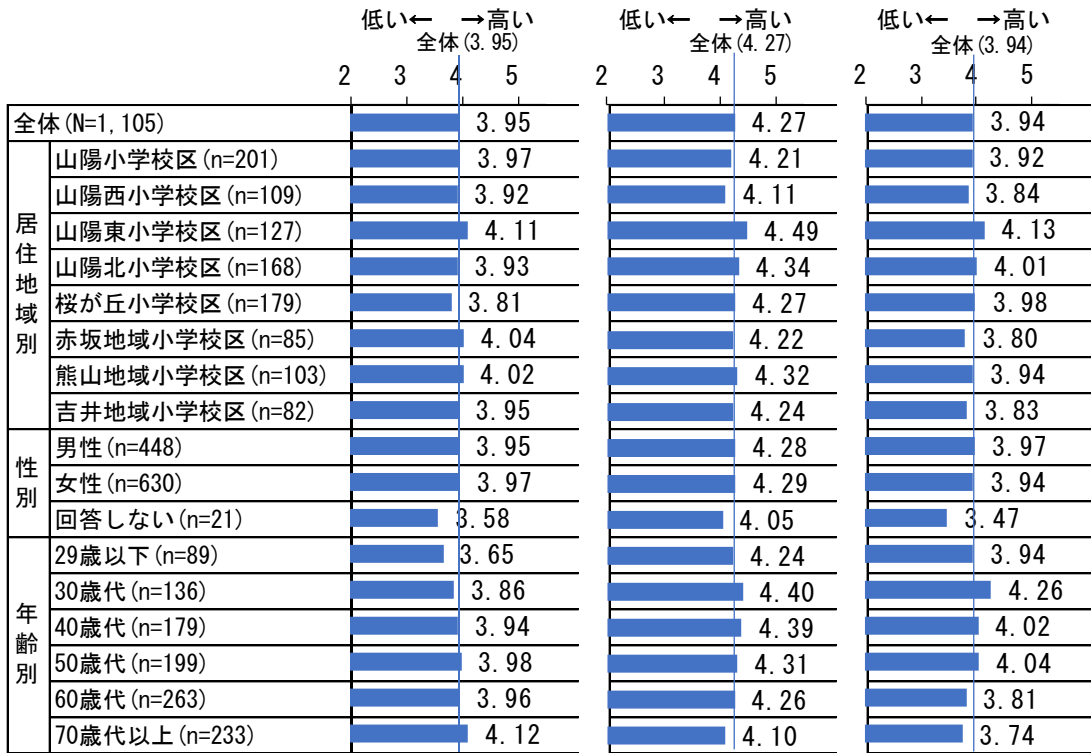
9. 新規就農者の支援



10. 体制整備

11. 雇用・勤労者対策の充実（十分な雇用の場）

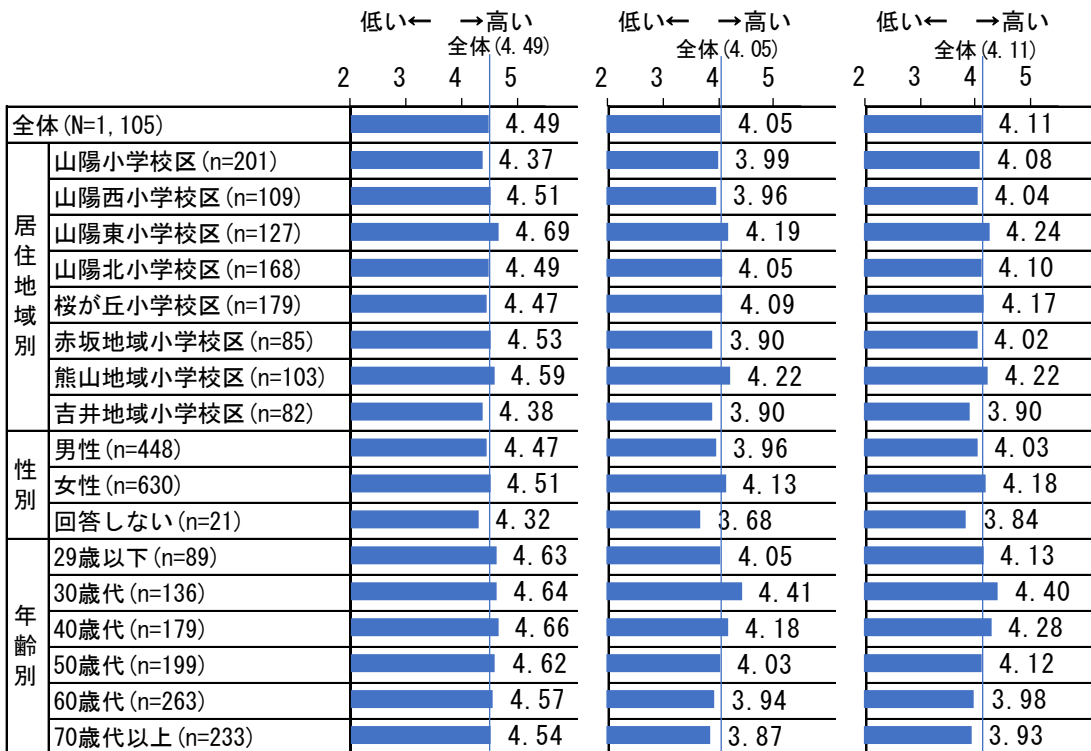
12. 助成制度の充実



13. 保健・医療の充実（医療体制の充実）

14. 情報・サービス提供体制

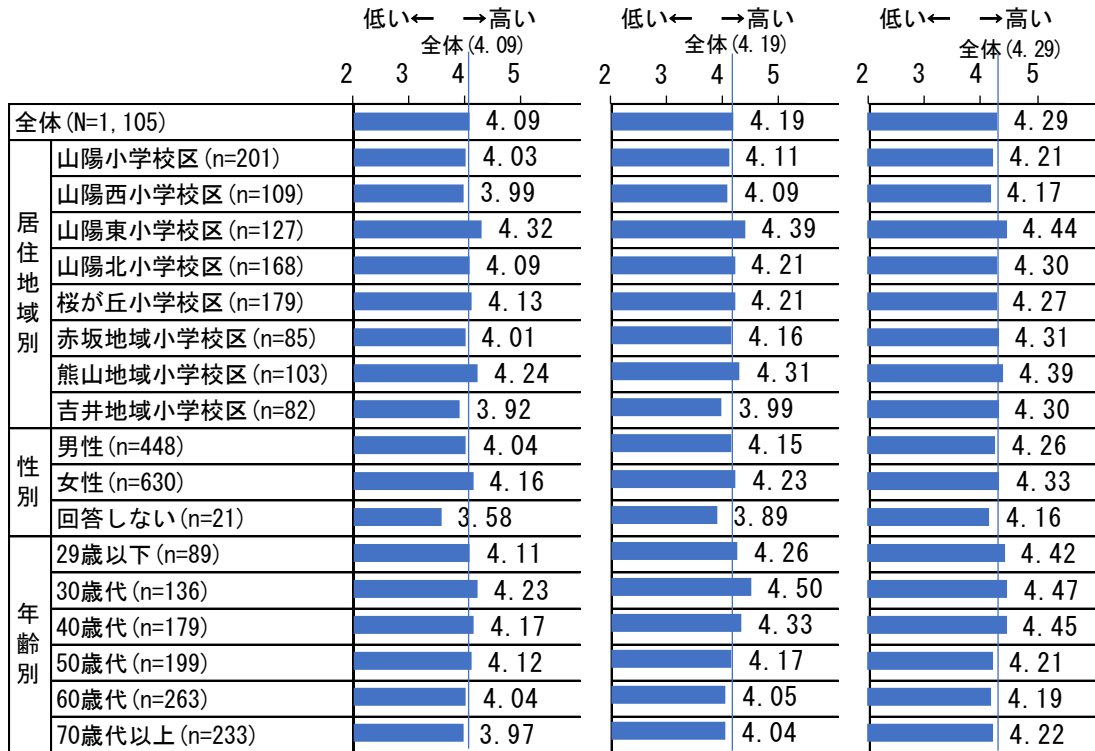
15. 子育て支援の充実



16. 地域ぐるみの子育て支援

17. 仕事と子育ての両立

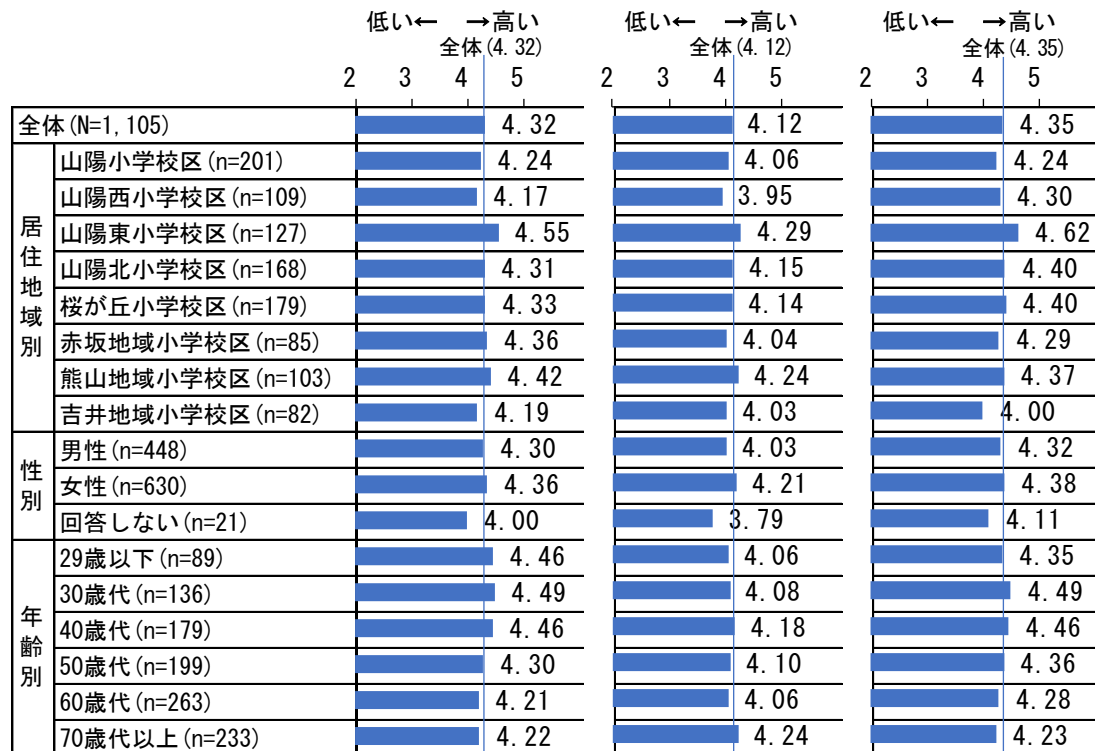
18. 学校教育の充実



19. 青少年の健全育成

20. 市民主体のまちづくりの推進 (情報の入手)

21. 住宅・市街地の整備



22. 障害者福祉の充実

23. 社会保障の充実

24. 消防・防災の充実

		低い← →高い 全体(3.98)				低い← →高い 全体(3.87)				低い← →高い 全体(4.28)			
		2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5
全体(N=1,105)													
居住地 地域別	山陽小学校区(n=201)												
	山陽西小学校区(n=109)												
	山陽東小学校区(n=127)												
	山陽北小学校区(n=168)												
	桜が丘小学校区(n=179)												
	赤坂地域小学校区(n=85)												
	熊山地域小学校区(n=103)												
	吉井地域小学校区(n=82)												
性別	男性(n=448)												
	女性(n=630)												
	回答しない(n=21)												
年齢別	29歳以下(n=89)												
	30歳代(n=136)												
	40歳代(n=179)												
	50歳代(n=199)												
	60歳代(n=263)												
	70歳代以上(n=233)												

25. 消費者対策の充実

26. 循環型社会の構築

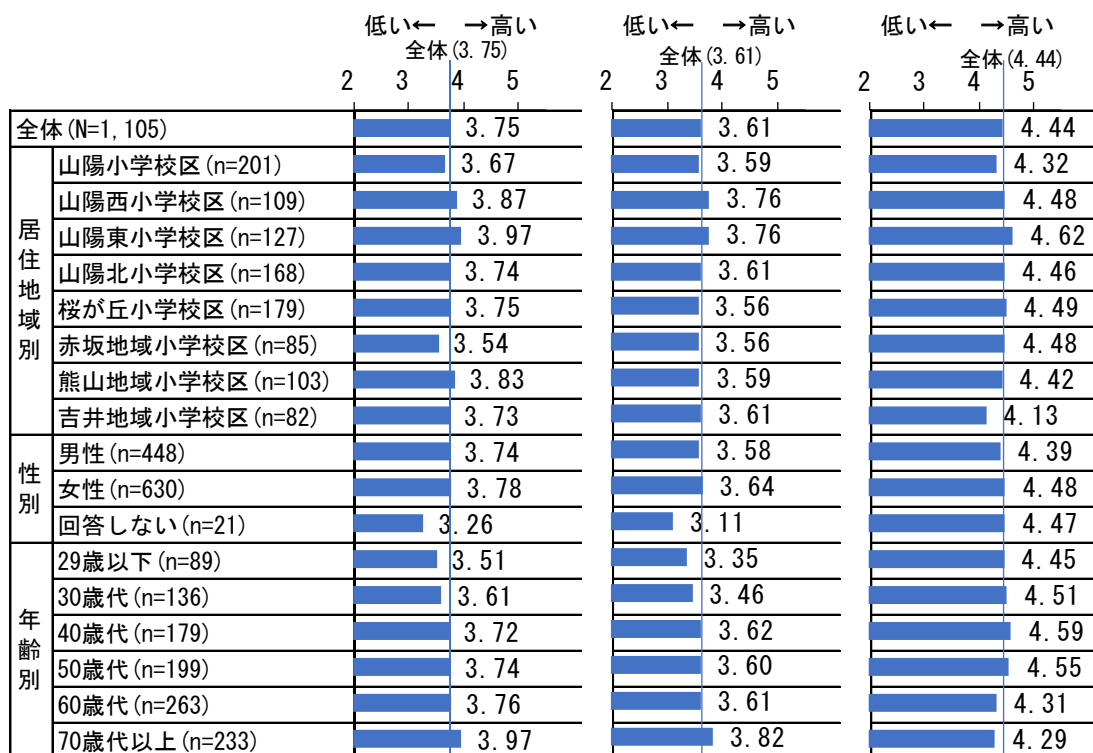
27. 交通安全・防犯体制

		低い← →高い 全体(3.88)				低い← →高い 全体(4.29)				低い← →高い 全体(4.47)			
		2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5
全体(N=1,105)													
居住地 地域別	山陽小学校区(n=201)												
	山陽西小学校区(n=109)												
	山陽東小学校区(n=127)												
	山陽北小学校区(n=168)												
	桜が丘小学校区(n=179)												
	赤坂地域小学校区(n=85)												
	熊山地域小学校区(n=103)												
	吉井地域小学校区(n=82)												
性別	男性(n=448)												
	女性(n=630)												
	回答しない(n=21)												
年齢別	29歳以下(n=89)												
	30歳代(n=136)												
	40歳代(n=179)												
	50歳代(n=199)												
	60歳代(n=263)												
	70歳代以上(n=233)												

28. 市民主体のまちづくり（市民参画）

29. 地域コミュニティの育成

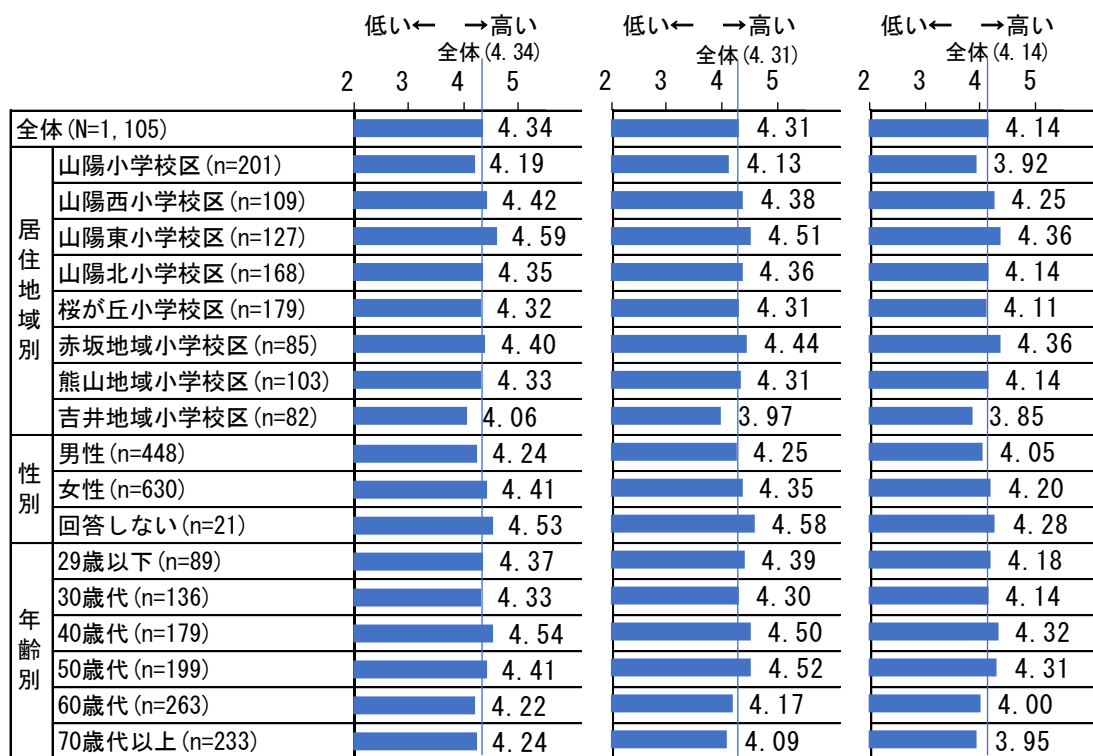
30. 道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）



31. 目的地へ行けるバス路線があるか

32. バスと電車の乗り継ぎは便利か

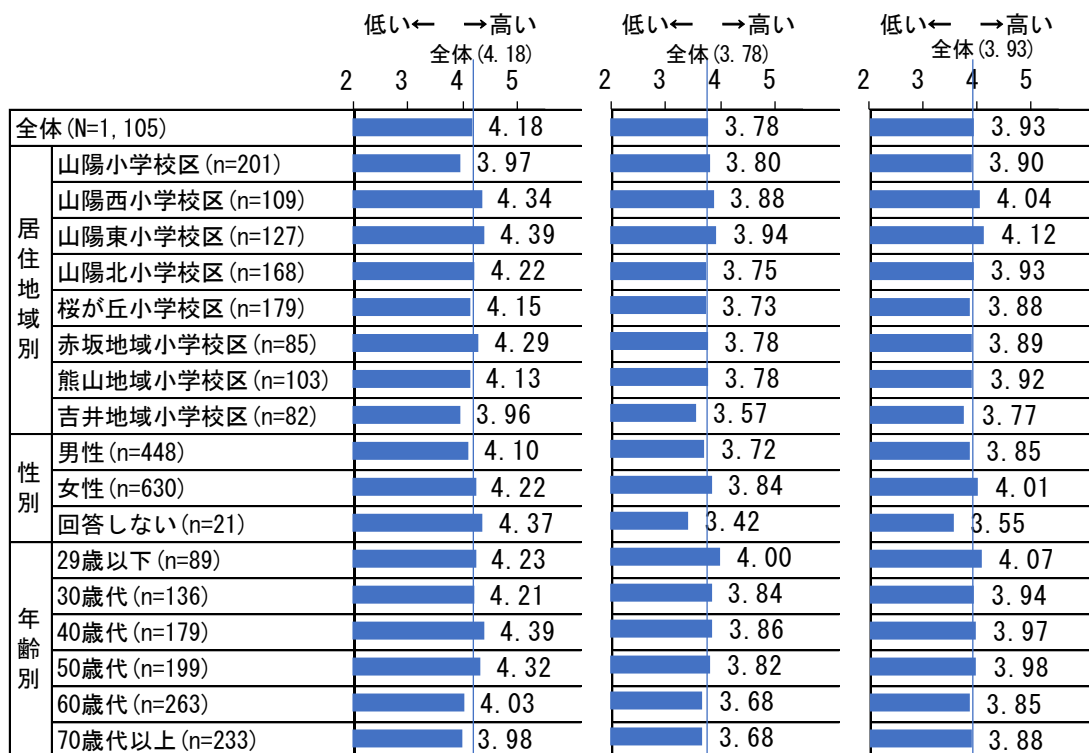
33. バスからバスへの乗り継ぎは便利か



34. バスの運行時間帯（始発・最終）は充実しているか

35. 男女共同参画社会の形成

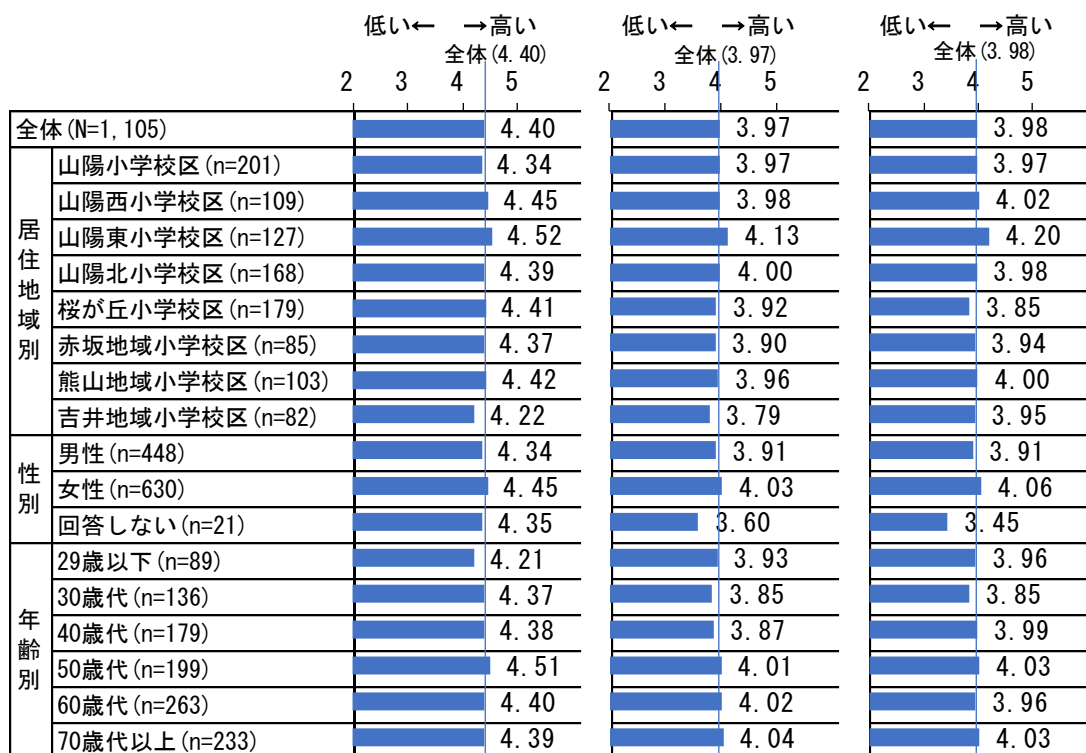
36. 人権尊重社会の形成



37. 高齢者福祉の充実

38. 保健・医療の充実（健康づくりの取り組み）

39. 地域福祉の充実



40. 生涯学習社会の  
確立

41. 生涯スポーツの  
振興

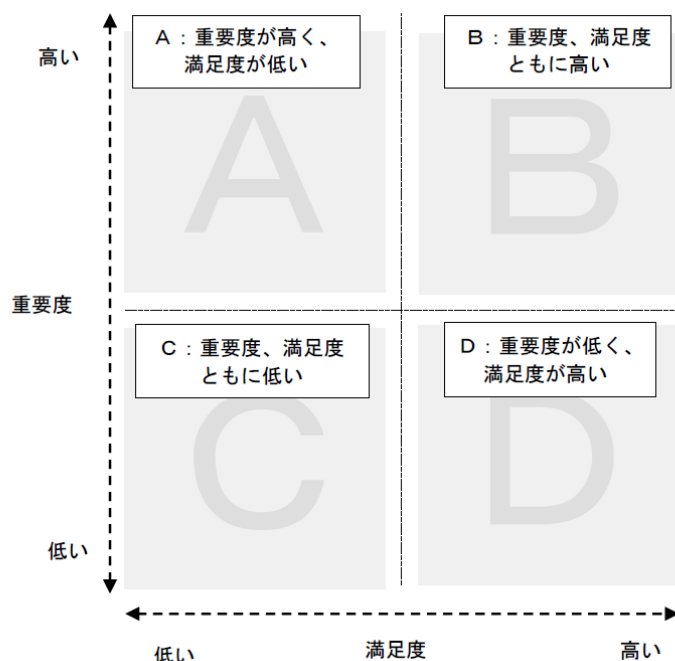
		低い← →高い 全体 (3.75)				低い← →高い 全体 (3.74)			
		2	3	4	5	2	3	4	5
全体 (N=1, 105)		3.75				3.74			
居住地別	山陽小学校区 (n=201)	3.76				3.83			
	山陽西小学校区 (n=109)	3.65				3.75			
	山陽東小学校区 (n=127)	3.93				3.96			
	山陽北小学校区 (n=168)	3.83				3.78			
	桜が丘小学校区 (n=179)	3.79				3.71			
	赤坂地域小学校区 (n=85)	3.63				3.63			
	熊山地域小学校区 (n=103)	3.71				3.57			
	吉井地域小学校区 (n=82)	3.55				3.42			
性別	男性 (n=448)	3.68				3.68			
	女性 (n=630)	3.82				3.80			
	回答しない (n=21)	3.65				3.40			
年齢別	29歳以下 (n=89)	3.85				3.94			
	30歳代 (n=136)	3.81				3.90			
	40歳代 (n=179)	3.81				3.72			
	50歳代 (n=199)	3.85				3.77			
	60歳代 (n=263)	3.62				3.60			
	70歳代以上 (n=233)	3.69				3.71			



### (3) 満足度と重要度の相関

横軸を満足度、縦軸を重要度とした相関を確認します。

満足度と重要度の各々の平均を示す点から左上 (A)、右上 (B)、左下 (C)、右下 (D) の4つの領域は、以下のような傾向を示しています。

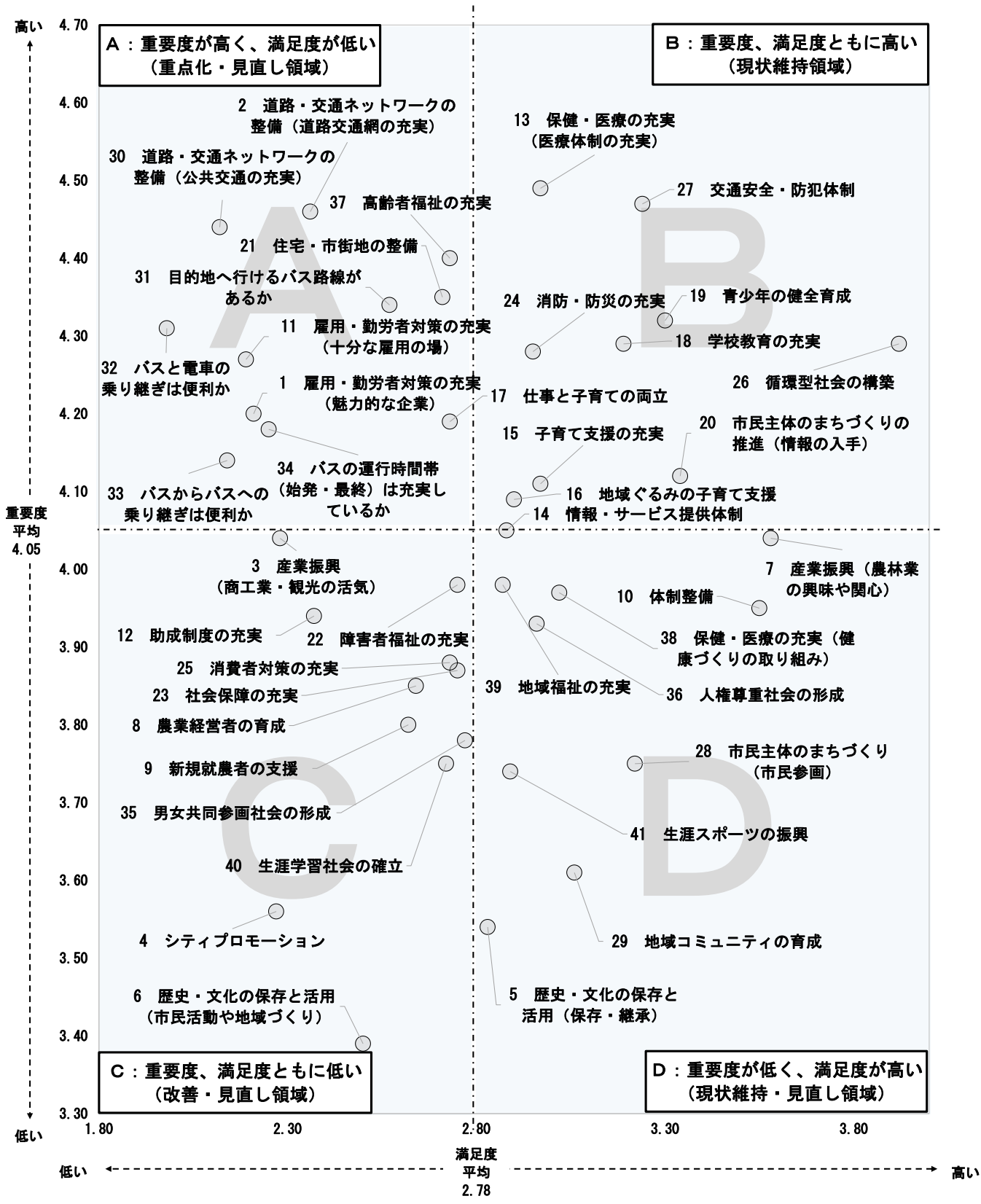


#### A. 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

Aの領域は、重要度が高く満足度が低いため、優先的に見直しが必要な領域といえます。Aの領域に該当する主な項目は、「1.雇用・勤労者対策の充実（魅力的な企業）」「2.道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）」「11.雇用・勤労者対策の充実（十分な雇用の場）」「17.仕事と子育ての両立」「21.住宅・市街地の整備」「30.道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」「31.目的地へ行けるバス路線があるか」「32.バスと電車の乗り継ぎは便利か」「33.バスからバスへの乗り継ぎは便利か」「34.バスの運行時間帯（始発・最終）は充実しているか」「37.高齢者福祉の充実」となっています。

#### B. 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

Bの領域は、重要度と満足度がともに高いため、現状維持が求められる領域といえます。Bの領域に該当する主な項目は、「13.保健・医療の充実（医療体制の充実）」「14.情報・サービス提供体制」「15.子育て支援の充実」「16.地域ぐるみの子育て支援」「18.学校教育の充実」「19.青少年の健全育成」「20.市民主体のまちづくりの推進（情報の入手）」「24.消防・防災の充実」「26.循環型社会の構築」「27.交通安全・防犯体制」となっています。



取組項目		満足度	重要度	領域	
企業誘致	1	雇用・勤労者対策の充実 (魅力的な企業)	2.21	4.20	A
	2	道路・交通ネットワークの整備 (道路交通網の充実)	2.36	4.46	A
商工業・ 観光振興	3	産業振興(商工業・観光の活気)	2.28	4.04	C
	4	シティプロモーション	2.27	3.56	C
	5	歴史・文化の保存と活用 (保存・継承)	2.83	3.54	D
	6	歴史・文化の保存と活用 (市民活動や地域づくり)	2.50	3.39	C
強い農業の確立	7	産業振興(農林業の興味や関心)	3.58	4.04	D
	8	農業経営者の育成	2.64	3.85	C
	9	新規就農者の支援	2.62	3.80	C
	10	体制整備	3.55	3.95	D
家庭環境創出	11	雇用・勤労者対策の充実 (十分な雇用の場)	2.19	4.27	A
	12	助成制度の充実	2.37	3.94	C
出産・子育て 環境創出	13	保健・医療の充実(医療体制の充実)	2.97	4.49	B
	14	情報・サービス提供体制	2.88	4.05	B
	15	子育て支援の充実	2.97	4.11	B
	16	地域ぐるみの子育て支援	2.90	4.09	B
	17	仕事と子育ての両立	2.73	4.19	A
教育環境創出	18	学校教育の充実	3.19	4.29	B
	19	青少年の健全育成	3.30	4.32	B
移住・定住が 進むまち創出	20	市民主体のまちづくりの推進 (情報の入手)	3.34	4.12	B
	21	住宅・市街地の整備	2.71	4.35	A
	22	障害者福祉の充実	2.75	3.98	C
	23	社会保障の充実	2.75	3.87	C
	24	消防・防災の充実	2.95	4.28	B
	25	消費者対策の充実	2.73	3.88	C
	26	循環型社会の構築	3.92	4.29	B
	27	交通安全・防犯体制	3.24	4.47	B
協働による まちづくり推進	28	市民主体のまちづくり(市民参画)	3.22	3.75	D
	29	地域コミュニティの育成	3.06	3.61	D
	30	道路・交通ネットワークの整備 (公共交通の充実)	2.12	4.44	A
	31	目的地へ行けるバス路線があるか	2.57	4.34	A
	32	バスと電車の乗り継ぎは便利か	1.98	4.31	A
	33	バスからバスへの乗り継ぎは便利か	2.14	4.14	A
	34	バスの運行時間帯(始発・最終)は 充実しているか	2.25	4.18	A
	35	男女共同参画社会の形成	2.77	3.78	C
	36	人権尊重社会の形成	2.96	3.93	D
高齢者の 生きがい創出	37	高齢者福祉の充実	2.73	4.40	A
	38	保健・医療の充実 (健康づくりの取り組み)	3.02	3.97	D
	39	地域福祉の充実	2.87	3.98	D
	40	生涯学習社会の確立	2.72	3.75	C
	41	生涯スポーツの振興	2.89	3.74	D
平均			2.78	4.05	

## Ⅲ 資料（アンケート調査票）

### 赤磐市まちづくり市民アンケート調査

～赤磐市の未来のために皆さまのご意見をお聞かせください～

#### アンケート調査へのご協力をお願い

皆さまには、日頃から市政に対してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みにご協力いただきありがとうございます。

赤磐市では、人口減少・少子高齢社会の到来においても、赤磐市がさらに発展していくための指針として、令和2年度に第2次赤磐市総合計画の見直しを行い、また新たに第2期赤磐市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

この計画及び戦略の策定から2年が経過し、赤磐市の取り組みについて市民の皆さまからご意見をいただくため、アンケート調査を実施します。

このアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、3,000人を無作為に選ばせていただきお願いしております。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございませんのでご安心ください。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

SDGs（持続可能な開発目標）の  
主な目標



令和4年10月

赤磐市長 友實 武則

#### <調査票の記入について>

- アンケート調査票は、封筒のあて名のご本人様自らがご回答ください。  
(ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談の上、ご家族の方が記入してください。)
- 回答にあたっては、設問で特に注意書きのない場合は、該当する選択肢を1つ選んで、番号に○印をつけてください。ただし、「その他」を選択する場合は、(カッコ)内に内容を具体的にご記入ください。  
設問に注意書きがある場合は、その指示に従って回答してください。
- ご記入いただいた調査票は、令和4年10月28日(金)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、投函してください。
- このアンケートについてご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

赤磐市役所総合政策部 政策推進課 TEL：086-955-1220(直通)

FAX：086-955-1261

メール：sousei@city.akaiwa.lg.jp





あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19歳  | 2. 20～24歳  | 3. 25～29歳  | 4. 30～34歳  |
| 5. 35～39歳  | 6. 40～44歳  | 7. 45～49歳  | 8. 50～54歳  |
| 9. 55～59歳  | 10. 60～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70～74歳 |
| 13. 75～79歳 | 14. 80歳以上  |            |            |

問3 あなたがお住まいの地域を教えてください。

赤磐市 ( \_\_\_\_\_ )

※字名または〇〇丁目まで記入してください。

例：赤磐市下市、赤磐市桜が丘東〇丁目

問4 あなたの職業を教えてください。

- |              |                   |            |
|--------------|-------------------|------------|
| 1. 会社（団体）役員  | 2. 会社（団体）職員       | 3. 公務員・教職員 |
| 4. パート・アルバイト | 5. 派遣社員           | 6. 自営業     |
| 7. 農林業       | 8. 学生             | 9. 専業主婦・主夫 |
| 10. 無職       | 11. その他 ( _____ ) |            |

問5 あなたが就業・就学している地域を教えてください。

- |               |        |                     |
|---------------|--------|---------------------|
| 1. 赤磐市        | 2. 岡山市 | 3. 備前市              |
| 4. 瀬戸内市       | 5. 和気町 | 6. その他の地域 ( _____ ) |
| 7. 就業・就学していない |        |                     |

問6 あなたのお住まいを教えてください。

- |          |          |                  |
|----------|----------|------------------|
| 1. 一戸建持家 | 2. 一戸建借家 | 3. 賃貸アパート        |
| 4. 公営住宅  | 5. 社宅・寮  | 6. その他 ( _____ ) |

問7 あなたのご家族の構成を教えてください。

- |                 |                  |               |
|-----------------|------------------|---------------|
| 1. 単身世帯         | 2. 一世代世帯（夫婦のみ）   | 3. 二世代世帯（親と子） |
| 4. 三世代世帯（親と子と孫） | 5. その他 ( _____ ) |               |

問 8 あなたは現在の住所に住んで合計何年になりますか。

- |                  |                  |                 |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 3 年未満         | 2. 3 年以上 5 年未満   | 3. 5 年以上 10 年未満 |
| 4. 10 年以上 20 年未満 | 5. 20 年以上 30 年未満 | 6. 30 年以上       |

問 9 あなたは、生まれたときからずっと現在の住所に住んでいますか。

- |   |
|---|
| 1. 生まれたときからずっと住んでいる →問 11                 |
| 2. 赤磐市内の別の住所から引っ越してきた→問 10-1              |
| 3. 途中で引っ越して来た →問 10-1・10-2・10-3           |
| 4. 市内や市外に一度出ていたが、現在の住所に戻ってきた (Uターン) →問 11 |

問 10-1 問 9 で「2. 赤磐市内の別の住所から引っ越してきた」「3. 途中で引っ越して来た」を選択された方にお聞きします。あなたが移り住んだきっかけは何ですか。

- |               |             |                    |
|---------------|-------------|--------------------|
| 1. 就職・就学のため   | 2. 転勤・転職のため | 3. 家族の転勤・転職のため     |
| 4. 住宅を住み替えたため | 5. 結婚のため    | 6. 親や子どもと同居・近居するため |
| 7. その他 ( )    |             |                    |

問 10-2 問 9 で「3. 途中で引っ越して来た」を選択された方にお聞きします。選ぶ際に考慮したことは何ですか。あなたの考えに最も近いものを 3 つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1 位	2 位	3 位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			
1. 会社・学校が近くにあったため      2. 手頃な価格・賃料の住宅があったため 3. 通学・通勤の公共交通の便がよかったため 4. 通学・通勤の道路網が便利であったため      5. 買い物などが便利のため 6. 高齢者・障がい者への福祉が充実していたため 7. 子育て環境が充実していたため      8. 教育環境がよかったため 9. 山林や農地、自然が多く環境がよかったため 10. 下水道や公園などの都市基盤が整っていたため 11. 自然災害が少ないため      12. その他 ( ) 13. 特になし			

問 10-3 問 9 で「3. 途中で引っ越して来た」を選択された方にお聞きします。選ぶ際に赤磐市の取組で参考になったり、魅力的に感じた取組はありましたか。具体的な取組名もわかれば記入してください。

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. 子育て支援の取組        | 取組名 ( ) |
| 2. 教育の取組           | 取組名 ( ) |
| 3. 福祉の取組           | 取組名 ( ) |
| 4. その他 ( )         |         |
| 5. 特に市の取組は参考にしていない |         |



【暮らしやすさ】

問 17 あなたは、赤磐市は暮らしやすいまちだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 暮らしやすい→問 18-1  | 2. どちらかといえば暮らしやすい→問 18-1 |
| 3. どちらともいえない→問 19 | 4. どちらかといえば暮らしにくい→問 18-2 |
| 5. 暮らしにくい→問 18-2  |                          |

問 18-1 問 17 で「1. 暮らしやすい」及び「2. どちらかといえば暮らしやすい」を選択された方にお聞きします。どのようなところが暮らしやすいと感じますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- |            |       |          |       |       |       |
|------------|-------|----------|-------|-------|-------|
| 1. 自然      | 2. 交通 | 3. 医療・福祉 | 4. 産業 | 5. 娯楽 | 6. 教育 |
| 7. その他 ( ) |       |          |       |       |       |

問 18-2 問 17 で「4. どちらかといえば暮らしにくい」及び「5. 暮らしにくい」を選択された方にお聞きします。どのようなところが暮らしにくいと感じますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- |            |       |          |       |       |       |
|------------|-------|----------|-------|-------|-------|
| 1. 自然      | 2. 交通 | 3. 医療・福祉 | 4. 産業 | 5. 娯楽 | 6. 教育 |
| 7. その他 ( ) |       |          |       |       |       |

問 19 あなたは、これからも赤磐市に住み続けたいと思いますか。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 住み続けたい→問 21         | 2. どちらかといえば住み続けたい→問 21 |
| 3. どちらかといえば住みたくない→問 20 | 4. 住みたくない→問 20         |

問 20 問 19 で「3. どちらかといえば住みたくない」及び「4. 住みたくない」を選択された方にお聞きします。あなたが赤磐市に住みたくない主な理由は何ですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1 位	2 位	3 位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			

- |  |
|--|
| <p>1. 道路事情や交通の便が悪い</p> <p>2. 日常の買い物が不便</p> <p>3. 保健・医療分野のサービスや施設が不十分</p> <p>4. 市内に適当な職場がない</p> <p>5. 地域の行事や近所づきあいが面倒</p> <p>6. スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分</p> <p>7. 福祉分野のサービスや施設が不十分</p> <p>8. 子どもの保育・教育のことが心配</p> <p>9. 自然の減少や環境の悪化が進んでいる</p> <p>10. 上下水道等の生活環境施設整備が遅れている</p> <p>11. 住環境の整備が遅れている</p> <p>12. 消防、防災、防犯体制に不安を感じる</p> <p>13. その他 ( )</p> |
|--|



【まちづくり】

問 21 あなたは、赤磐市が推進している施策に興味や関心がありますか。

1. ある	2. ややある	3. どちらともいえない	4. あまりない	5. ない
-------	---------	--------------	----------	-------

問 22 あなたは、これからの赤磐市がどのようなまちになったらいいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1位	2位	3位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			
1. 住民のまちづくり活動への参画が活発な一体感と和のあるまち 2. 自然と共生した環境にやさしいまち 3. 防災体制が充実した安全なまち 4. 保健、医療、福祉が充実した安心したまち 5. 産業が盛んで賑わいと活力のあるまち 6. 教育、文化を大切にされた心豊かなまち 7. その他 ( ) 8. 特になし			

問 23 今後、赤磐市がより暮らしやすいまちになるためには何が必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1位	2位	3位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			
1. 企業誘致による安定的で良質な雇用（企業誘致、企業用地の確保など） 2. 商工業・観光振興による賑わいと活力（交流人口の増加、地域経済の活性化など） 3. 強い農業（地域ブランドの推進、6次産業化、農家の育成や支援など） 4. 安心して家庭を築き、出産・子育てができる環境（保育サービスの充実など） 5. 子どもが健やかに育つ教育環境（学習環境の整備、郷土への愛着育成など） 6. 移住・定住が進むまち（移住・定住相談、支援体制の充実や魅力発信など） 7. 支えあいを中心とした協働によるまちづくり（市民主体のまちづくりなど） 8. 高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域（高齢者就労支援や社会参加など） 9. 障がい者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域（障がい者就労支援や社会参加など） 10. 公共交通が充実して歩いて暮らせるまちづくり（交通結節点の整備など） 11. 医療・福祉・商業等がコンパクトに集積したまちづくり（地域拠点の整備など） 12. 自然豊かで、環境に配慮したまちづくり（快適な生活環境の保全推進など） 13. その他 ( ) 14. 特になし			





赤磐市の取組についておたずねします。

問 26 赤磐市の取組や地域の現状に対する満足度と、今後、赤磐市が重点的・優先的に取り組んでいく必要があるかについてお聞きします。下記の項目ごとに、「現在の満足度」及び「今後の重要度」について、「5（思う）」～「1（思わない）」及び「5（重要）」～「1（重要でない）」のうち、それぞれあなたの考えに最も近いものを1つ選んで数字に○をしてください。

項目	現在の満足度					今後の重要度					
	思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない	
重点戦略 I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る											
戦略プログラム 1 企業誘致による安定的で良質な雇用創出プログラム について											
1	(雇用・勤労者対策の充実) 赤磐市には魅力的な企業が充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	(道路・交通ネットワークの整備) 道路交通網は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
重点戦略 I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る											
戦略プログラム 2 商工業・観光振興による賑わいと活力創出プログラム について											
3	(産業振興) 赤磐市の商工業・観光業は活気がありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	(シティプロモーション) 赤磐市についてテレビ・雑誌等で良く見聞きしますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	(歴史・文化の保存と活用) 史跡や伝統文化の保存・継承がされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	歴史・文化を活用した市民活動や地域づくりが活発ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
重点戦略 I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る											
戦略プログラム 3 強い農業の確立プログラム について											
7	(産業振興) 赤磐市の農林業や農産物について興味や関心がありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	現在の満足度					今後の重要度					
	思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない	
重点戦略Ⅰ 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る											
戦略プログラム 3 強い農業の確立プログラム について											
8	(農業経営者の育成) 経営感覚を持った農業者を育成する環境が整っていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	(新規就農者の支援) 赤磐市で新しく農業を始めようとする人に対する支援は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	(体制整備) 新たな農業支援体制が必要だと思いますか。(人材・農地・賃金等)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
重点戦略Ⅱ 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る											
戦略プログラム 1 安心して家庭を築ける環境創出プログラム について											
11	(雇用・勤労者対策の充実) 赤磐市には雇用の場が十分ありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	(助成制度の充実) 居住に関する助成制度は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
重点戦略Ⅱ 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る											
戦略プログラム 2 安心して出産・子育てができる環境創出プログラム について											
13	(保健・医療の充実) 医療体制が充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	(情報・サービス提供体制) 子育てに関する情報は十分得られていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	(子育て支援の充実) 子育て支援体制は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	(地域ぐるみの子育て支援) 地域ぐるみで子どもを守り育てる環境は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	(仕事と子育ての両立) 仕事と子育ての両立ができる環境は整っていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	現在の満足度					今後の重要度					
	思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない	
重点戦略 II 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る 戦略プログラム3 子どもが健やかに育つ教育環境創出プログラム について											
18	(学校教育の充実) 子どもたちは、充実した教育を受けられていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	(青少年の健全育成) 子どもたちが健全に成長できる環境ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
重点戦略 III 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る 戦略プログラム 1 移住・定住が進むまち創出プログラム について											
20	(市民主体のまちづくりの推進) 広報紙やホームページなどにより、赤磐市の情報は入手しやすいですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	(住宅・市街地の整備) 住みやすく、利便性が良い良好な市街地形成がなされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	(障がい者福祉の充実) 障がいのある人に十分なサービスが提供されていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	(社会保障の充実) 自立を支援し、自立を促進させる取組は十分なされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	(消防・防災の充実) 災害の発生に備えた体制が十分に築かれていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	(消費者対策の充実) 消費者保護のため、適正な情報提供等が十分なされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	現在の満足度					今後の重要度					
	思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない	
26	(循環型社会の構築) ごみの分別収集など、循環型社会に向けた取組が充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27	(交通安全・防犯体制) 交通事故や犯罪の少ない安全・安心なまちですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
重点戦略 Ⅲ 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る											
戦略プログラム 2 支えあいを中心とした協働によるまちづくり推進プログラムについて											
28	(市民主体のまちづくりの推進) 市民活動や地域活動（地域の清掃活動など）により、市民がまちづくりに参画できていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29	(地域コミュニティの育成) 地域のコミュニティ活動は活発ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30	(道路・交通ネットワークの整備～34) 公共交通（バス・電車等）は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31	目的地へ行けるバス路線がありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	バスと電車の乗り継ぎは便利ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
33	バスからバスへの乗り継ぎは便利ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34	バスの運行時間帯（始発・最終）は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35	(男女共同参画社会の形成) 性別に関係なく、個性や能力が発揮できるまちですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36	(人権尊重社会の形成) 人権を尊重するまちですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	現在の満足度					今後の重要度					
	思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない	
重点戦略 Ⅲ 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る											
戦略プログラム 3 高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域創出プログラムについて											
37	(高齢者福祉の充実) 高齢になっても安心して暮らせる、福祉が充実したまちですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
38	(保健・医療の充実) 健康教室など、健康づくりのための取組が充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
39	(地域福祉の充実) 地域での支えあいや助け合い等の地域福祉が浸透していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
40	(生涯学習社会の確立) 生涯にわたり学習できる機会に恵まれていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
41	(生涯スポーツの振興) スポーツを楽しむ機会に恵まれていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

今後のまちづくりについて、ご意見・ご提案などがあればご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。記入漏れがないか、もう一度ご確認いただき、同封の返信用封筒にこのアンケート調査票を入れて、切手を貼らずにポストに投函してください。



令和4年度  
第2次赤磐市総合計画（後期基本計画）及び  
第2期赤磐市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組に関する  
市民アンケート調査報告書

発行日／令和5年2月

発行／赤磐市

編集／赤磐市役所総合政策部政策推進課

岡山県赤磐市下市 344

＊禁無断転載・複製

©赤磐市